

ココマⅡ

乾式腰壁タイプ 腰壁編 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

＜施工の前に＞



注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 本製品は、地上階設置用です。2階以上には設置しないでください。
- 屋根材へ接触する部品へシリコンシーリング材を使用する場合は、ポリカーボネート板のひび割れ等のおそれがありますので、当社指定の脱アルコール系シーリング材を現場で手配してください。
- 母屋の屋根から雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により、製品が破損するおそれがあります。
- スプレー式シリコン系潤滑剤およびアルコール系シーリング材は、現場で手配してください。
- 寒冷地では凍結破損を防ぐため、堅樋に排水路ヒーター等を取付けてください。



ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- ココマⅡはタイプ（仕様）によって専用の手順が存在します。
本書では、タイプ（仕様）専用の手順を下記の記号で記載していますので施工を行なう前に必ず確認してください。

《記号の意味》

タイプ



：ガーデンルームタイプ



：サイドスルータイプ



：オープンテラスタイプ

<施工上のご注意>

注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 製品の強度低下、またはケガの原因になりますので、ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - ・φ4ネジ：2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)
 - ・φ5ネジ：3.0N・m±0.5N・m (30±5kgf・cm)

ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

<仕上げ材（タイル）施工のご注意>

警告

- モルタルにてタイル張りする「モルタル張り工法」は絶対に行なわないでください。はく離や脱落してケガに至るおそれがあります。またヒビ割れが発生することにより、躯体内部に雨水が浸入して躯体を劣化させるおそれがあります。

注意

- 本工事は、専用乾式下地に専用タイルを専用接着剤で張付ける「接着剤張り工法」を採用しています。この工法以外では仕上げ材施工を行なわないでください。
- 取付説明書の順序通りに施工してください。所定の性能が得られないだけでなく、はく離や脱落してケガに至る場合があります。

ポイント

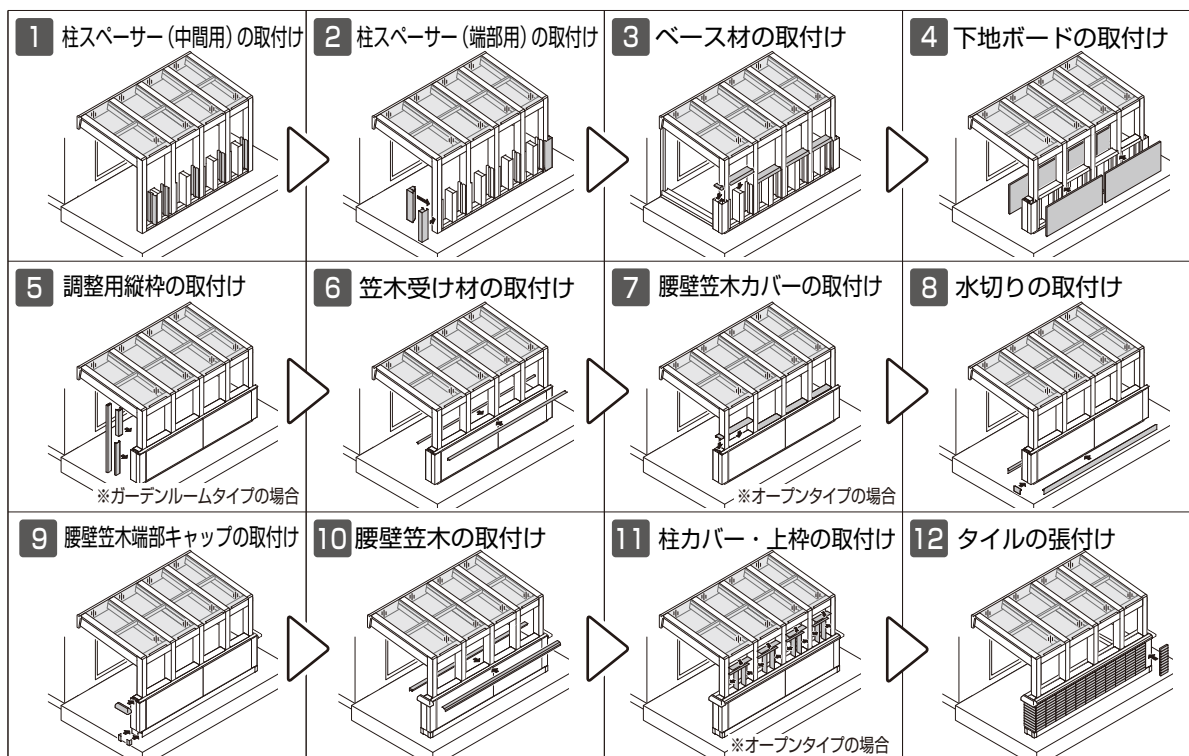
- 正しく施工していただくため、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工にあたっては、必ず使用する材料に付属する注意書きや取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

INDEX

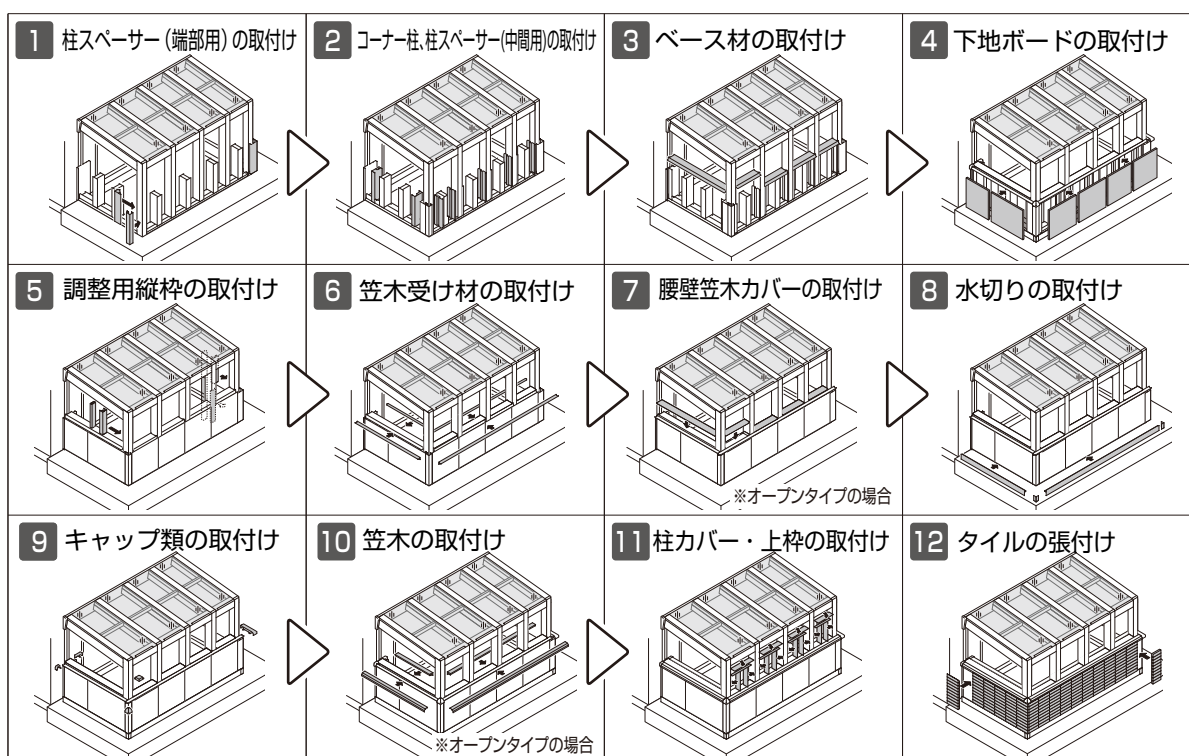
1	施工工程一覧	4
2	各部の名称	5
1.	前面腰壁タイプ	5
2.	L字腰壁タイプ（側面部）	6
3	梱包明細表	7
4	施工を行なう前に	18
1.	前面腰壁の場合	18
2.	L字腰壁の場合	19
3.	シーリング処理	20
4.	オプションを取付ける場合	20
5	前面腰壁の施工	21
1.	柱スペーサー（中間用）の取付け	21
2.	柱スペーサー（端部用）の取付け	22
3.	ベース材の取付け	24
4.	下地ボードの取付け	26
5.	腰壁調整縦枠の取付け	27
6.	腰壁笠木受けの取付け	28
7.	腰壁笠木カバーの取付け	29
8.	水切りの取付け	30
9.	腰壁笠木端部キャップの取付け	32
10.	腰壁笠木の取付け	33
11.	柱カバー、テラス用上枠の取付け	34
6	L字腰壁の施工	35
	本取付説明書の見方	35
1.	柱スペーサー（中間用）の取付け	35
2.	柱スペーサー、コーナー柱の取付け	37
3.	乾式腰壁用ベース材の取付け	40
4.	下地ボードの取付け	42
5.	腰壁調整縦枠の取付け	44
6.	笠木受け材の取付け	46
7.	腰壁笠木カバーの取付け	48
8.	水切りの取付け	50
9.	キャップ類の取付け	52
10.	笠木の取付け	54
11.	柱カバー、上枠の取付け	56
7	タイルの張付け	57
1.	梱包明細表	57
2.	施工フロー	59
3.	施工面の確認	60
4.	ジョイントテープの貼付け	61
5.	はるかベタイルの施工	63
6.	エコカラットの施工	71
7.	点検・仕上げ	76
8.	タイル切断寸法一覧	77
9.	施工が完了したら	87

1 施工工程一覧

前面腰壁タイプ

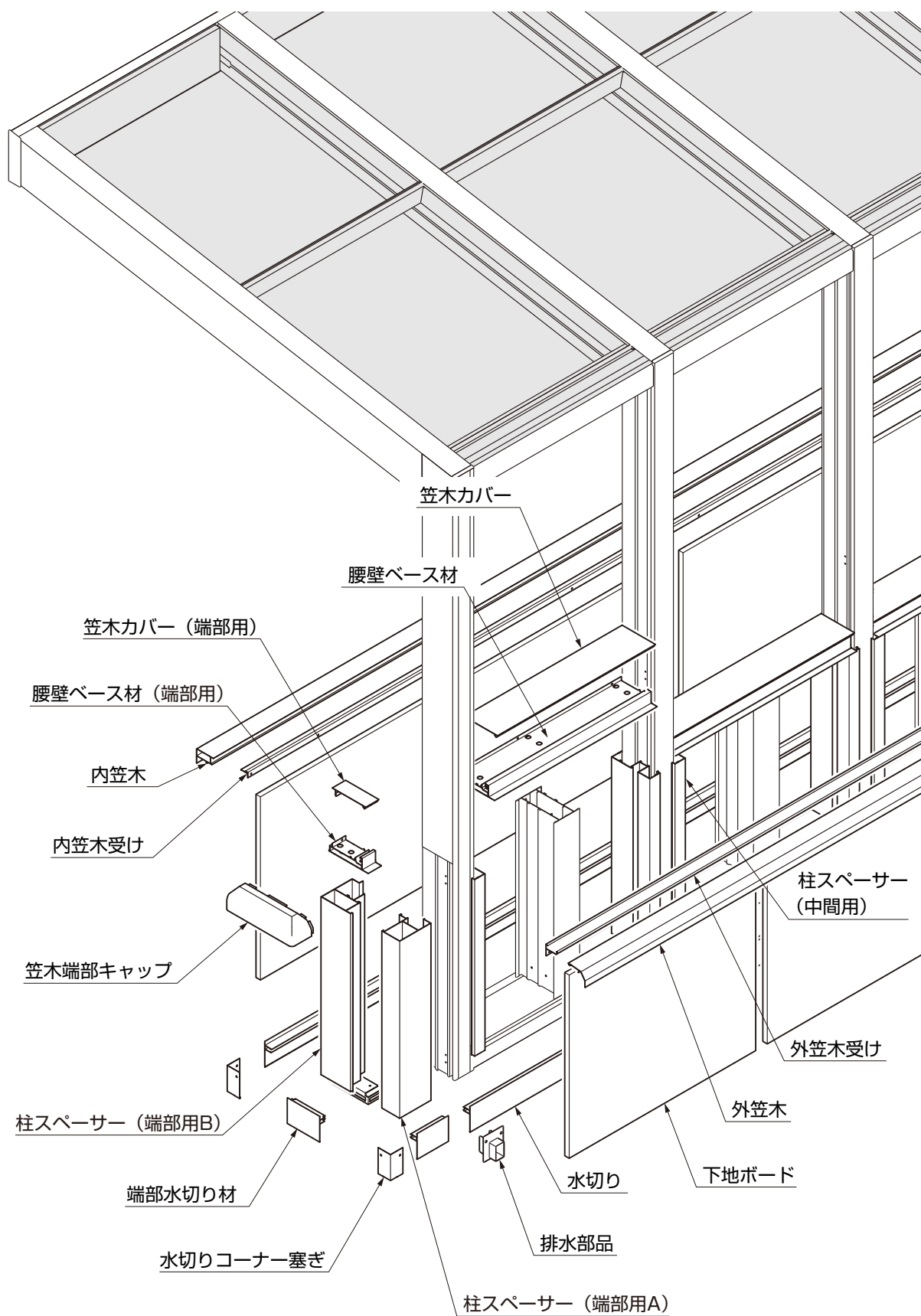


L字腰壁タイプ

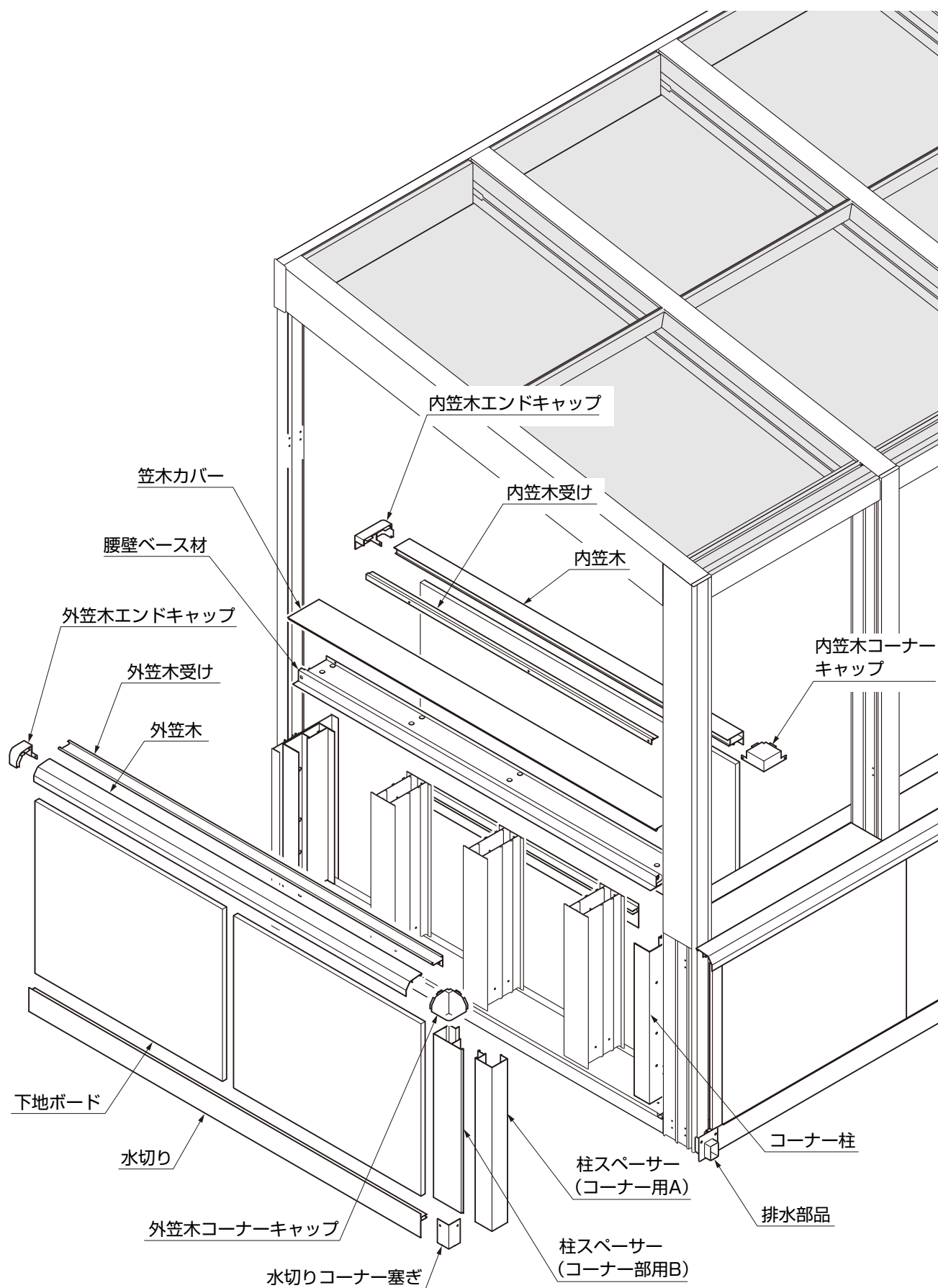


2 各部の名称

1. 前面腰壁タイプ

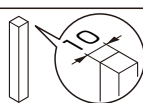
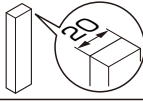
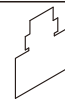


2. L字腰壁タイプ（側面部）

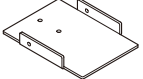
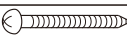
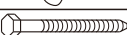


3 梱包明細表

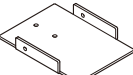
【1】 部品箱（乾式腰壁 ガーデンルームタイプ・サイドスルータイプ用）

名 称	略 図	員 数				
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
中間柱スリーブ		3	5	7	9	11
シリコンスプレー		1	1	1	1	1
接着剤		1	1	1	1	1
セッティングブロック (H10)		4	6	8	10	12
セッティングブロック (H20)		—	2	4	6	8
セッティングブロック (H2)		4	4	4	4	4
ビルトイン雨樋排水部品		2	2	2	2	2
ブチルコーキング		1	1	1	1	1
ベース材端部排水テープ		4	6	8	10	12
桁キャップ右		1	1	1	1	1
桁キャップ左		1	1	1	1	1
垂木掛けキャップ右		1	1	1	1	1
垂木掛けキャップ左		1	1	1	1	1
垂木掛け下用キャップL		1	1	1	1	1
垂木掛け下用キャップR		1	1	1	1	1
垂木取付金具		6	8	10	12	14

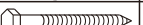
【1】 部品箱（乾式腰壁 ガーデンルームタイプ・サイドスルータイプ用）つづき

名 称	略 図	員 数				
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
水切りコーナー塞ぎ		4	4	4	4	4
端部水切り固定金具		2	2	2	2	2
端部水切り材		2	2	2	2	2
柱キャップ		3	4	5	6	7
柱コーナー塞ぎ		2	2	2	2	2
柱一桁取付金具		4	6	8	10	12
笠木端部キャップ補強部品		2	2	2	2	2
MDペンダントライト電気工事説明書 取付説明書<R011>	—	1	1	1	1	1
ココマⅡ取扱説明書<UE091>	—	1	1	1	1	1
シーリング箇所一覧 ココマⅡ 開口部編<E393>	—	1	1	1	1	1
シーリング箇所一覧 ココマⅡ 乾式腰壁タイプ編<E391>	—	1	1	1	1	1
ココマⅡ デッキ編（樹ら楽ステージ）乾式腰壁タイプ 取付説明書<E388>	—	1	1	1	1	1
ココマⅡ 開口部編 取付説明書<E370>	—	1	1	1	1	1
ココマⅡ 乾式腰壁タイプ 腰壁編 取付説明書<E369>	—	1	1	1	1	1
ココマⅡ 基本タイプ/乾式腰壁基本タイプ フレーム編 取付説明書<E368>	—	1	1	1	1	1
フレーム編用 納まり別 参照ページ一覧<E405>	—	1	1	1	1	1
乾式腰壁編用 納まり別 参照ページ一覧<E406>	—	1	1	1	1	1
開口編用 納まり別 参照ページ一覧<E407>	—	1	1	1	1	1
【1-1】 30 フィッシャープラグ S6 小袋入		5	7	9	12	15
【1-2】 M6平座金		20	23	25	27	29
【1-3】 φ4.1×63丸木ネジ		5	7	9	12	15
【1-4】 φ4×12トラスタッピンネジ1種 D=8		2	2	2	2	2
【1-5】 φ4×12トラスタッピンネジ2種 D=8 座金組込PW+樹脂パッキン		59	79	99	118	138
【1-6】 φ4×12トラスタッピンネジ3種 D=8		17	21	26	30	34
【1-7】 φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		145	198	252	305	356
【1-8】 φ4×19ナベドリルネジ D=8.2		5	7	9	12	15
【1-9】 φ4×25サラドリルネジ D=8		39	59	79	99	118
【1-10】 φ4×25ナベタッピンネジ2種 D=7 G=5		21	28	34	41	48
【1-11】 φ4×30ナベタッピンネジ1種		5	7	9	12	15
【1-12】 φ4×75ナベタッピンネジ1種 D=7		6	10	14	18	22
【1-13】 φ5×12トラスタッピンネジ3種 D=10		28	41	55	67	80
【1-14】 φ5×8トラスタッピンネジ3種		2	2	2	2	2
【1-15】 φ6×70六角コーチスクリュー		19	21	23	25	27
【1-16】 φ9×150アンカー棒		2	2	2	2	2

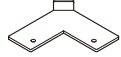
【1】 部品箱（乾式腰壁 オープンテラスタイプ用）

名 称	略 図	員 数				
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
中間柱スリーブ		3	5	7	9	11
接着剤		1	1	1	1	1
ビルトイン雨樋排水部品		2	2	2	2	2
ブチルコーキング		1	1	1	1	1
桁キャップ右		1	1	1	1	1
桁キャップ左		1	1	1	1	1
垂木掛けキャップ右		1	1	1	1	1
垂木掛けキャップ左		1	1	1	1	1
垂木掛け下用キャップL		1	1	1	1	1
垂木掛け下用キャップR		1	1	1	1	1
垂木取付金具		6	8	10	12	14
水切りコーナー塞ぎ		4	4	4	4	4
端部水切り固定金具		2	2	2	2	2
端部水切り材		2	2	2	2	2
柱キャップ		3	4	5	6	7
柱－桁取付金具		4	6	8	10	12
笠木端部キャップ補強部品		2	2	2	2	2

【1】 部品箱 （乾式腰壁 オープンテラスタイプ用） つづき

名 称	略 図	員 数				
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
ココマⅡ取扱説明書<UE091>	—	1	1	1	1	1
シーリング箇所一覧 ココマⅡ 乾式腰壁タイプ編<E391>	—	1	1	1	1	1
ココマⅡ デッキ編（樹ら楽ステージ）乾式腰壁タイプ 取付説明書<E388>	—	1	1	1	1	1
ココマⅡ 乾式腰壁タイプ 腰壁編 取付説明書<E369>	—	1	1	1	1	1
ココマⅡ 基本タイプ/乾式腰壁基本タイプ フレーム編 取付説明書<E368>	—	1	1	1	1	1
フレーム編用 納まり別 参照ページ一覧<E405>	—	1	1	1	1	1
乾式腰壁編用 納まり別 参照ページ一覧<E406>	—	1	1	1	1	1
【1-1】 30 フィッシャーブラグ S6 小袋入		5	7	9	12	15
【1-2】 M6平座金		20	23	25	27	29
【1-3】 φ4.1×63丸木ネジ		5	7	9	12	15
【1-4】 φ4×12トラスタッピンネジ1種 D=8		2	2	2	2	2
【1-5】 φ4×12トラスタッピンネジ2種 D=8 座金組込PW+樹脂パッキン		59	79	99	118	138
【1-6】 φ4×12トラスタッピンネジ3種 D=8		17	21	26	30	34
【1-7】 φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		145	198	252	305	356
【1-8】 φ4×19ナベドリルネジ D=8.2		5	7	9	12	15
【1-9】 φ4×25サラドリルネジ D=8		39	59	79	99	118
【1-10】 φ4×25ナベタッピンネジ2種 D=7 G=5		21	28	34	41	48
【1-11】 φ4×30ナベタッピンネジ1種		5	7	9	12	15
【1-12】 φ4×75ナベタッピンネジ1種 D=7		6	10	14	18	22
【1-13】 φ5×12トラスタッピンネジ3種 D=10		28	41	55	67	80
【1-14】 φ5×8トラスタッピンネジ3種		2	2	2	2	2
【1-15】 φ6×70六角コーチスクリュー		19	21	23	25	27
【1-16】 φ9×150アンカー棒		2	2	2	2	2

【1】 部品箱 （乾式 L字腰壁用）

名 称	略 図	員 数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
中間柱スリーブ		3	5	7	9
内面塞ぎ材B		1	1	1	1
笠木コーナーキャップ補強部品		1	1	1	1
笠木エンドキャップ補強部品		2	2	2	2
躯体方立キャップ		1	1	1	1
【1-1】 30 フィッシャーブラグ S6 小袋入		3	5	6	8
【1-3】 φ4.1×63丸木ネジ		4	6	6	8
【1-6】 φ4×12トラスタッピンネジ3種 D=8		3	3	3	3
【1-7】 φ4×13ナベドリルネジ D=8.2		58	80	93	115
【1-8】 φ4×19ナベドリルネジ D=8.2		3	5	6	8
【1-9】 φ4×25サラドリルネジ D=8		39	59	79	99
【1-10】 φ4×25ナベタッピンネジ2種 D=7 G=5		10	15	19	24
【1-11】 φ4×30ナベタッピンネジ1種		3	5	6	8
【1-12】 φ4×75ナベタッピンネジ1種 D=7		6	10	15	19
【1-13】 φ5×12トラスタッピンネジ3種 D=10		1	1	1	1

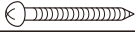
【1】 部品箱 （乾式腰壁 正面上延長用）

名 称	略 図	員 数
デッキベース材固定金具		2
【1-7】 $\phi 4 \times 13$ ナベドリルネジ D=8.2		39
【1-9】 $\phi 4 \times 25$ サラドリルネジ D=8		79
【1-18】 $\phi 4 \times 40$ ナベドリルネジ D=8.2		4

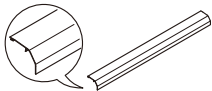
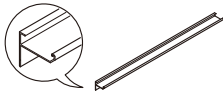
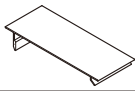
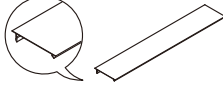
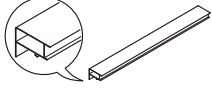
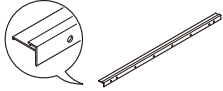
【1】 部品箱 （乾式 L字腰壁下延長用）

名 称	略 図	員 数
内面塞ぎ材A1 L=36.5		1
内面立上げスペーサー受け金具		1
【1-7】 $\phi 4 \times 13$ ナベドリルネジ D=8.2		7
【1-9】 $\phi 4 \times 25$ サラドリルネジ D=8		66

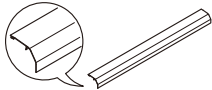
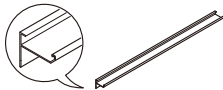
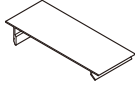
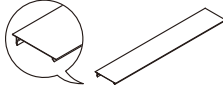
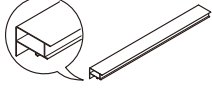
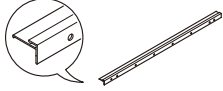
【1】 部品箱 （乾式腰壁 横延長用）

名 称	略 図	員 数
中間柱スリーブ		3
【1-1】 30 フィッシャープラグ S6 小袋入		5
【1-3】 $\phi 4.1 \times 63$ 丸木ネジ		5
【1-7】 $\phi 4 \times 13$ ナベドリルネジ D=8.2		44
【1-8】 $\phi 4 \times 19$ ナベドリルネジ D=8.2		5
【1-9】 $\phi 4 \times 25$ サラドリルネジ D=8		39
【1-10】 $\phi 4 \times 25$ ナベタッピンネジ2種 D=7 G=5		8
【1-11】 $\phi 4 \times 30$ ナベタッピンネジ1種		5
【1-12】 $\phi 4 \times 75$ ナベタッピンネジ1種 D=7		6
【1-17】 腰壁ベース材 取付ボルト		4

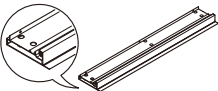
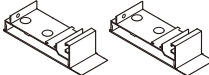
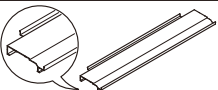
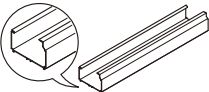
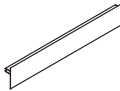
【2】 前面笠木セット（乾式腰壁-サイドスルータイプ・ガーデンルームタイプ用）

名 称	略 図	員 数				
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
外笠木		1	1	1	1	1
外笠木受け		1	1	1	1	1
笠木カバー（端部用）		2	2	2	2	2
笠木カバー		2	3	4	5	6
内笠木		1	1	1	1	1
内笠木受け		1	1	1	1	1

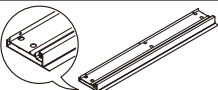
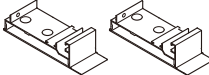
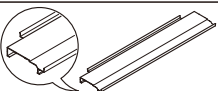
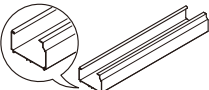
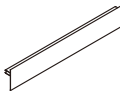
【3】 前面笠木セット（乾式腰壁-オープンテラスタイプ用）

名 称	略 図	員 数				
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
外笠木		1	1	1	1	1
外笠木受け		1	1	1	1	1
笠木カバー（端部用）		2	2	2	2	2
笠木カバー		2	3	4	5	6
内笠木		1	1	1	1	1
内笠木受け		1	1	1	1	1

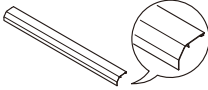
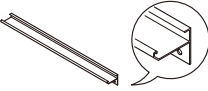
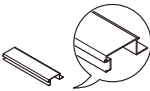
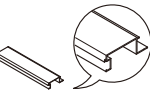
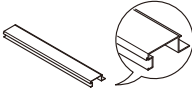
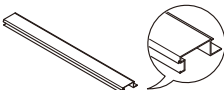
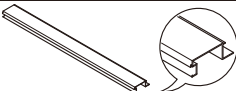
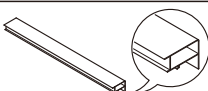
【4】 前面ベース材セット（乾式腰壁-サイドスルータイプ・ガーデンルームタイプ用）

名 称	略 図	員 数				
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
腰壁ベース材（中間用）		2	3	4	5	6
腰壁ベース（端部用）		左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1
ベース材		1	1	1	1	1
ベース受け		1	1	1	1	1
水切り		2	2	2	2	2

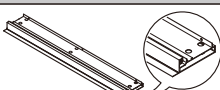
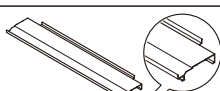
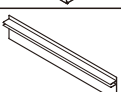
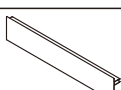
【5】 前面ベース材セット（乾式腰壁-オープンテラスタイプ用）

名 称	略 図	員 数				
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
腰壁ベース材（中間用）		2	3	4	5	6
腰壁ベース（端部用）		左右各1	左右各1	左右各1	左右各1	左右各1
ベース材		1	1	1	1	1
ベース受け		1	1	1	1	1
水切り		2	2	2	2	2

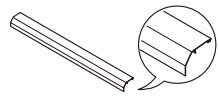
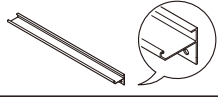
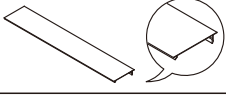
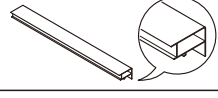
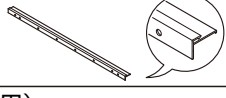
【6】側面笠木セット（ガーデンルームタイプ用）

名 称	略 図	員 数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
外笠木		1	1	1	1
外笠木受け		1	1	1	1
側面笠木カバーA L=224		1	1	1	1
側面笠木カバーA L=269		1	2	—	—
側面笠木カバーA L=469		1	—	2	2
側面笠木カバーA L=749		—	1	—	2
側面笠木カバーA L=949		—	—	1	—
側面笠木カバーB		1	1	1	1
内笠木		1	1	1	1
内笠木受け		1	1	1	1

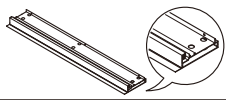
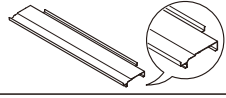
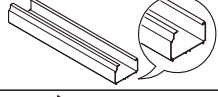
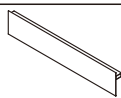
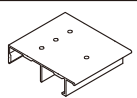
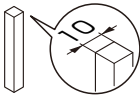
【7】側面ベース材セット（乾式腰壁-サイドスルータイプ・オープンテラスタイプ用）

名 称	略 図	員 数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
腰壁ベース材		1	1	1	1
ベース材		1	1	1	1
ベース受け		1	1	1	1
水切り（内用）		1	1	1	1
水切り（外用）		1	1	1	1

【8】側面笠木セット（サイドスルータイプ・オープンテラスタイプ用）

名 称	略 図	員 数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
外笠木		1	1	1	1
外笠木受け		1	1	1	1
笠木カバー		1	1	1	1
内笠木		1	1	1	1
内笠木受け		1	1	1	1

【9】側面ベース材セット（乾式腰壁-ガーデンルームタイプ用）

名 称	略 図	員 数			
		4尺	6尺	8尺	10尺
腰壁ベース材		1	1	1	1
ベース材		1	1	1	1
ベース受け		1	1	1	1
水切り（内用）		1	1	1	1
水切り（外用）		1	1	1	1
スリーブ台座		2	3	3	4
セッティングブロック（H10）		12	16	16	20

【10】 乾式腰壁柱スパーサーセット（端部用）

名 称	略 図	員 数
柱スパーサー（端部用A）		1
柱スパーサー（端部用B）		1

【11】 乾式腰壁柱スパーサーセット（コーナー用）

名 称	略 図	員 数
柱スパーサー（コーナー用A）		1
柱スパーサー（コーナー用B）		1

【12】 乾式腰壁下地ボードセット（側面用）

名 称	略 図	員 数
下地ボード（側面用）		1

【13】 腰壁前面笠木キャップセット

名 称	略 図	員 数
笠木端部キャップ		1

【14】 入隅用縦枠セット

名 称	略 図	員 数
入隅用縦枠		1
縦枠キャップ		1
【14-1】 φ4.1×45丸木ネジ		2

【15】 乾式腰壁柱スパーサーセット（中間用）

名 称	略 図	員 数	
		4本入	6本入
乾式腰壁柱スパーサー（中間用）		4	6

【16】 乾式腰壁下地ボードセット（前面用）

名 称	略 図	員 数
下地ボード（前面用）		1

【17】 乾式腰壁下地ボードセット（側面端部用）

名 称	略 図	員 数
下地ボード（側面端部用）		1

【18】 腰壁側面笠木キャップセット

名 称	略 図	員 数	
		右用	左用
L字腰壁外笠木エンドキャップ		R×1	L×1
L字腰壁内笠木エンドキャップ		R×1	L×1
L字腰壁外笠木コーナーキャップ		1	1
L字腰壁内笠木コーナーキャップ		1	1

【19】 前面ベース材セット（乾式腰壁-屋根なし腰壁タイプ用）

名 称	略 図	員 数
腰壁ベース材（延長用）		1.0間延長
ベース材		1
ベース受け		1
水切り		2
柱スパーサー（中間用）		2

【20】 前面笠木セット（乾式腰壁-屋根なし腰壁タイプ用）

名 称	略 図	員 数
		1.0間延長
外笠木		1
外笠木受け		1
笠木カバー		1
内笠木		1
内笠木受け		1

【21】 乾式腰壁 躯体見切り材セット

名 称	略 図	員 数
見切り材		1
コーナー柱		2

【22】 前面横枠 オープンテラス用

名 称	略 図	員 数
テラス用上枠		1
ネジ隠しフタ		1

【23】 前面テラス縦枠 腰壁用

名 称	略 図	員 数
柱カバー（オープンテラス用）		2

【24】 折戸用縦枠 腰壁用共通

名 称	略 図	員 数
折戸用縦枠戸当部材		1
調整FIX戸当部材		1
調整縦枠受けA		1
調整縦枠受けB		1
折戸用縦枠B		1
調整FIX受け		1
調整FIX調整縦枠		1
調整FIX調整縦枠用キャップ		2
調整縦枠スペーサー（1mm）		10
調整縦枠スペーサー（5mm）		2

【24】 折戸用縦枠 腰壁用共通 つづき

名 称	略 図	員 数
調整縦枠連結部品		1
調整FIX受けキャップ		1
【24-1】 φ4×10サラタッピンネジ D=6		1
【24-2】 φ4×16ナベドリルネジ D=8.2		21
【24-3】 φ4×40ナベドリルネジ D=8.2		4
【24-4】 φ4×25ナベドリルネジ		2
【24-5】 φ4.1×45丸木ネジ D=8.2		4
【24-6】 フィッシャープラグ S6		4

【25】 柱側フィックス縦枠セット 55ミリ用 L字腰壁

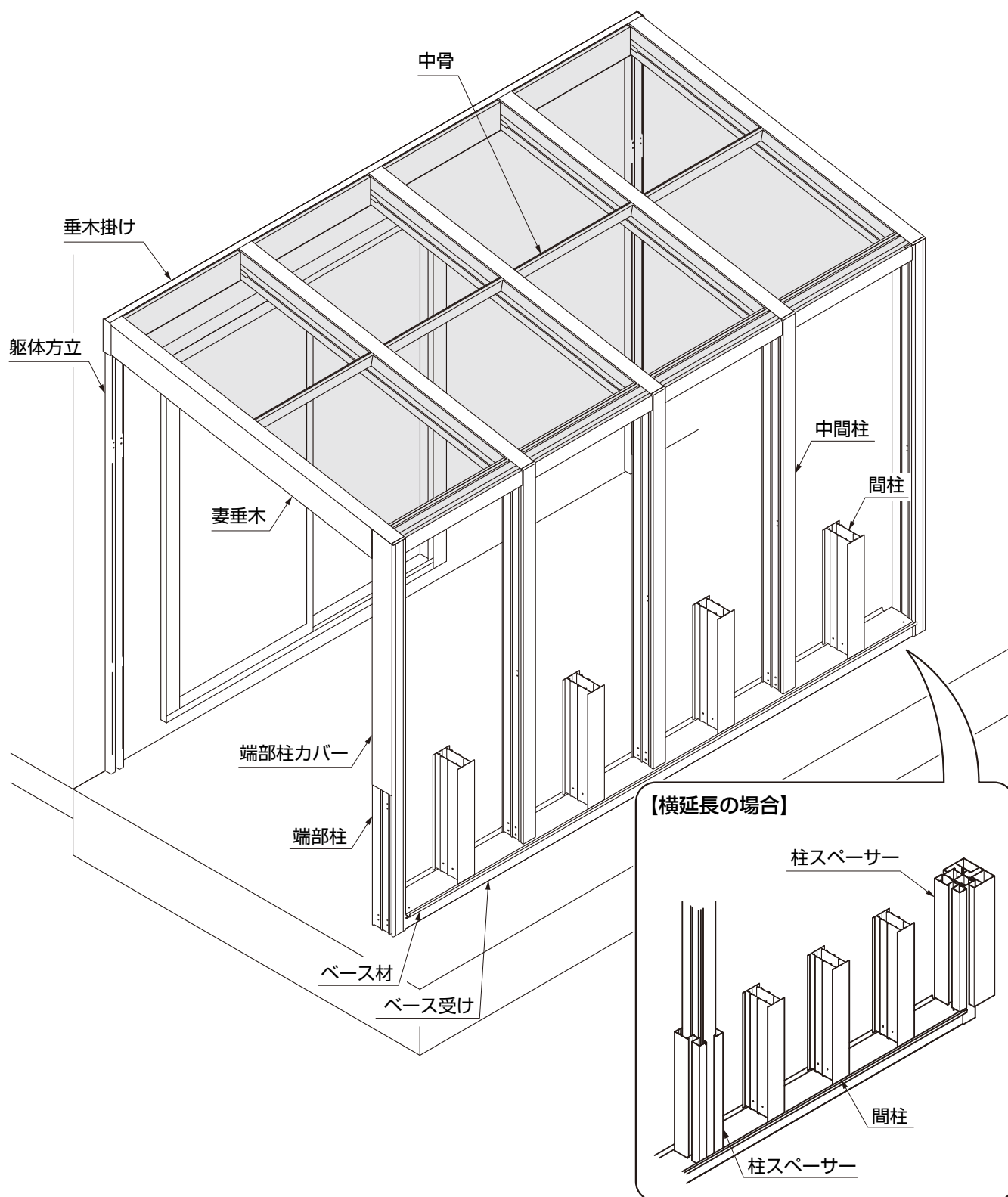
名 称	略 図	員 数
調整縦枠		1
調整縦枠受けA		1
【25-1】 φ4×16ナベドリルネジ D=8.2		6

【26】 柱側フィックス縦枠セット 55ミリ用 腰壁

名 称	略 図	員 数
調整縦枠		1
調整縦枠受けA		1
調整縦枠受けB		1
調整枠スペーサー（1mm）		10
調整枠スペーサー（5mm）		2
調整縦枠連結部品		1
【26-1】 φ4×16ナベドリルネジ D=8.2		6
【26-2】 φ4×40ナベドリルネジ D=8.2		4
【26-3】 φ4.1×45丸木ネジ D=8.2		4
【26-4】 フィッシャープラグ S6		4

4 施工を行なう前に

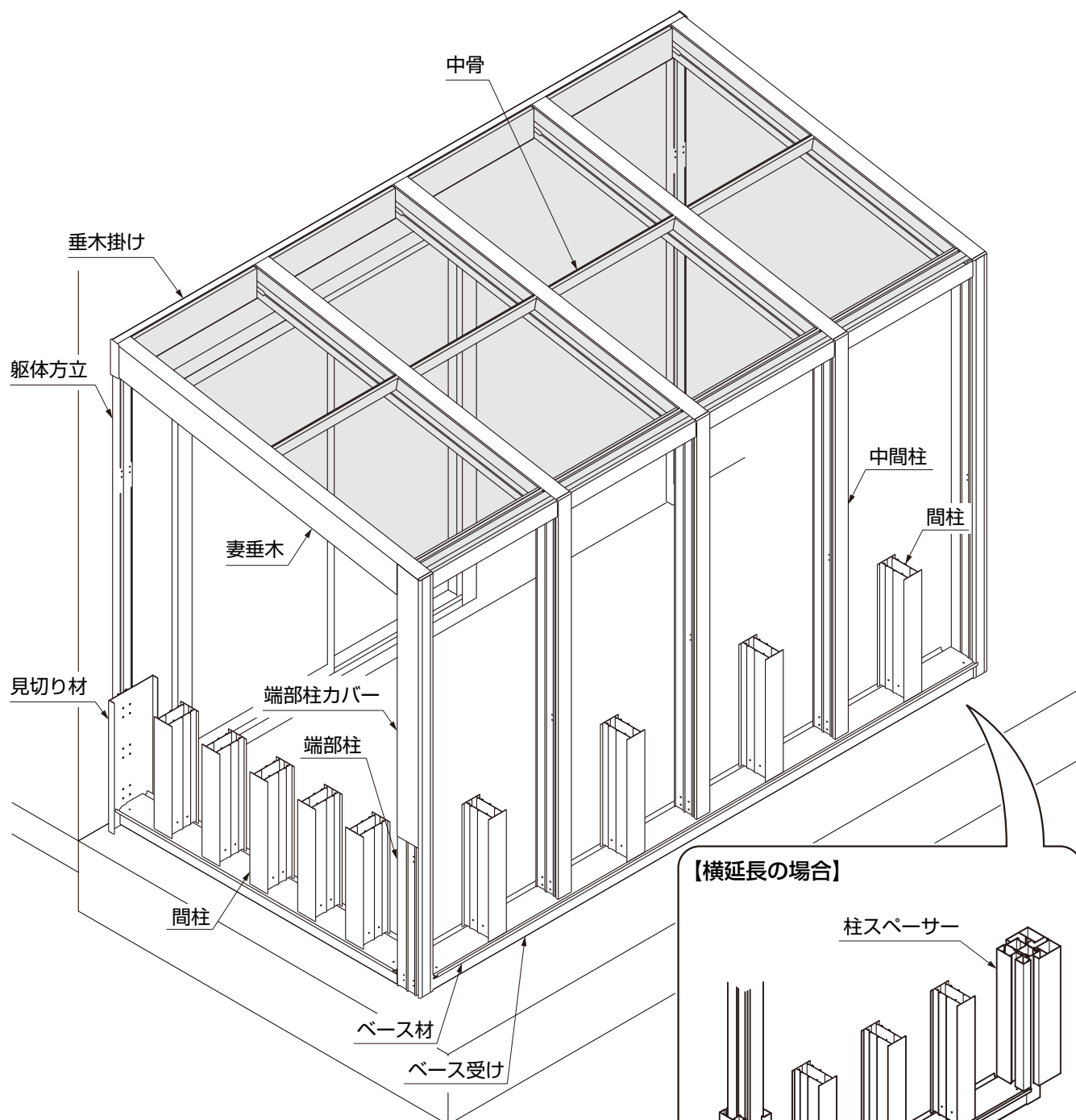
1. 前面腰壁の場合



ポイント

- 施工を行なう前に「ココマII 基本タイプ/乾式腰壁基本タイプ フレーム編 取付説明書<E368>」での施工が確実に完了しているか確認してください。

2. L字腰壁の場合

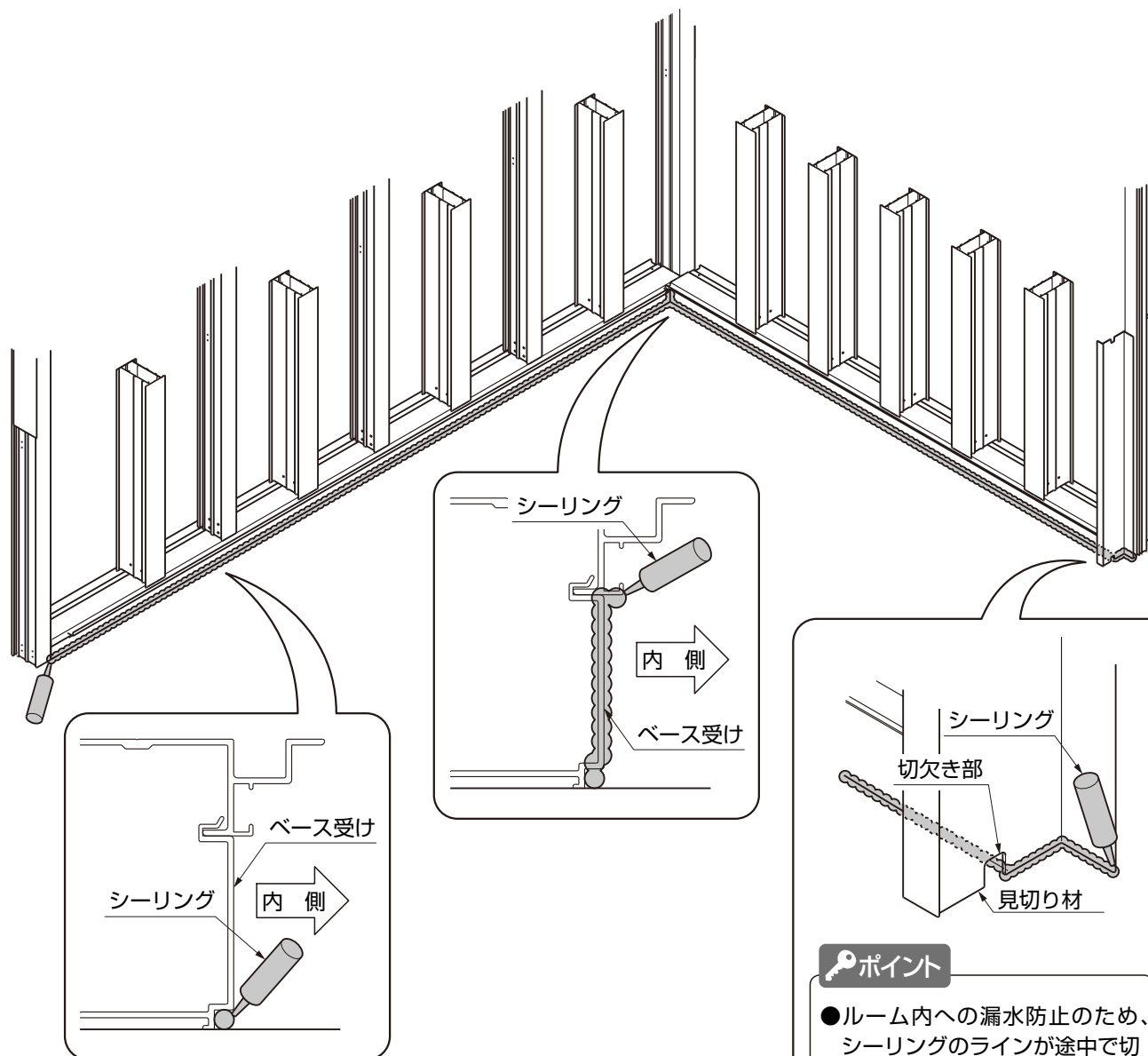


ポイント

- 施工を行なう前に「ココマⅡ 基本タイプ/乾式腰壁基本タイプ フレーム編 取付説明書<E368>」での施工が確実に完了しているか確認してください。

3. シーリング処理

4
施工を行なう
前に



①指定の箇所にシーリングをしてください。

ポイント

- ルーム内への漏水防止のため、シーリングのラインが途中で切れないように、切欠き部を通してシーリングしてください。

4. オプションを取付ける場合

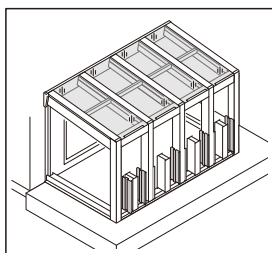
ポイント

- ココマII本体と合わせてオプション品を取付ける場合、本体のカバー材などを取付ける前にオプション品を取付けた方が良い場合があります。本取付説明書において、オプション品取付けに影響するページを右表に挙げていますので、該当するオプションの取付説明書も合わせて確認し、取付けてください。

対象オプション	本取付説明書内に影響する手順	
	ページ	手順
E389 前面スクリーン	P.34・56	11. 柱カバーの取付け
E378 カウンターテーブル	P.57	7. タイルの張付け

5 前面腰壁の施工

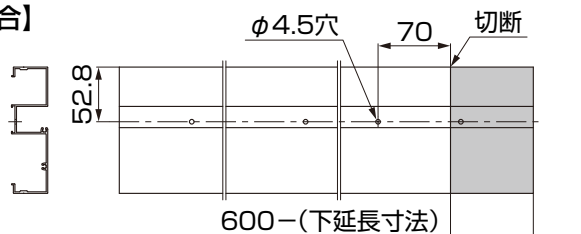
1. 柱スペーサー（中間用）の取付け ※L字腰壁の場合は、35ページ以降をご覧ください。



ポイント

【腰壁下延長の場合】

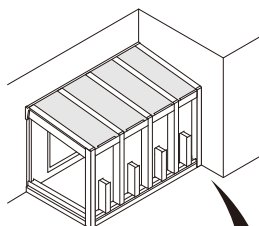
- 柱スペーサー（中間用）を加工してください。



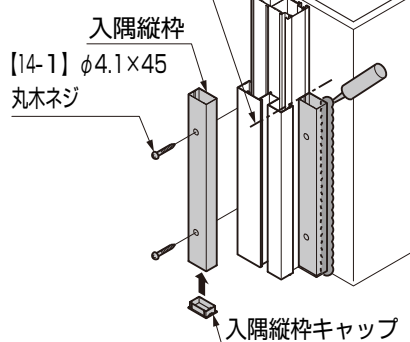
ポイント

【入隅仕様の場合】

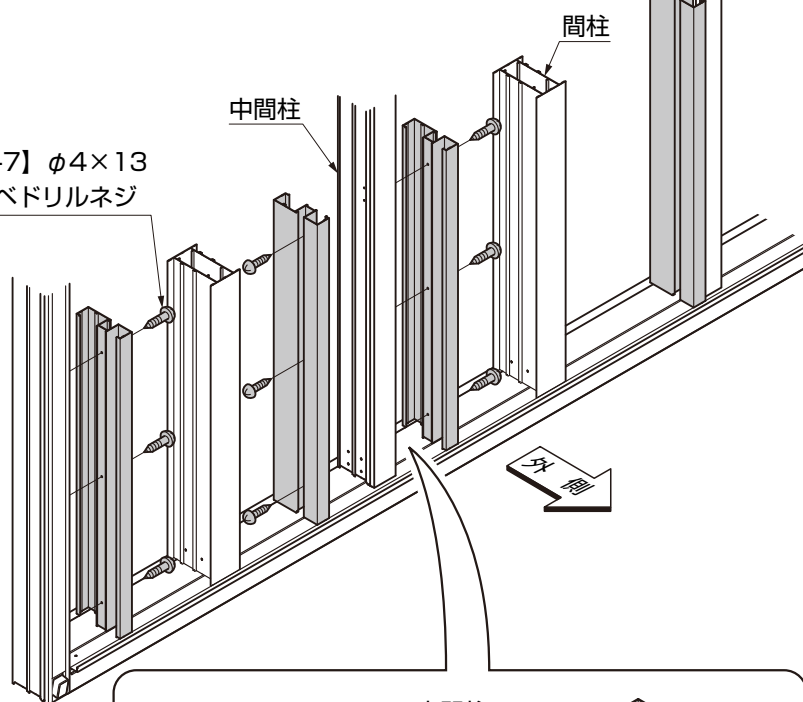
- 入隅縦枠を取付け、躯体との取合い部をシーリングしてください。



柱スペーサー（中間用）の
高さに合わせる

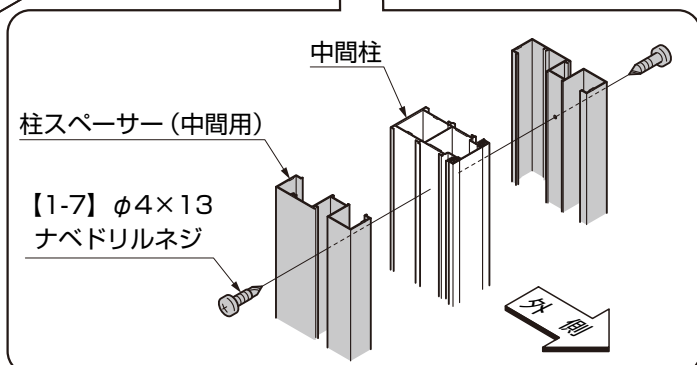


【1-7】φ4×13
ナベドリルネジ



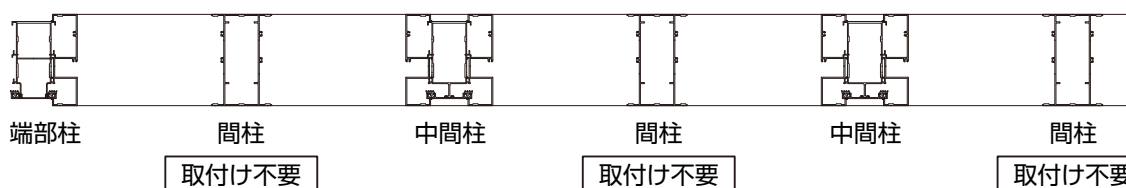
柱スペーサー（中間用）

【1-7】φ4×13
ナベドリルネジ



ポイント

- 柱スペーサーは端部柱の内側、中間柱の両側に取付けてください。（間柱には不要です。）

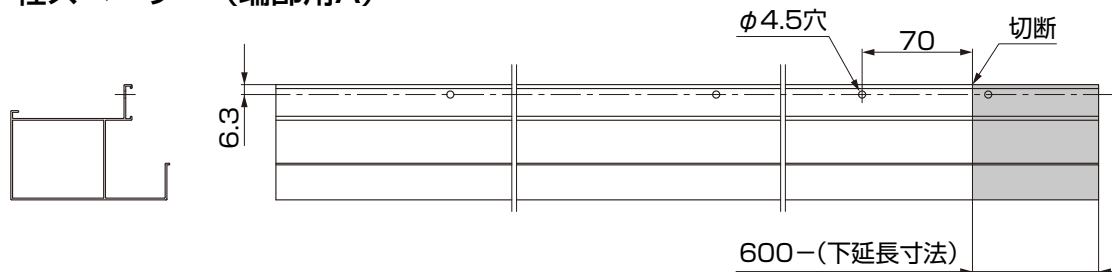


①柱スペーサー（中間用）を端部柱、中間柱に【1-7】で取付けてください。

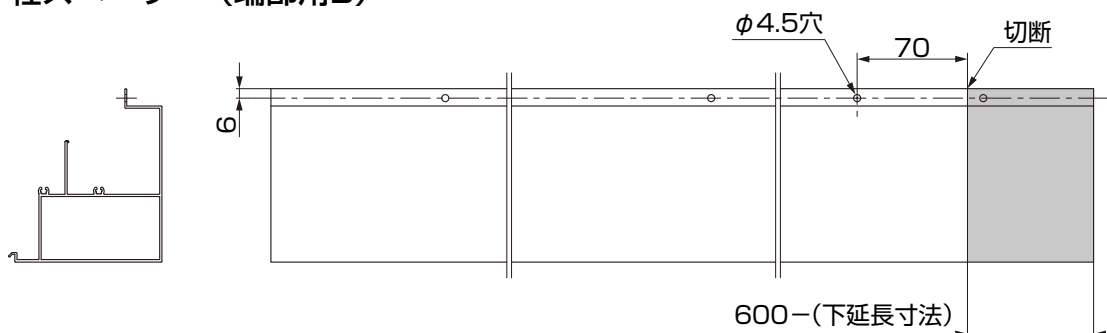
2. 柱スペーサー（端部用）の取付け ※入隅仕様の場合、入隅側は取付け不要です。

2-1 柱スペーサー（端部用）の加工 ※腰壁下延長の場合の作業です。

(1) 柱スペーサー（端部用A）



(2) 柱スペーサー（端部用B）



①柱スペーサー（端部用）を加工してください。

メモ

.....

.....

.....

.....

.....

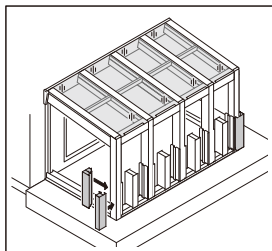
.....

.....

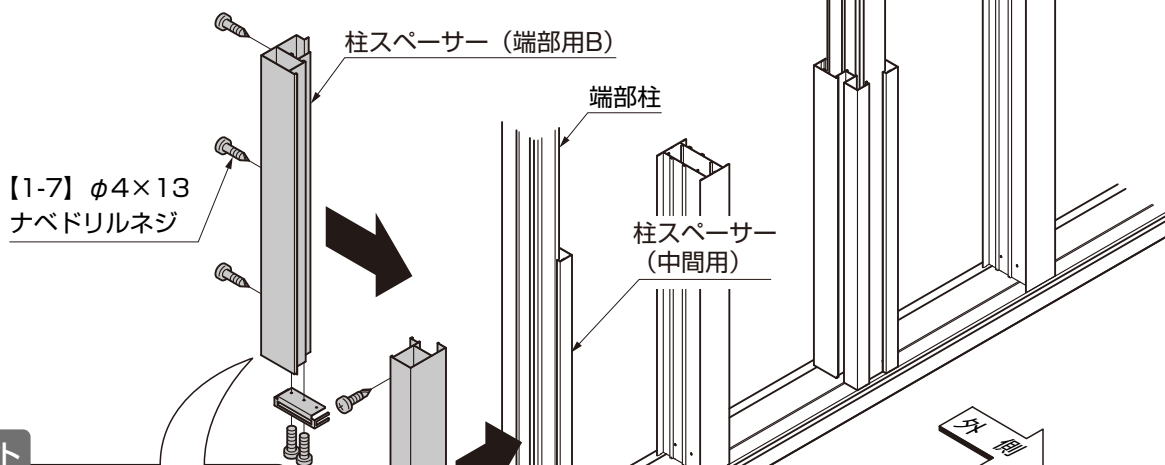
.....

.....

.....

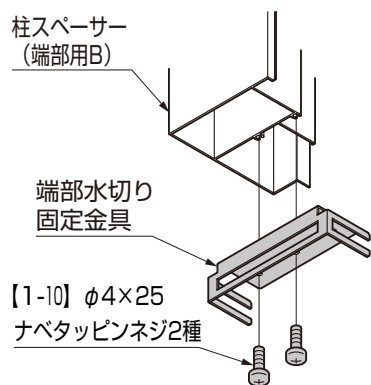


2-2 柱スペーサー（端部用）の取付け



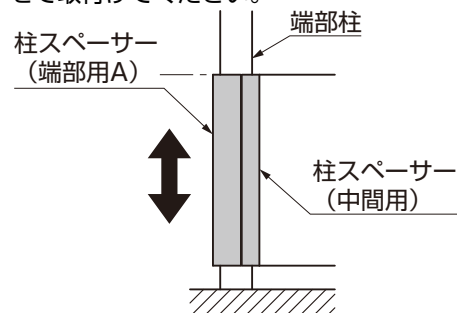
ポイント

- 端部水切り固定金具を先に取付けて下さい。



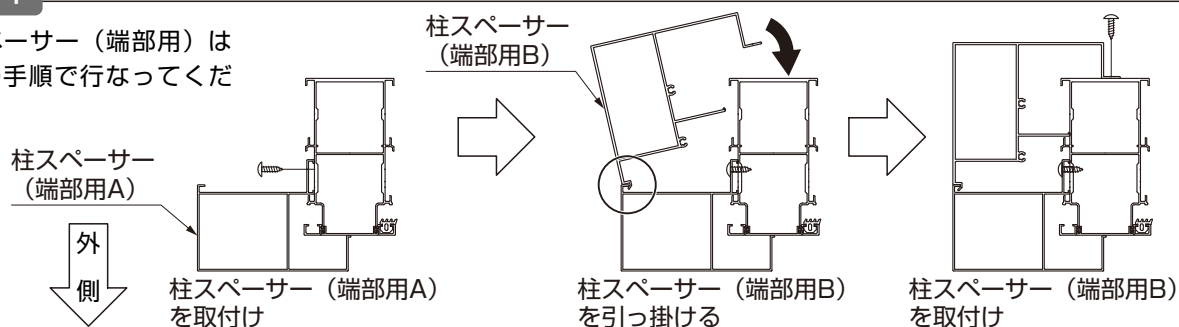
ポイント

- 柱スペーサー（中間用）の高さ位置に合わせて取付けてください。



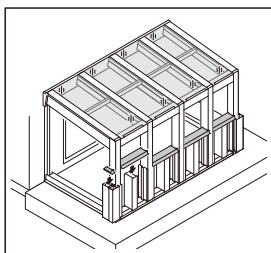
ポイント

- 柱スペーサー（端部用）は右記の手順で行なってください。



- ① 柱スペーサー（端部用A）を端部柱に【1-7】で取付けてください。
- ② 端部水切り固定金具を柱スペーサー（端部用B）に【1-10】で取付けてください。
- ③ 柱スペーサー（端部用B）を端部柱に【1-7】で取付けてください。

3. ベース材の取付け



3-1 標準仕様

【1-10】φ4×25
ナベタッピンネジ2種

腰壁ベース材

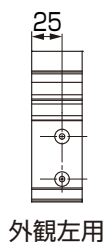
ベース材端部
排水テープ

間柱

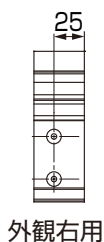
腰壁ベース材

ポイント

- 端部用の腰壁ベース材は左右があります。



外観左用



外観右用

【1-10】φ4×25
ナベタッピンネジ2種

腰壁ベース材（端部用）

柱スペーサー
（端部用B）

外観左

折り返し

ベース材端部排水テープ

ポイント

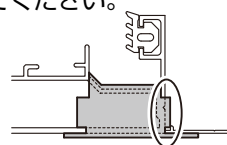
- 腰壁ベース材（端部用、横延長用）は貼付け不要です。

【オープンテラスタイプの場合】

- 貼付け不要です。

ポイント

- すき間ができないように貼付けてください。



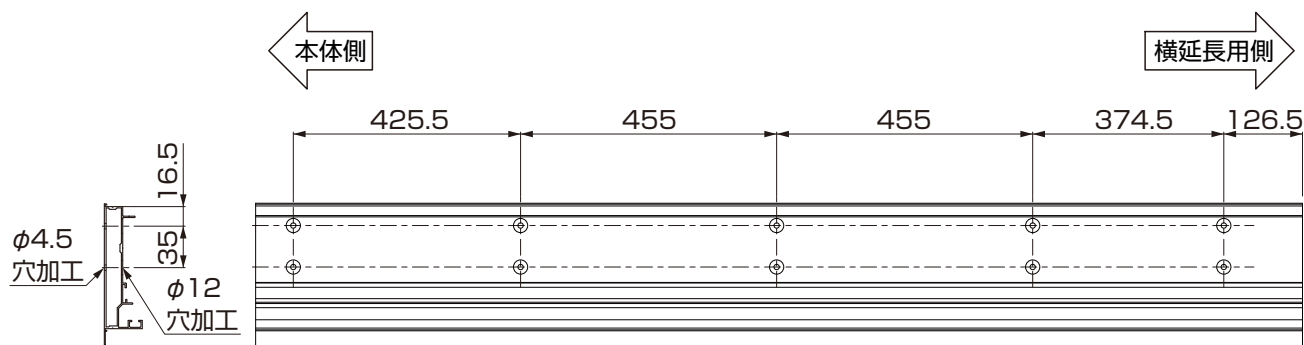
- ① ベース材端部排水テープをベース材の両端に貼付けてください。
- ② 腰壁ベース材を柱スペーサー、間柱に【1-10】で取付けてください。

3. (つづき)

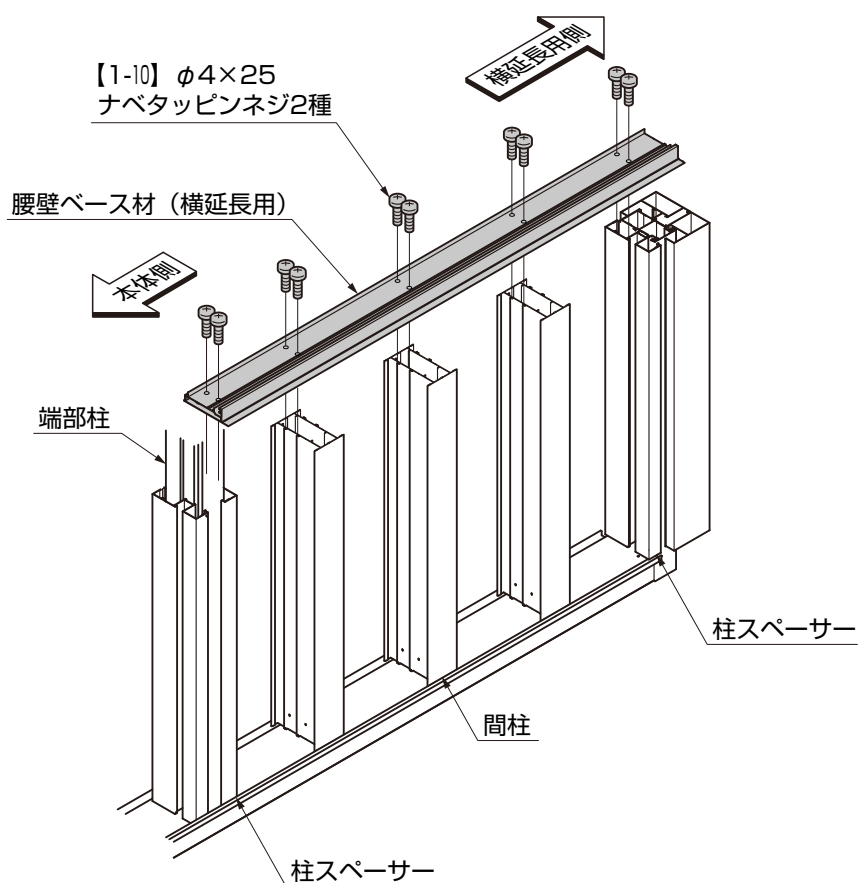
3-2 横延長

(1) 腰壁ベース材（横延長用）の加工

※本図（外観右側に横延長）と反対側に延長する場合は、対称の穴加工をしてください。

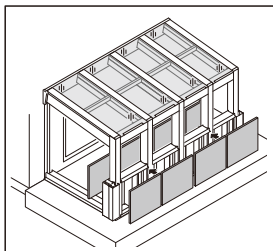


(2) 腰壁ベース材（横延長用）の取付け



①ベース材（横延長用）を柱スパーサー、間柱に【1-10】で取付けてください。

4. 下地ボードの取付け

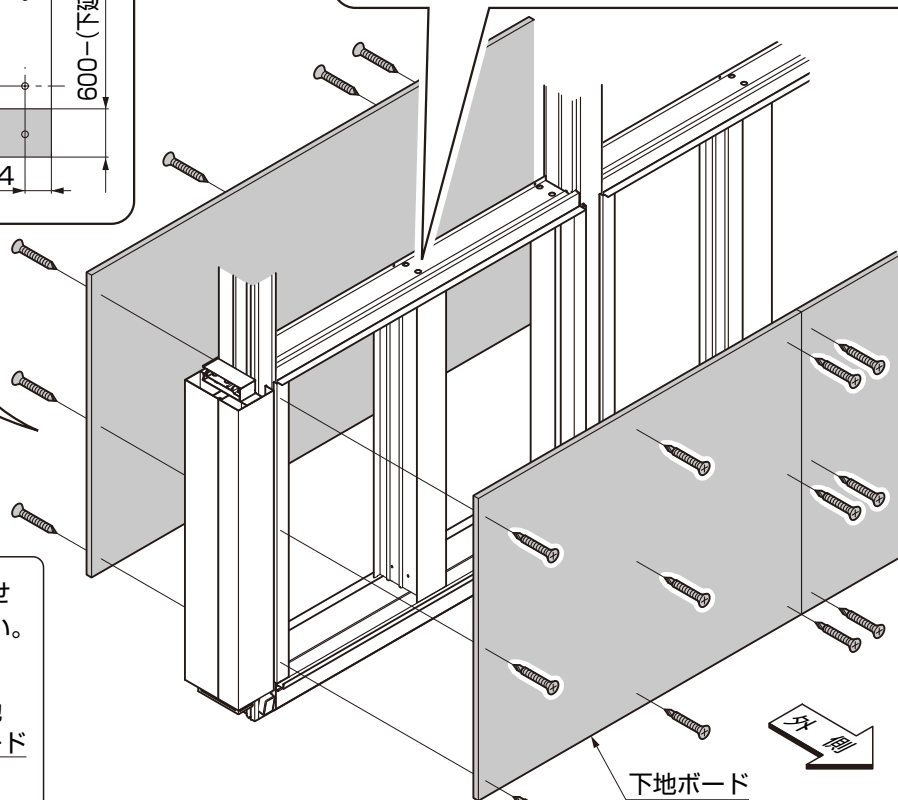
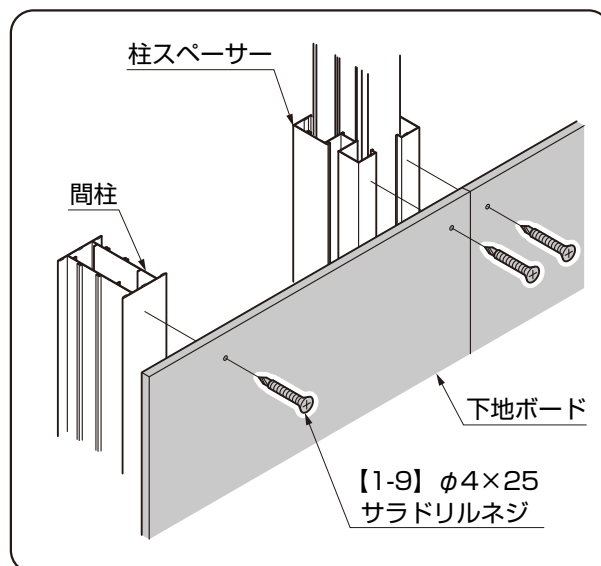
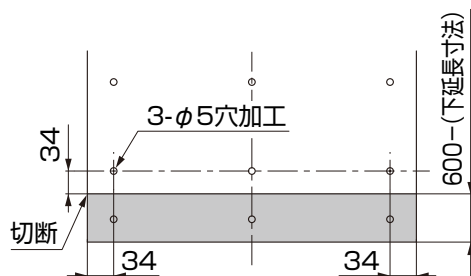


【腰壁下延長の場合】

- 下地ボードを加工してください。

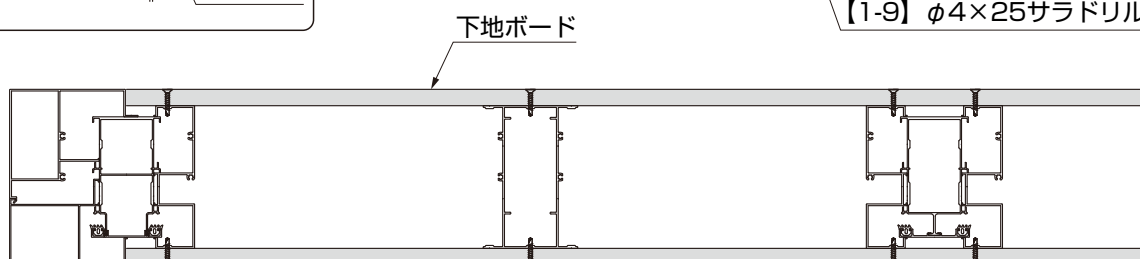
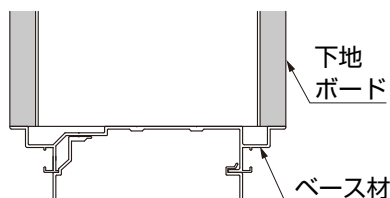
ポイント

- 切断面には必ず小口シーラーを十分に塗布してください。



ポイント

- 下地ボードはベースの上に乘せて高さ位置を合わせてください。



- ①下地ボードを柱スペーサー、間柱に【1-9】で取付けてください。

5. 腰壁調整縦枠の取付け

※ガーデンルームタイプの場合の作業です。

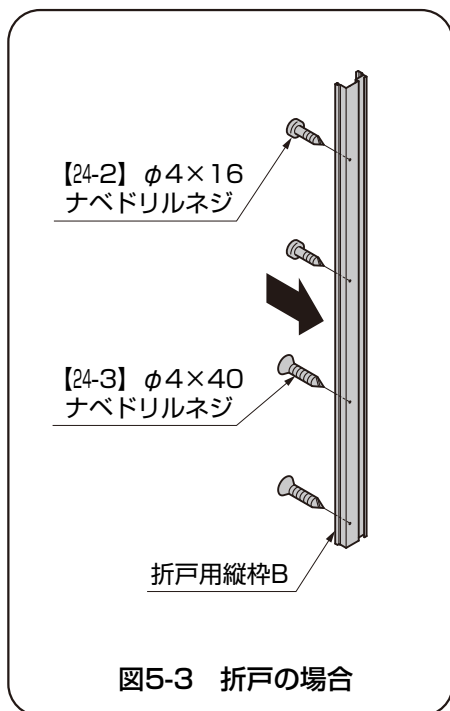


図5-3 折戸の場合

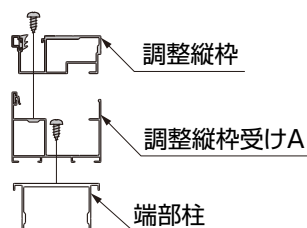


図5-1 笠木上部納まり

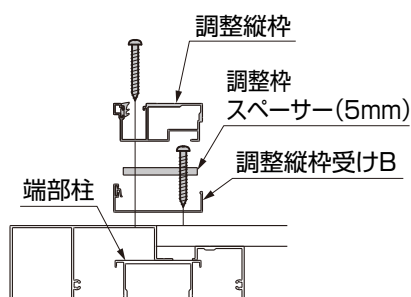
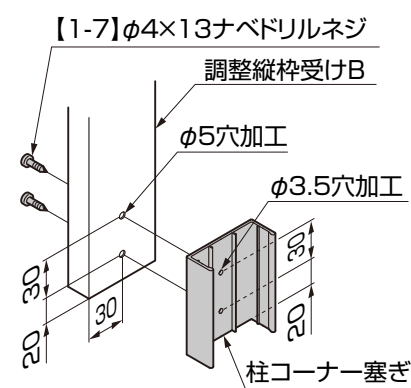
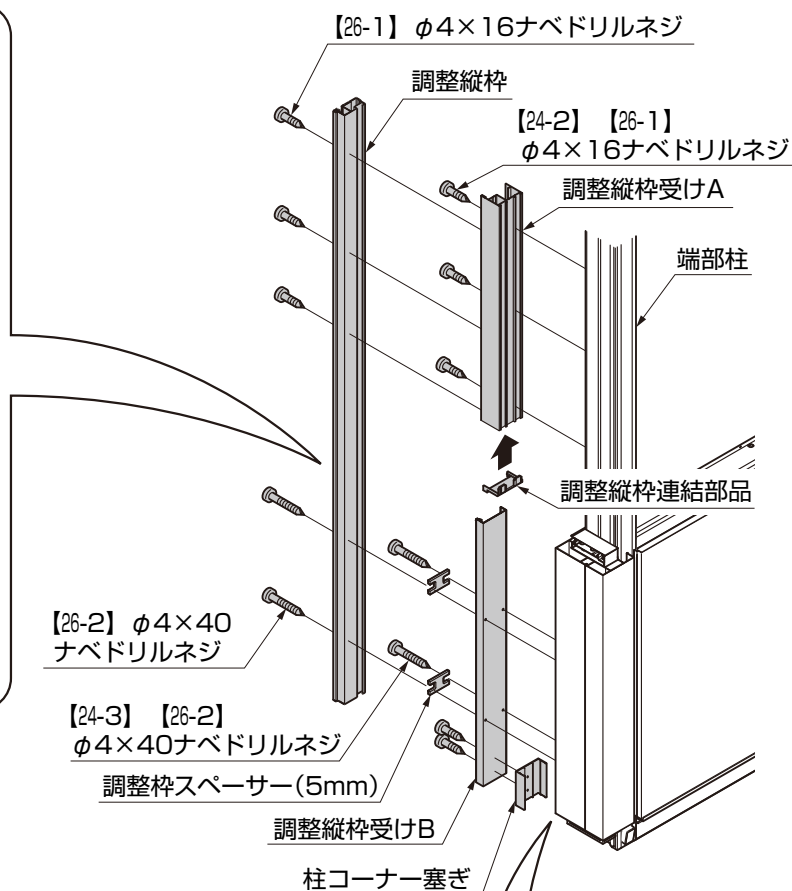


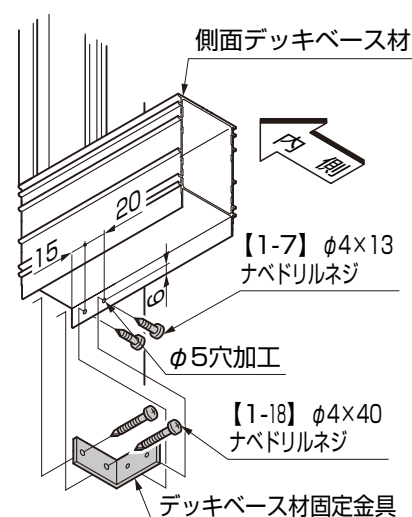
図5-2 笠木下部納まり



ポイント
●腰壁下延長の場合は不要です。

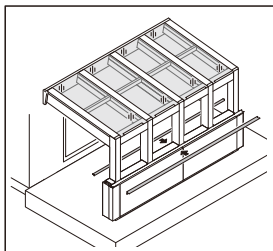
図5-4 柱コーナー塞ぎの取付け

【腰壁下延長の場合】



- ①調整縦枠連結部品を調整縦枠Aに取付けてください。
- ②調整縦枠受けAを端部柱に【24-2】【26-1】で取付けてください。
- ③調整縦枠受けBを端部柱に【24-3】【26-2】で取付けてください。
- ④調整縦枠を調整縦枠受けAに【24-2】【26-1】で、調整縦枠受けBに【24-3】【26-2】で取付けてください。

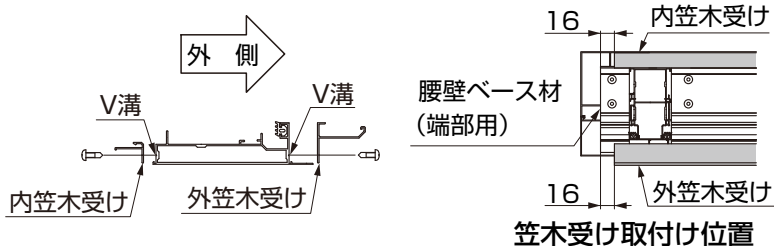
6. 腰壁笠木受けの取付け



ポイント

●笠木受けは内外で部材が異なります。腰壁ベース材のV溝に合わせて取付けてください。

●笠木受け取付け位置を確認してください。



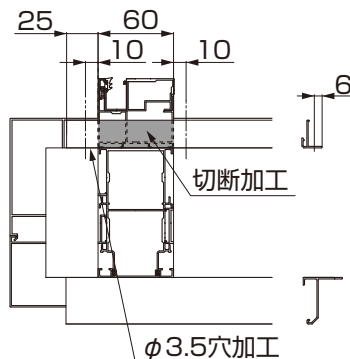
【1-7】φ4×13
ナベドリルネジ

内笠木受け

外笠木受け

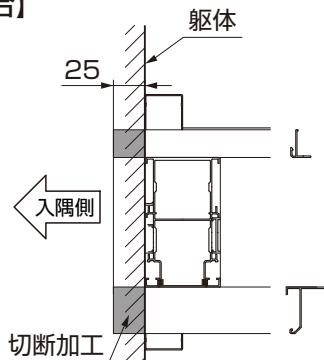
ポイント

【ガーデンルームタイプの場合】



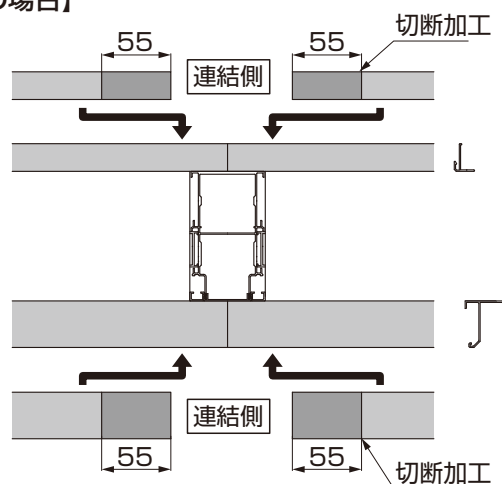
●内笠木受けは60mmの隙間をあけ切断し、穴加工してネジ固定します。

【入隅の場合】



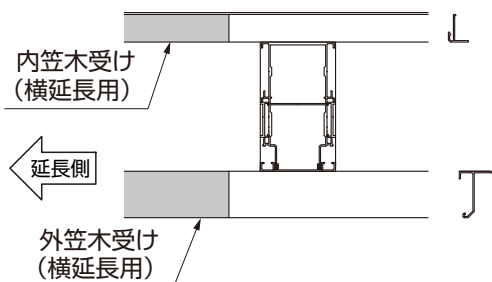
●内笠木受け、外笠木受けを25mmずつ切断して取付けます。

【連棟の場合】



●内笠木受け、外笠木受けを55mmずつ切断して取付けます。

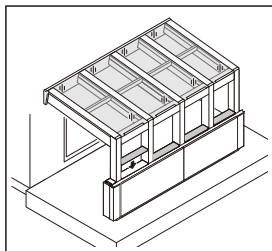
【横延長の場合】



●単体の部材に継ぎ足して取付けます。

①笠木受けを腰壁ベース材に【1-7】で取付けてください。

7. 腰壁笠木カバーの取付け



補足

- タイプにより、部材が異なります。
右図を確認してください。

【ガーデンルームタイプの場合】

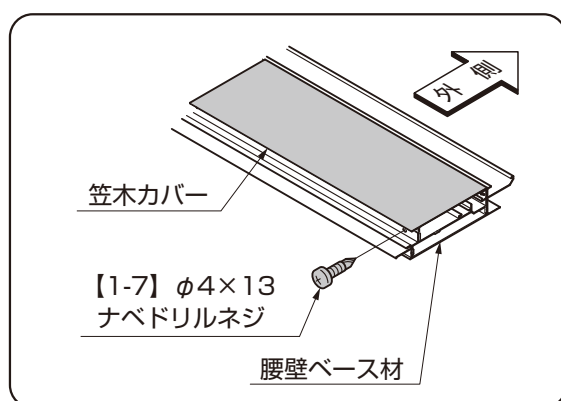
【サイドスルータイプの場合】

- 「ココマⅡ 開口部編 取付説明書 <E370>」にて取付けを行います。

オープンテラスタイプ

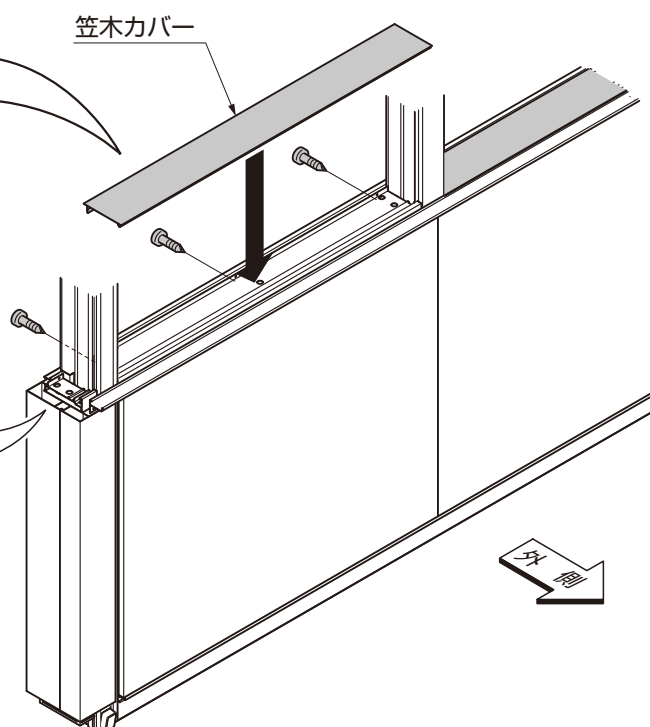


ガーデンルームタイプ
サイドスルータイプ



ポイント

- 端部の笠木カバーは、まだ取付けないでください。



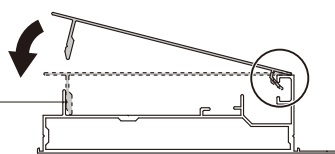
ポイント

- ベース材に引っ掛けて、回転させるように取付けてください。

オープンテラスタイプ

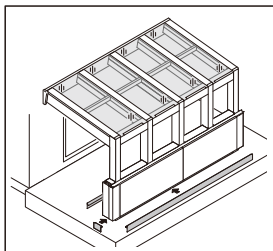


【1-7】φ4×13
ナベドリルネジ



①笠木カバーを腰壁ベース材に【1-7】で取付けてください。

8. 水切りの取付け

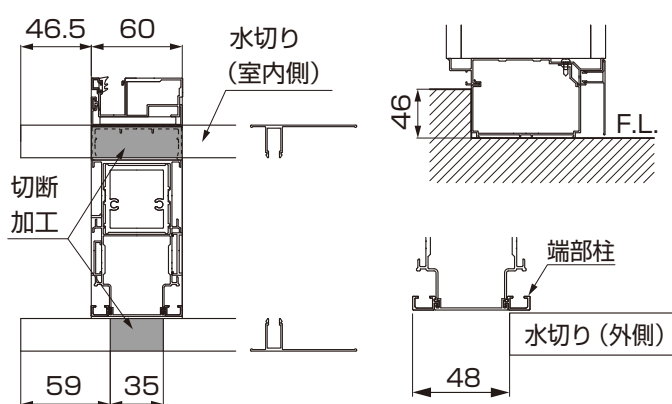


ポイント

- 部材を加工の際は、本ページの切断寸法を目安に、各該当部を実測の上、実測値に合わせて切断加工してください。

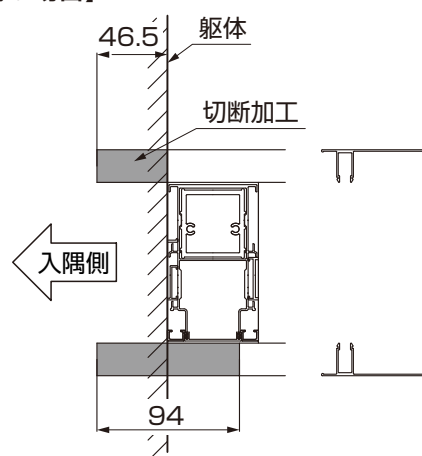
ポイント

【ガーデンルームタイプの場合】



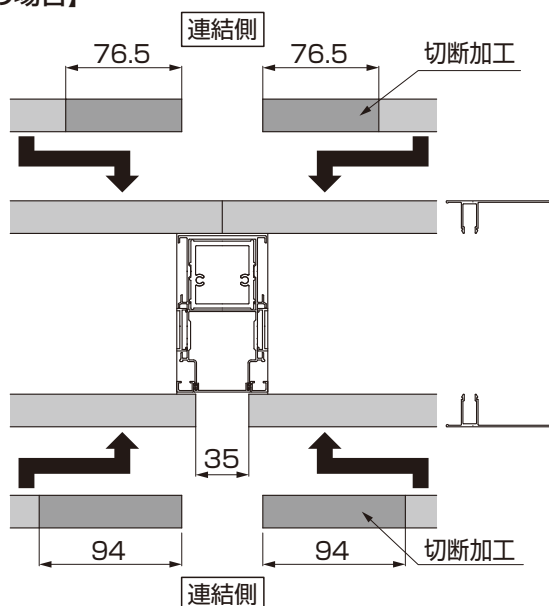
- 内側の水切りは60mmの隙間をあけ、切断加工して取付けます。また、内面立上げの場合は室内側の水切りは取付け不要です。
- 外側の水切りは端部柱外側から48mmの位置に取付けてください。

【入隅の場合】



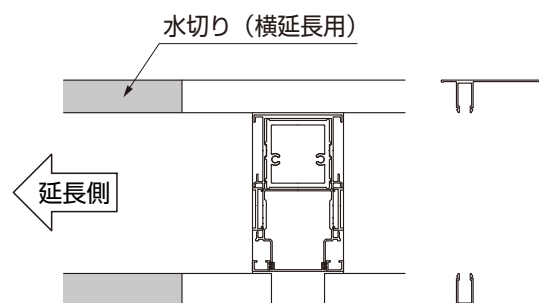
- 内側、外側の水切りをそれぞれ切断加工して取付けます。

【連棟の場合】

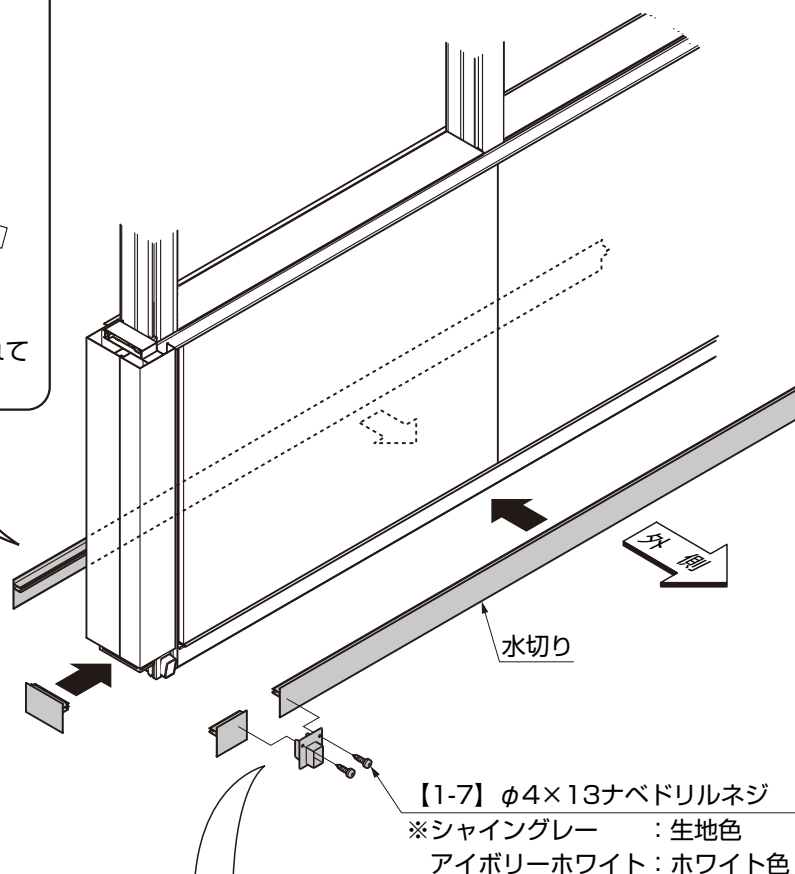
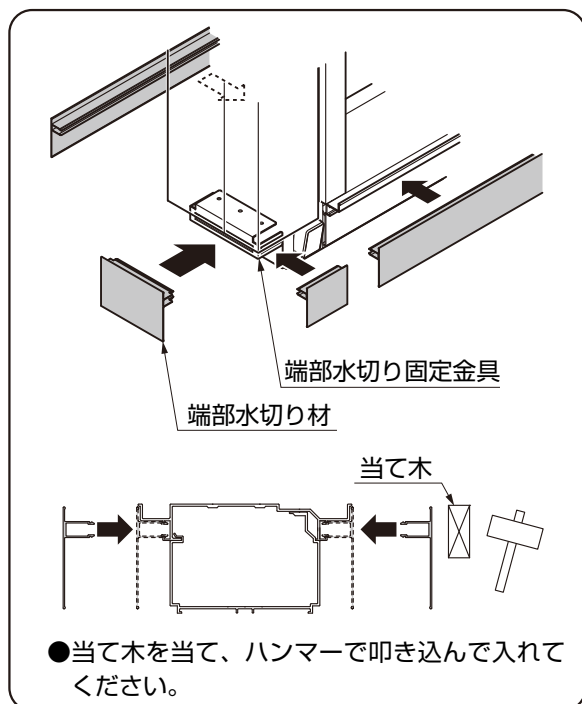


- 内側の水切りを76.5mmずつ、外側の水切りを94mmずつ切断して取付けます。

【横延長の場合】

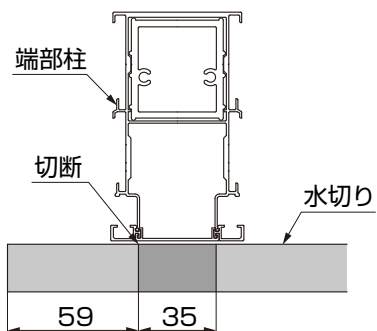


- 単体の部材に継ぎ足して取付けます。

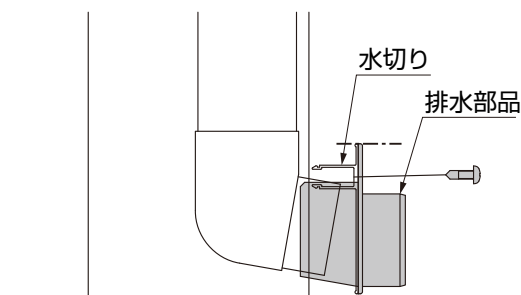


ポイント

- 排水部品を取付けるため、端部柱の部分は35mm切断加工します。

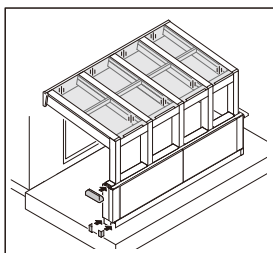


- 水切りの高さに合わせて排水部品を取付けてください。



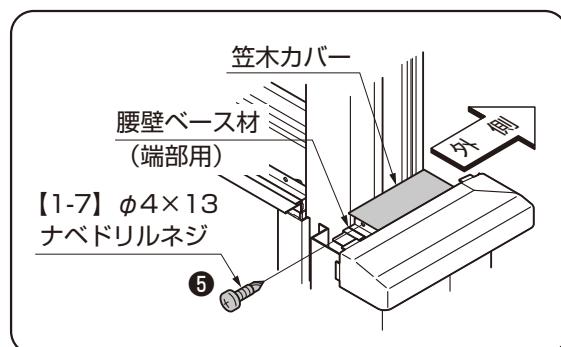
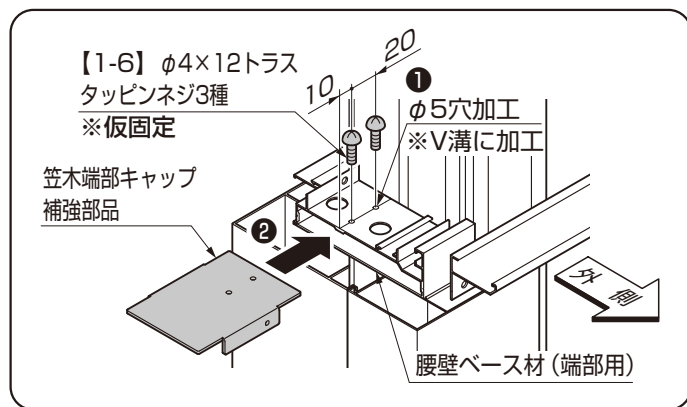
- ①水切りをベース材に取付けてください。
- ②端部水切り材を端部水切り固定金具にはめ込んでください。
- ③排水部品を水切りに【1-7】で取付けてください。

9. 腰壁笠木端部キャップの取付け

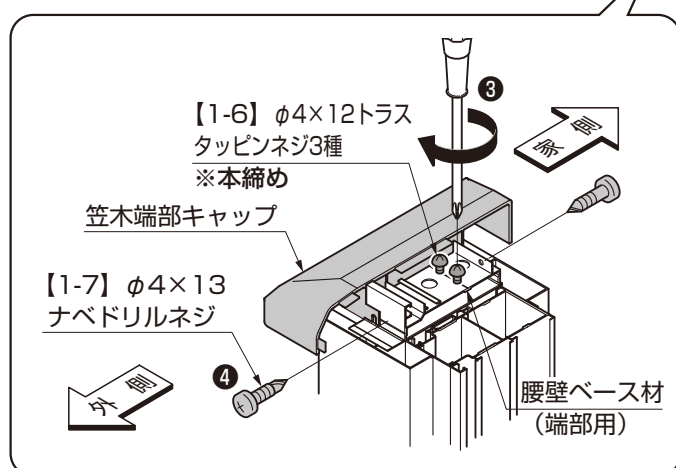


ポイント

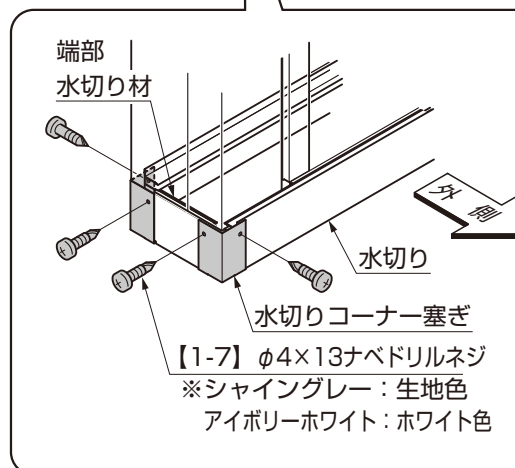
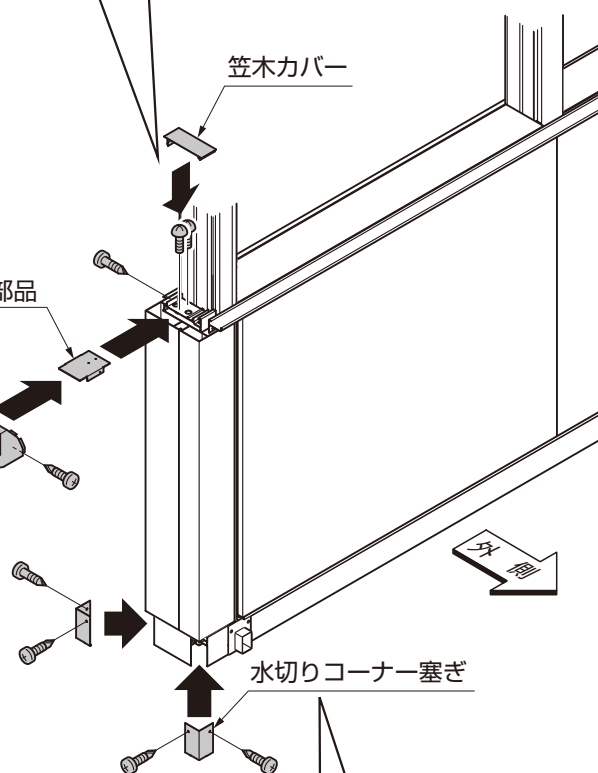
- ネジの締めすぎに注意してください。



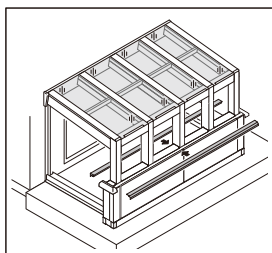
笠木端部キャップ補強部品
笠木端部キャップ



- ①腰壁ベース材(端部用)にφ5の穴加工をしてください。
- ②笠木端部キャップ補強部品を腰壁ベース材(端部用)に挿入し、【1-6】で仮固定してください。
- ③笠木端部キャップを腰壁ベース材(端部用)に差込み、【1-6】を本締めしてください。
- ④笠木端部キャップを腰壁ベース材(端部用)に【1-7】で固定してください。
- ⑤笠木カバーを腰壁ベース材(端部用)に【1-7】で取付けてください。
- ⑥水切りコーナー塞ぎを水切りに【1-7】で取付けてください。



10. 腰壁笠木の取付け

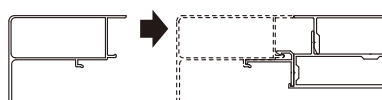


内笠木

外笠木

ポイント

- 内笠木受けに差し込むようにして取付けてください。

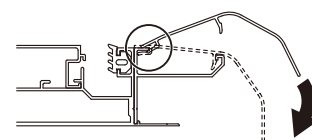


【ガーデンルームタイプの場合】
【サイドスルータイプの場合】

- 「ココマⅡ 開口部編 取付説明書<E370>」にて取付けを行ないます。

ポイント

- 外笠木受けに引っ掛けて、回転させるように取付けてください。

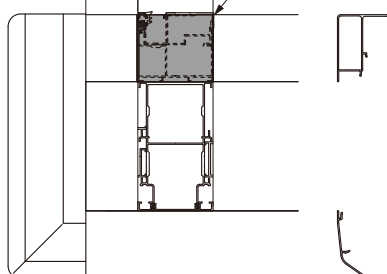


ポイント

【ガーデンルームの場合】

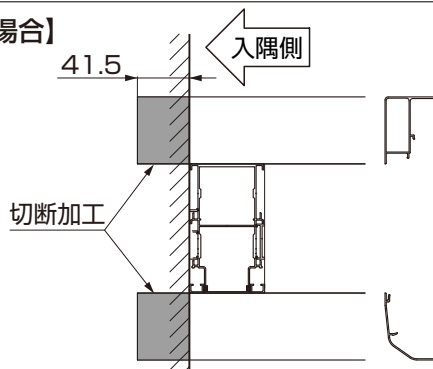


41.5(※) 60 切断加工



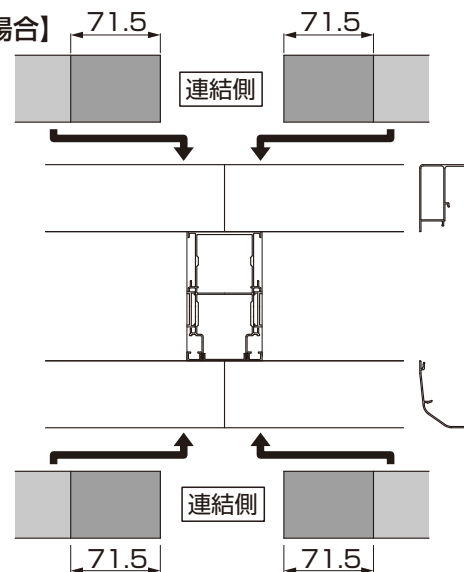
- 内笠木受けは60mmのすき間をあけ切断、取付けます。
※寸法を実測の上、実測値に合わせて切断加工してください。
また、端部の内笠木は内笠木受けにシーリング後、取付けしてください。

【入隅の場合】



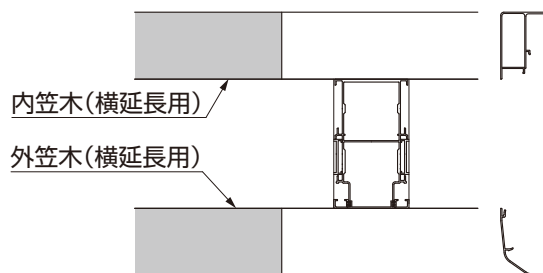
- 内笠木、外笠木は41.5mmずつ切断して取付けます。

【連棟の場合】



- 内笠木、外笠木を71.5mmずつ切断して取付けます。

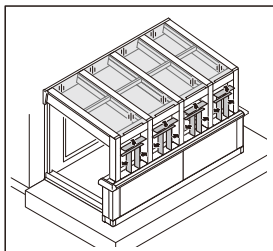
【横延長の場合】



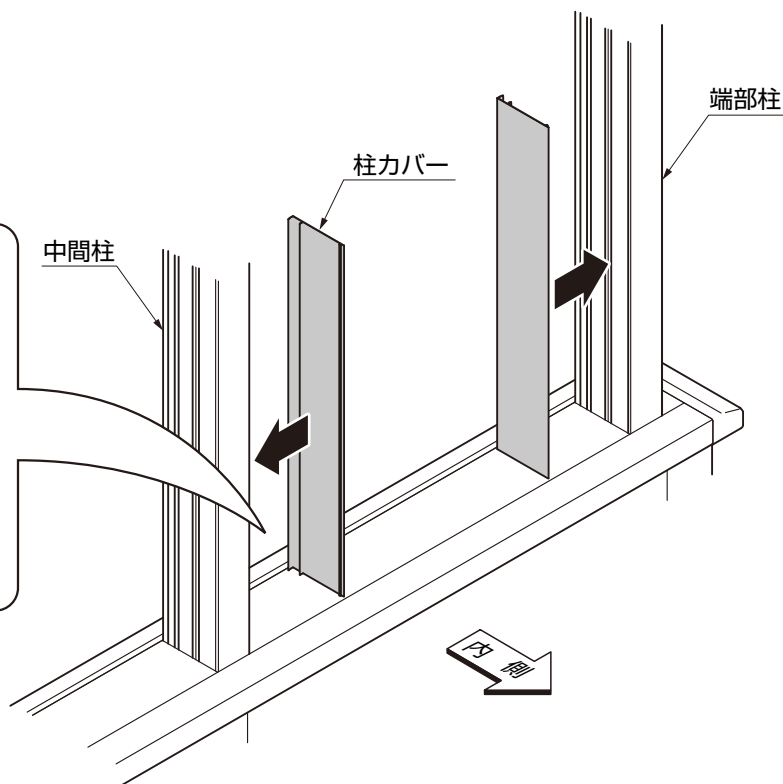
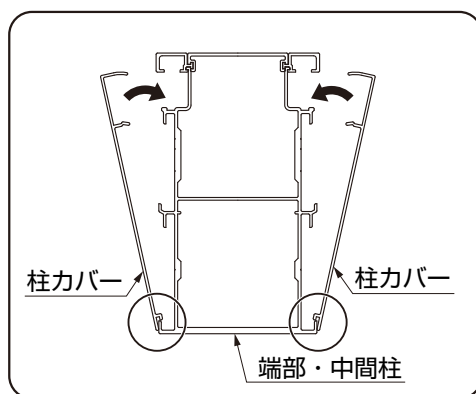
- 単体の部材に継ぎ足して取付けます。

①笠木を笠木受けに取付けてください。

11. 柱カバー、テラス用上枠の取付け ※オープンテラスタイプの場合の作業です。

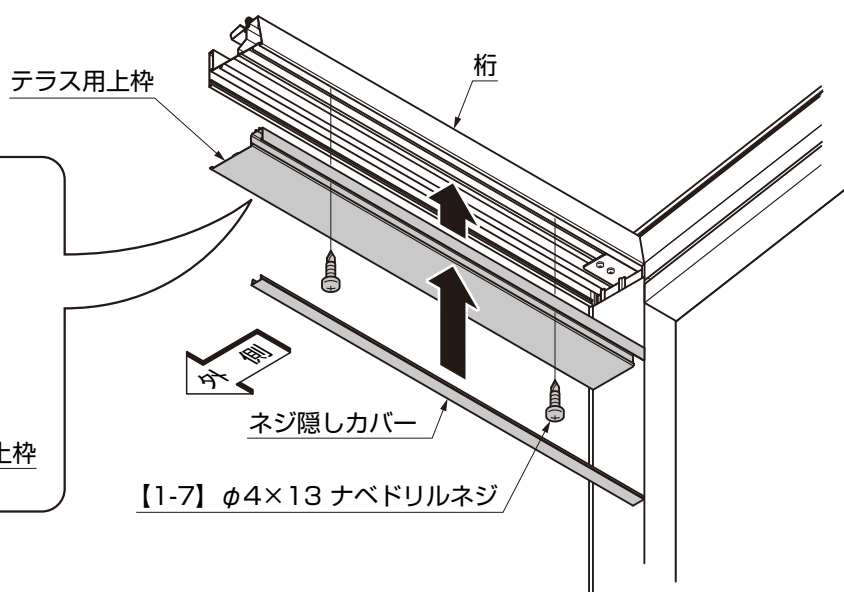
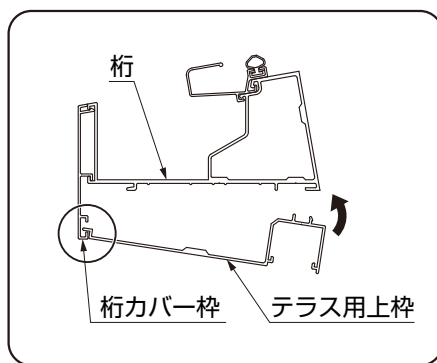


11-1 柱カバーの取付け



① 柱カバーを柱にはめ込んでください。

11-2 テラス用上枠、ネジ隠しカバーの取付け



① テラス用上枠を桁に【1-7】で取付けてください。

② ネジ隠しカバーをテラス用上枠にはめ込んでください。

6 L字腰壁の施工

本取付説明書の見方

ポイント

- L字腰壁の取付け手順は、左側にL字腰壁を施工する図を記載しています。
- 右側にL字腰壁を施工する場合は左右対称になります。
- 取付説明書の図記号は下記の内容を示します。

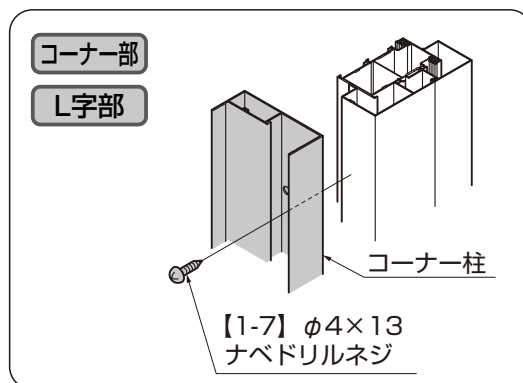
L字部 = 「L字腰壁側」の内容

コーナー部 = 「コーナー部」の内容

前面部 = 「前面腰壁側」の内容

共通 = 「L字側腰壁」「前面腰壁側」共通の内容

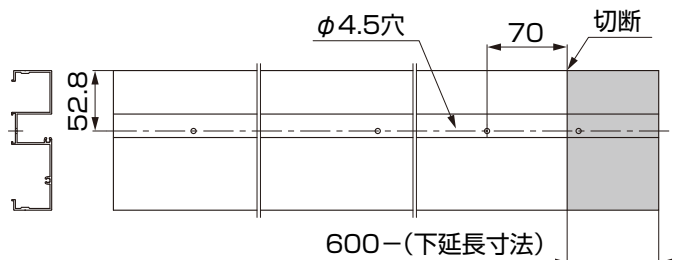
例：



図はコーナー部のL字側の内容を示します。

1. 柱スペーサー（中間用）の取付け

1-1 柱スペーサー（中間用）の加工 ※腰壁下延長の場合の作業です。

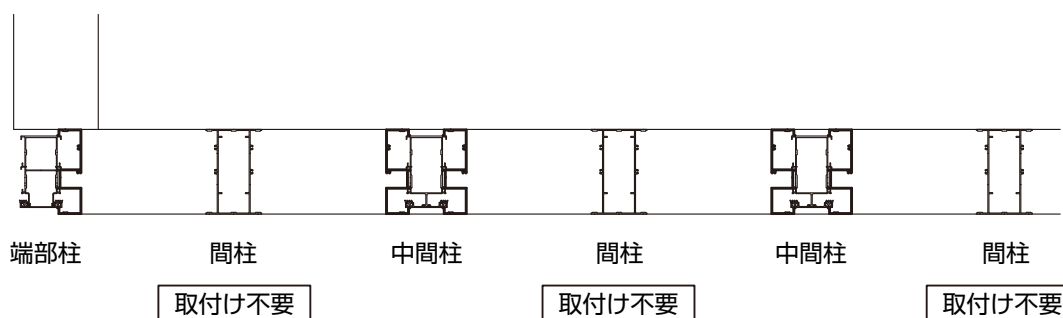


① 柱スペーサー（中間用）を加工してください。

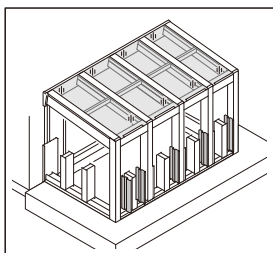
1-2 取付け位置の確認

ポイント

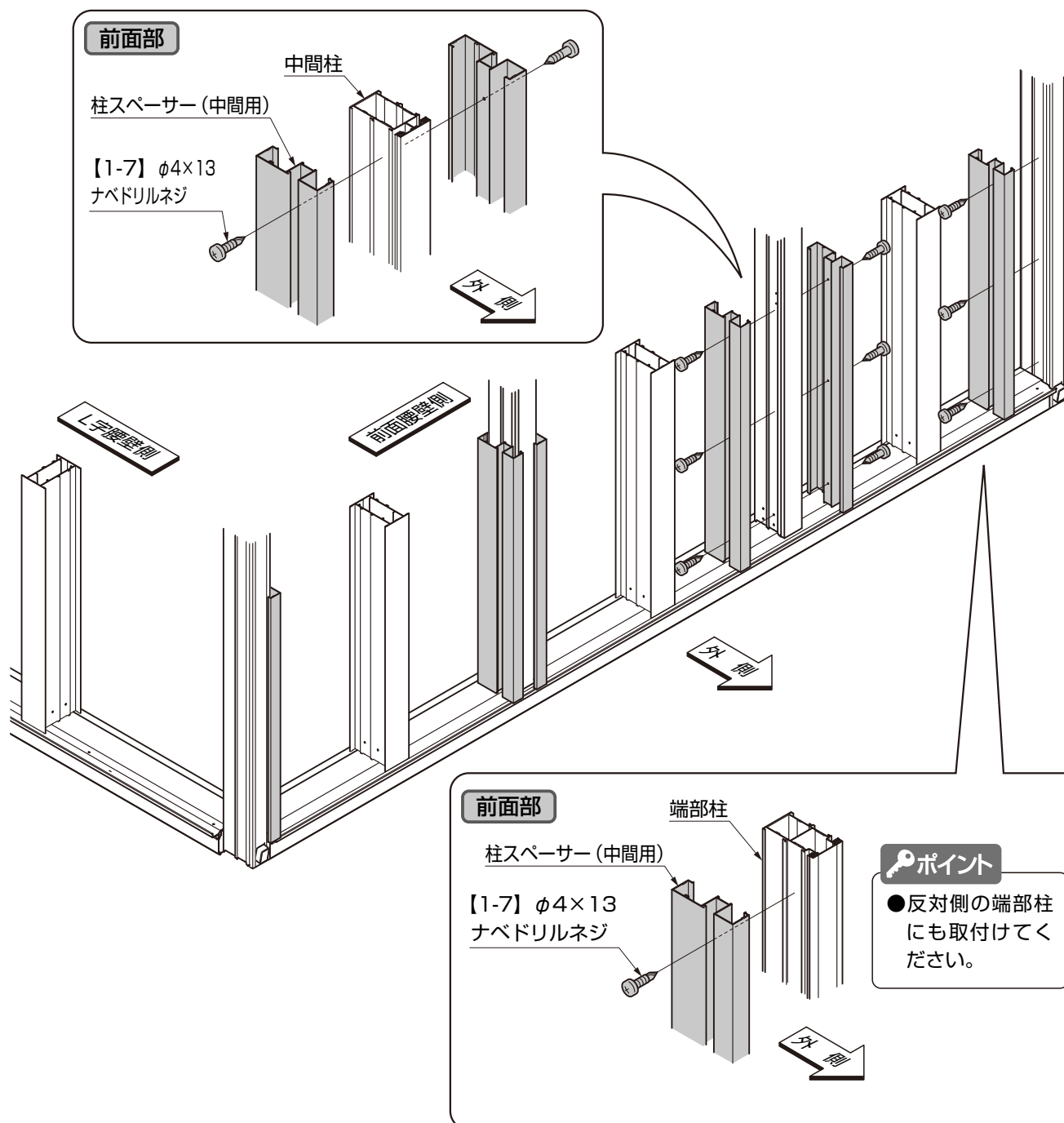
- 柱スペーサーは前面側の端部柱、中間柱に取付けてください。（間柱には不要です。）
- 柱スペーサーの取付向きに注意して取付けてください。



1. (つづき)

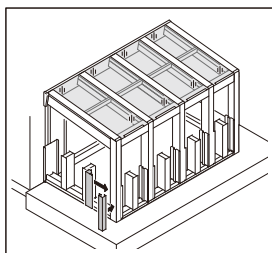


1-3 柱スペーサー（中間用）の取付け



①柱スペーサー（中間用）を端部柱、中間柱に【1-7】で取付けてください。

2. 柱スペーサー、コーナー柱の取付け

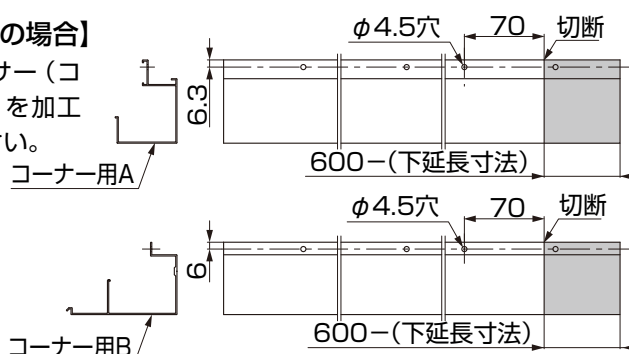


2-1 柱スペーサー (コーナー用) の取付け

ポイント

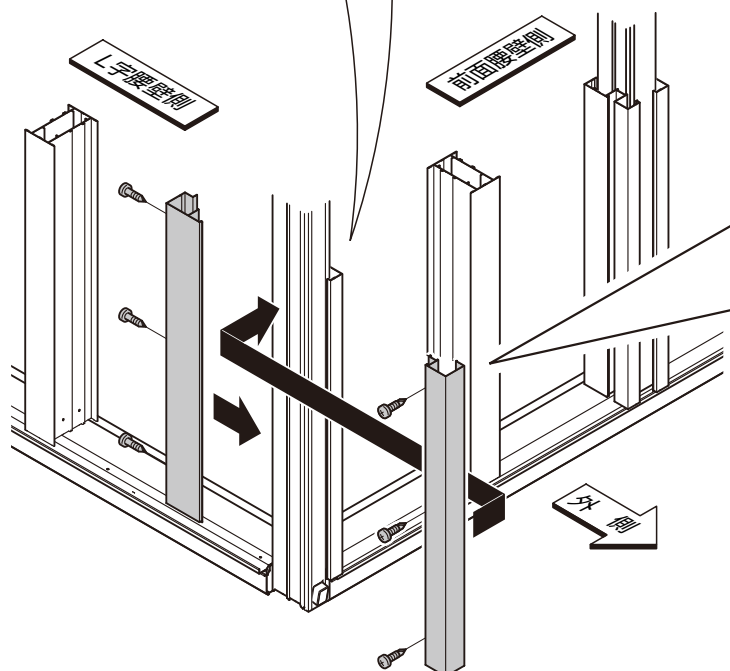
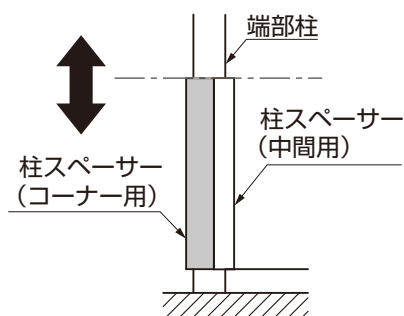
【腰壁下延長の場合】

●柱スペーサー（コーナー用）を加工してください。



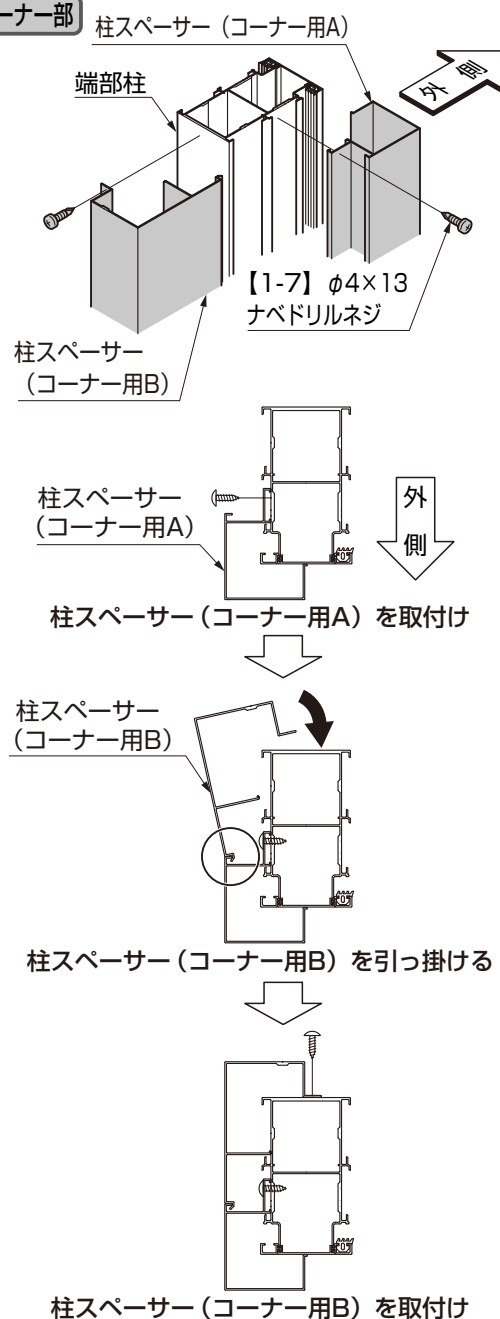
ポイント

●柱スペーサー（中間用）の高さ位置に合わせて取付けてください。

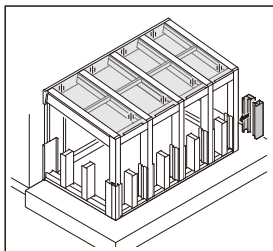


- ①柱スペーサー（コーナー用A）を端部柱に【1-7】で取付けてください。
- ②柱スペーサー（コーナー用B）を端部柱に【1-7】で取付けてください。

コーナー部



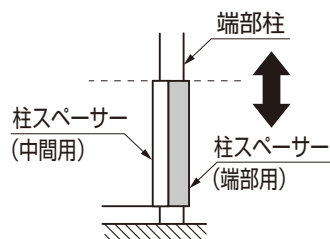
2. (つづき)



2-2 柱スペーサー (端部用) の取付け

ポイント

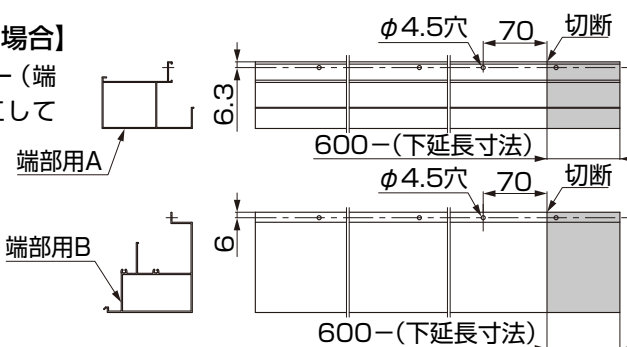
- 柱スペーサー (中間用) の高さ位置に合わせて取付けてください。



ポイント

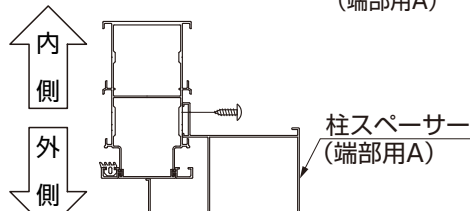
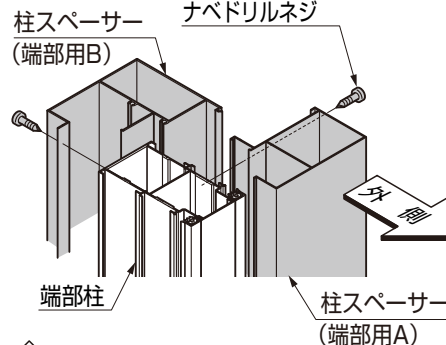
【腰壁下延長の場合】

- 柱スペーサー (端部用) を加工してください。

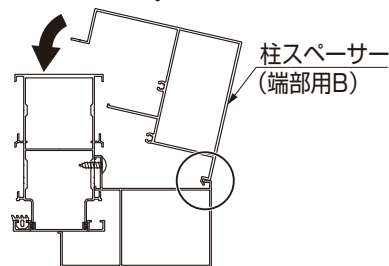


前面部

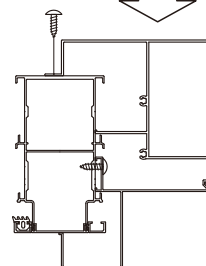
【1-7】 $\phi 4 \times 13$
ナベドリルネジ



柱スペーサー (端部用A) を取付け



柱スペーサー (端部用B) を引っ掛ける

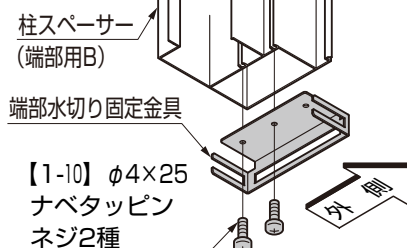


柱スペーサー (端部用B) を取付け

ポイント

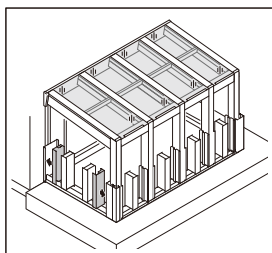
前面部

- 端部水切り固定金具を先に取り付けてください。



【1-10】 $\phi 4 \times 25$
ナベタッピン
ネジ2種

- ① 柱スペーサー (端部用A) を端部柱に 【1-7】 で取付けてください。
- ② 端部水切り固定金具を柱スペーサー (端部用B) に 【1-10】 で取付けてください。
- ③ 柱スペーサー (端部用B) を端部柱に 【1-7】 で取付けてください。



2-3 コーナー柱の取付け

L字部

見切り材

コーナー柱

【1-7】 $\phi 4 \times 13$
ナベドリルネジ

【内面立上げの場合】

※先土間仕上げの場合

内面
塞ぎ材B

見切り材

ポイント

●内面塞ぎ材Bをはめ込み、シーリングしてください。

【腰壁下延長の場合】

内面塞ぎ材A

$\phi 3.5$ 穴加工

$\phi 3.5$ 穴加工

内面立ち上げ
スペーサー受け金具

【1-7】 $\phi 4 \times 13$
ナベドリルネジ

コーナー部

L字部

柱スペーサー
(コーナー部用B)

コーナー柱

【1-7】 $\phi 4 \times 13$
ナベドリルネジ

ポイント

●小さな穴($\phi 6$)を介し、柱スペーサー(コーナー部用B)のV溝に取付けてください。

$\phi 10$

$\phi 6$

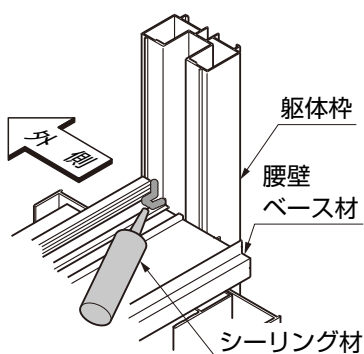
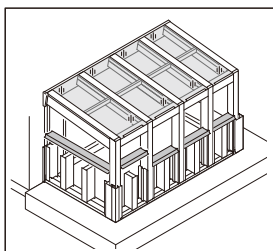
V溝

コーナー柱

①コーナー柱を柱スペーサー(コーナー用B)、見切り材に【1-7】で取付けてください。

3. 乾式腰壁用ベース材の取付け

3-1 乾式腰壁ベース材の取付け

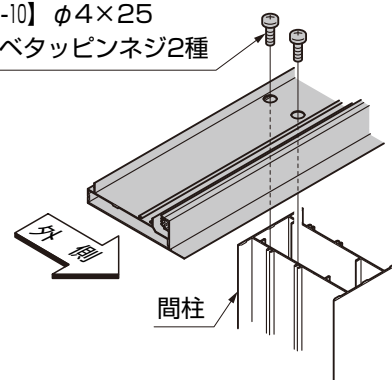


ポイント

- 腰壁ベース材と躯体方立の取合せ部にシーリングしてください。

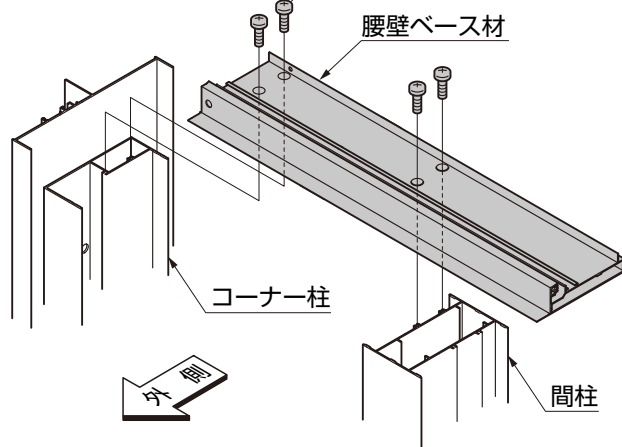
前面部

【1-10】 $\phi 4 \times 25$
ナベタッピンネジ2種



L字部

【1-10】 $\phi 4 \times 25$
ナベタッピンネジ2種



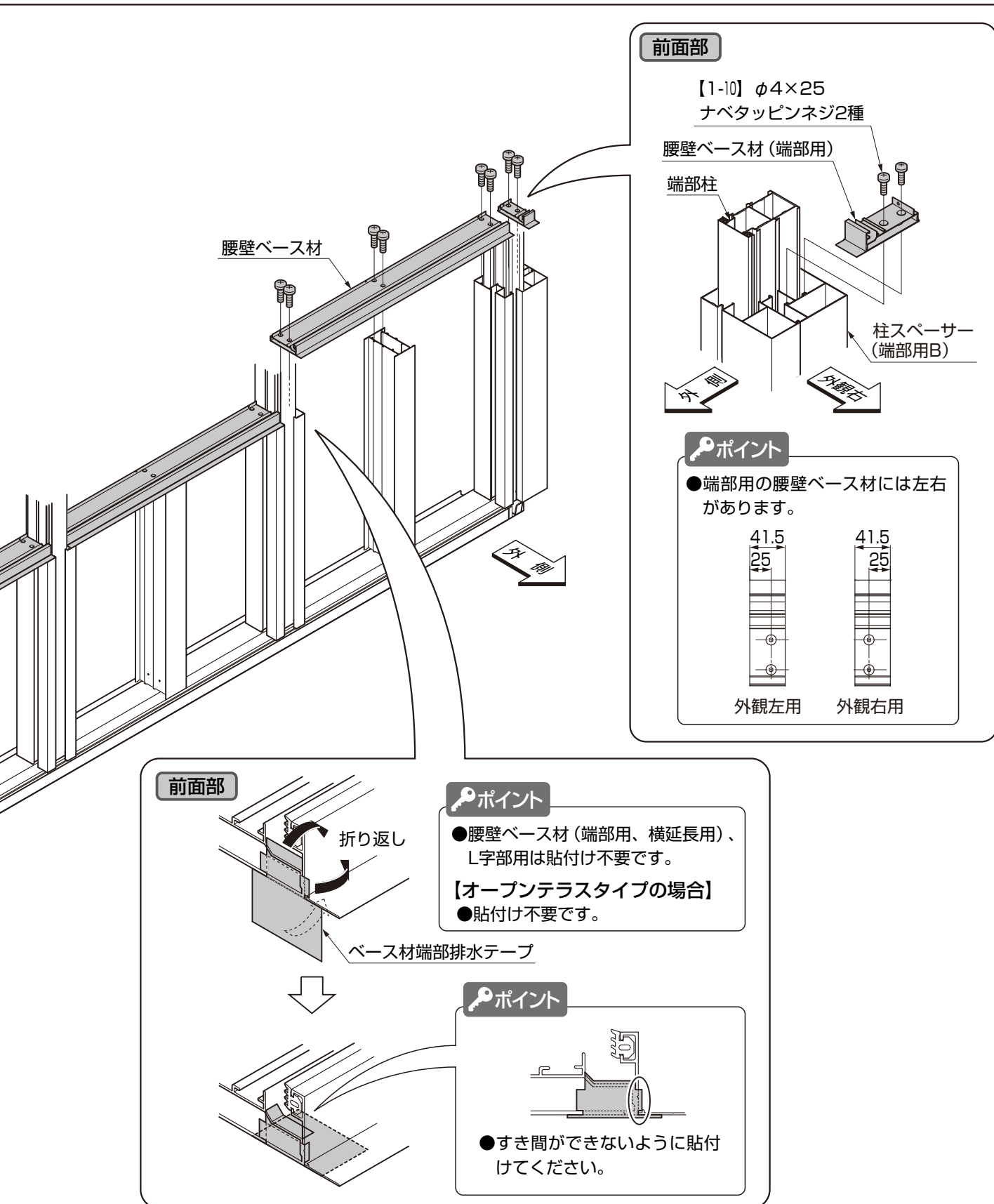
シーリング材

腰壁ベース材

ポイント

- 腰壁ベース材と端部柱の取合せ部にシーリングしてください。

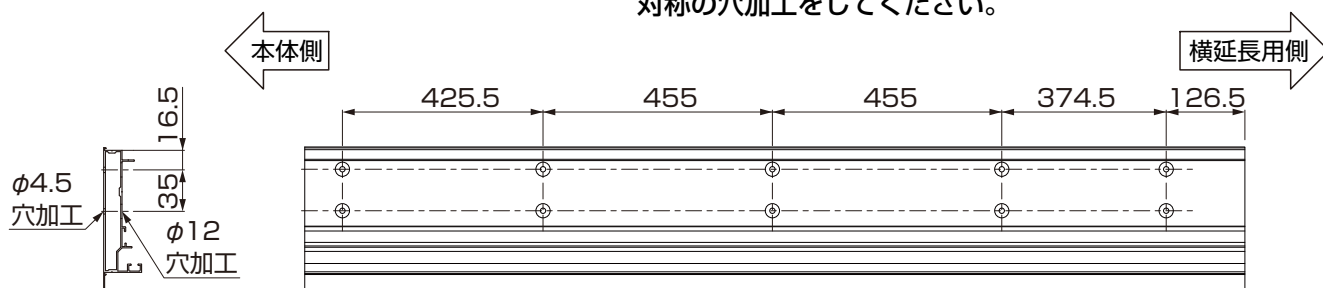
- ①ベース材の両端にベース材排水テープを貼付けてください。
- ②腰壁ベース材を柱スペーサー、間柱に【1-10】で取付けてください。



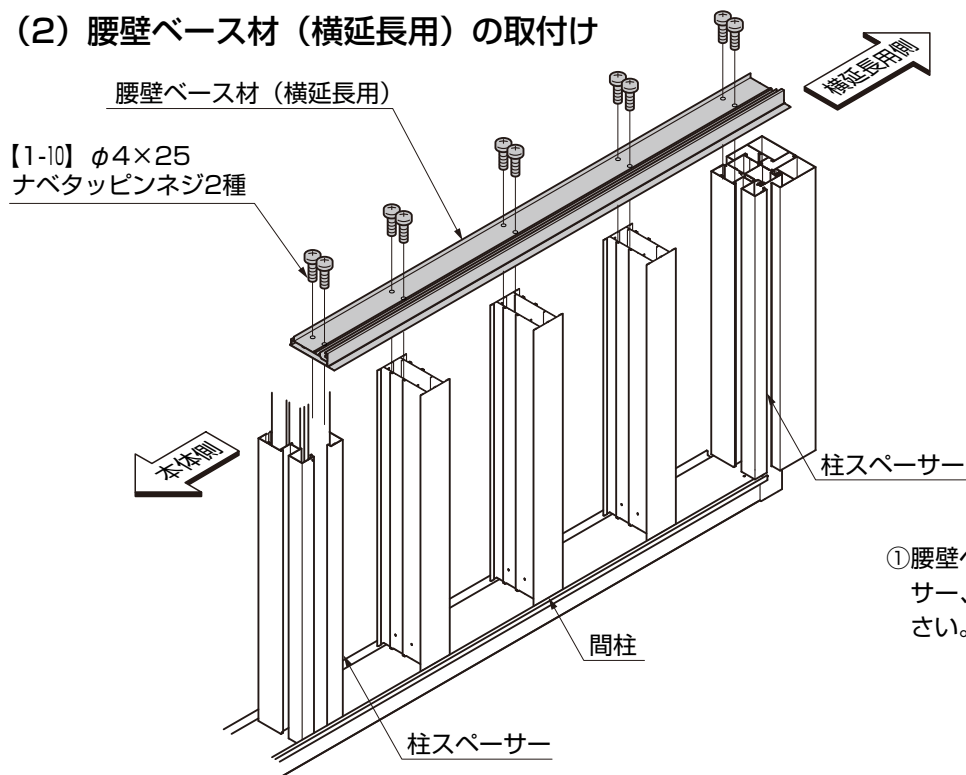
3. (つづき)

3-2 横延長

(1) 腰壁ベース材（横延長用）の加工 ※本図（外観右側に横延長）と反対側に延長する場合は、対称の穴加工をしてください。



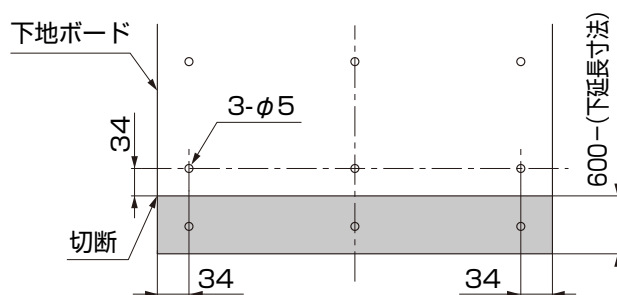
(2) 腰壁ベース材（横延長用）の取付け



① 腰壁ベース材（横延長用）を柱スペーサー、間柱に【1-10】で取付けてください。

4. 下地ボードの取付け

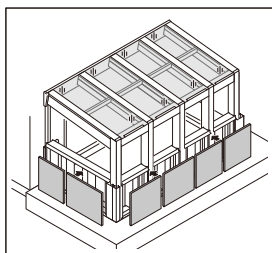
4-1 下地ボードの加工 ※腰壁下延長の場合の作業です。



① 下地ボードを加工してください。

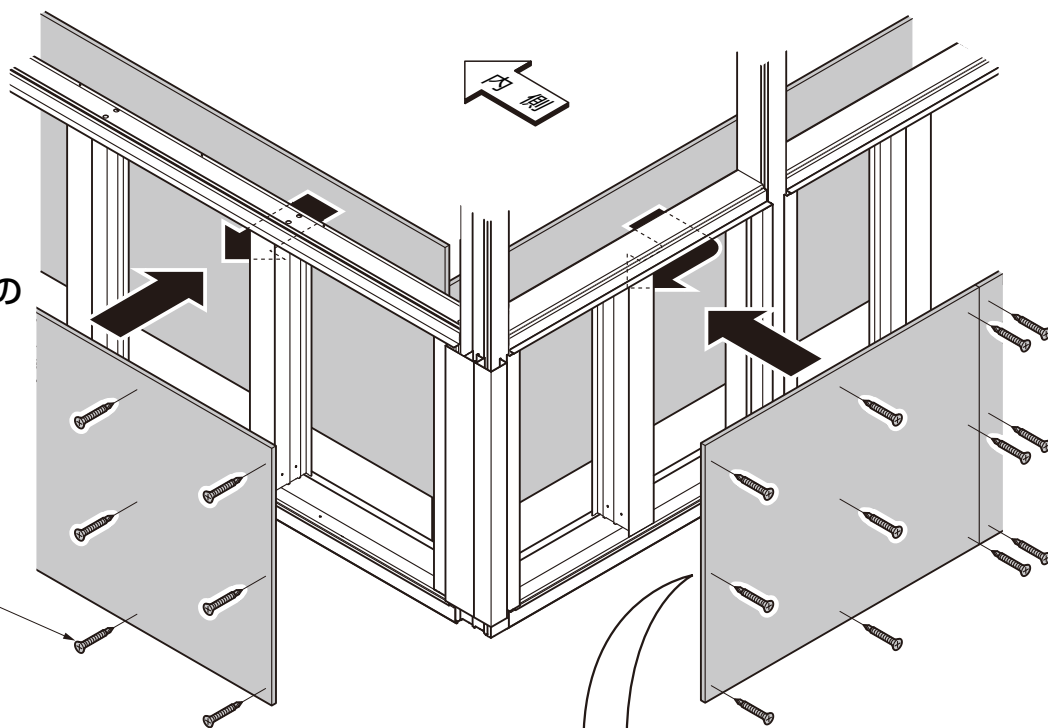
ポイント

● 切断面には必ず小口シーラーを十分に塗布してください。



4-2 下地ボードの取付け

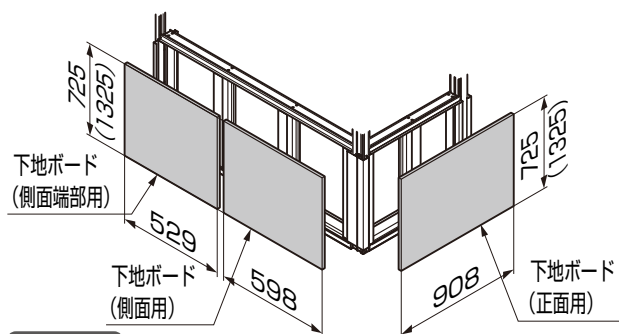
【1-9】φ4×25
サラドリルネジ



ポイント

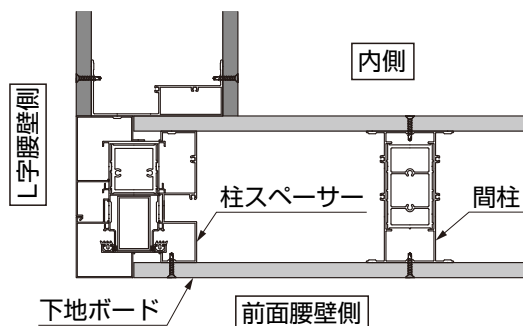
共通

- 下地ボードのサイズを確認して、それぞれの面に取付けてください。（ ）内は下延長の場合の寸法です。

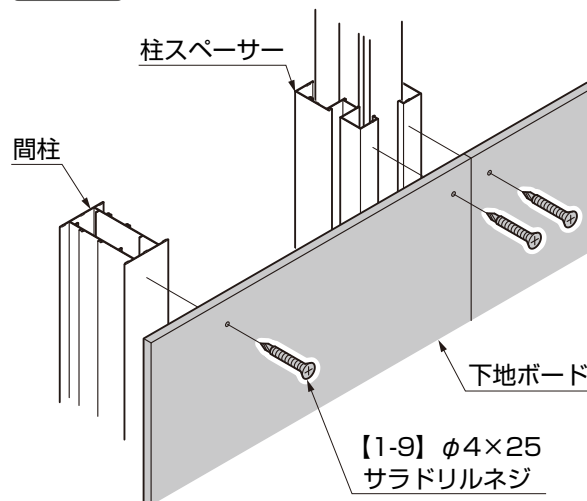


コーナー部

- 内側の下地ボードは前面側を先に取付けてからL字腰壁側を取付けてください。

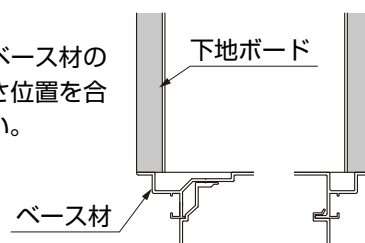


共通



ポイント

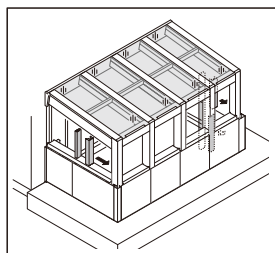
- 下地ボードはベース材の上に乗せて高さ位置を合わせてください。



①柱スペーサー、間柱に下地ボードを仮当てし、下地ボードを柱スペーサー、間柱に【1-9】で取付けてください。

5. 腰壁調整縦枠の取付け

※ガーデンルームタイプの場合の作業です。



コーナー部

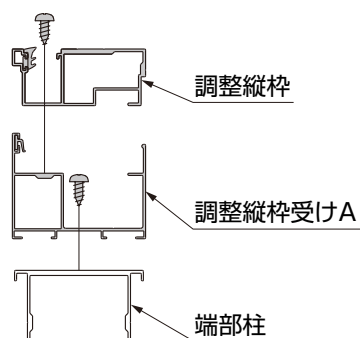


図5-1 コーナー部部納まり

前面部

【24-2】φ4×16
ナベドリルネジ

【24-3】φ4×40
ナベドリルネジ

折戸用縦枠B

図5-4 折戸の場合

【26-1】φ4×16
ナベドリルネジ

【24-2】 【26-1】
φ4×16ナベドリルネジ

調整縦枠受けA

調整縦枠
連結部品

【26-2】φ4×40
ナベドリルネジ

調整縦枠

【24-3】 【26-2】
φ4×40ナベドリルネジ

調整縦枠スペーサー (5mm)

調整縦枠受けB

柱コーナー塞ぎ

【25-1】φ4×16ナベドリルネジ

調整縦枠

【25-1】φ4×16ナベドリルネジ

調整縦枠受けA

L字腰壁側

前面腰壁側

5-1 コーナー部の腰壁調整縦枠の取付け

- ①調整縦枠受けAを端部柱に【25-1】で取付けてください。
- ②調整縦枠を調整縦枠受けAに【25-1】で取付けてください。

前面部

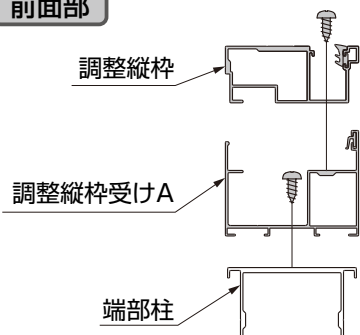


図5-2 笠木上部納まり

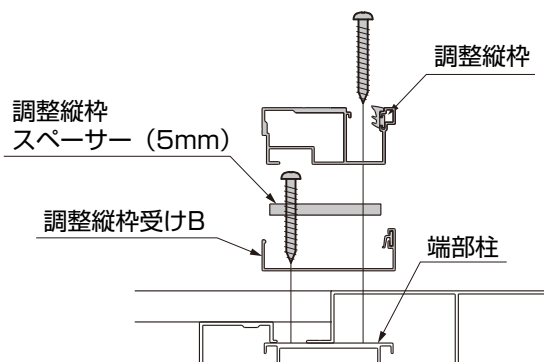


図5-3 笠木下部納まり

前面部

ポイント

●腰壁下延長の
場合は不要です。

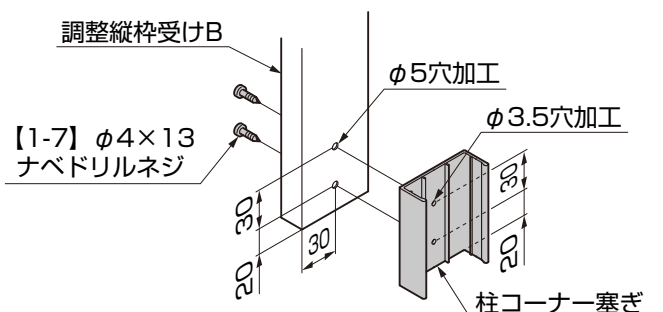


図5-5 柱コーナー塞ぎの取付け

前面部

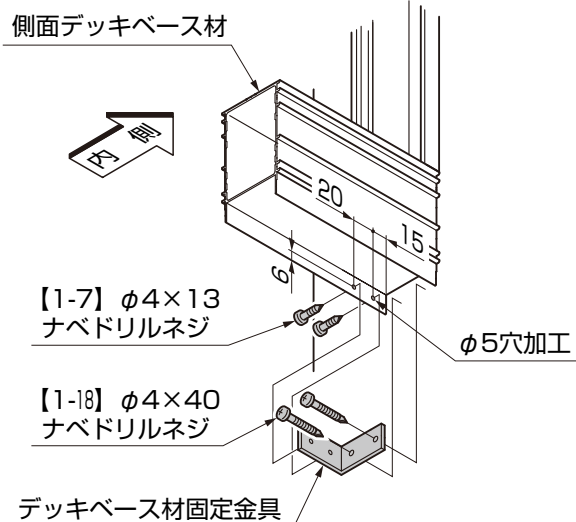
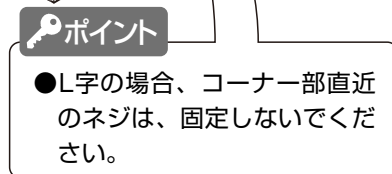
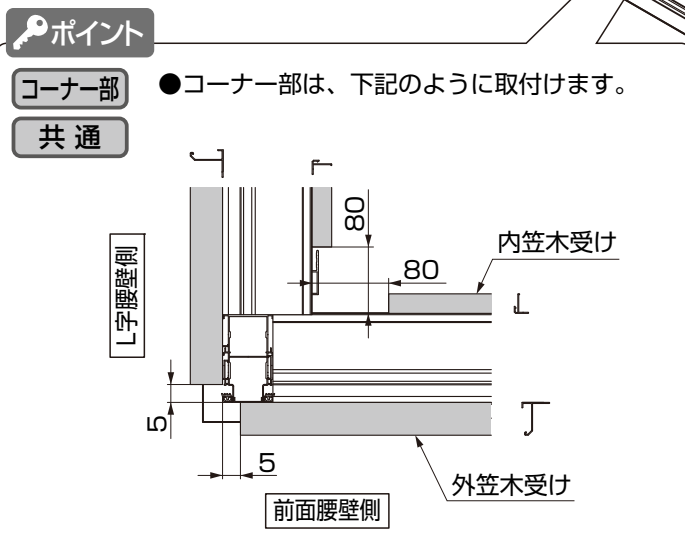
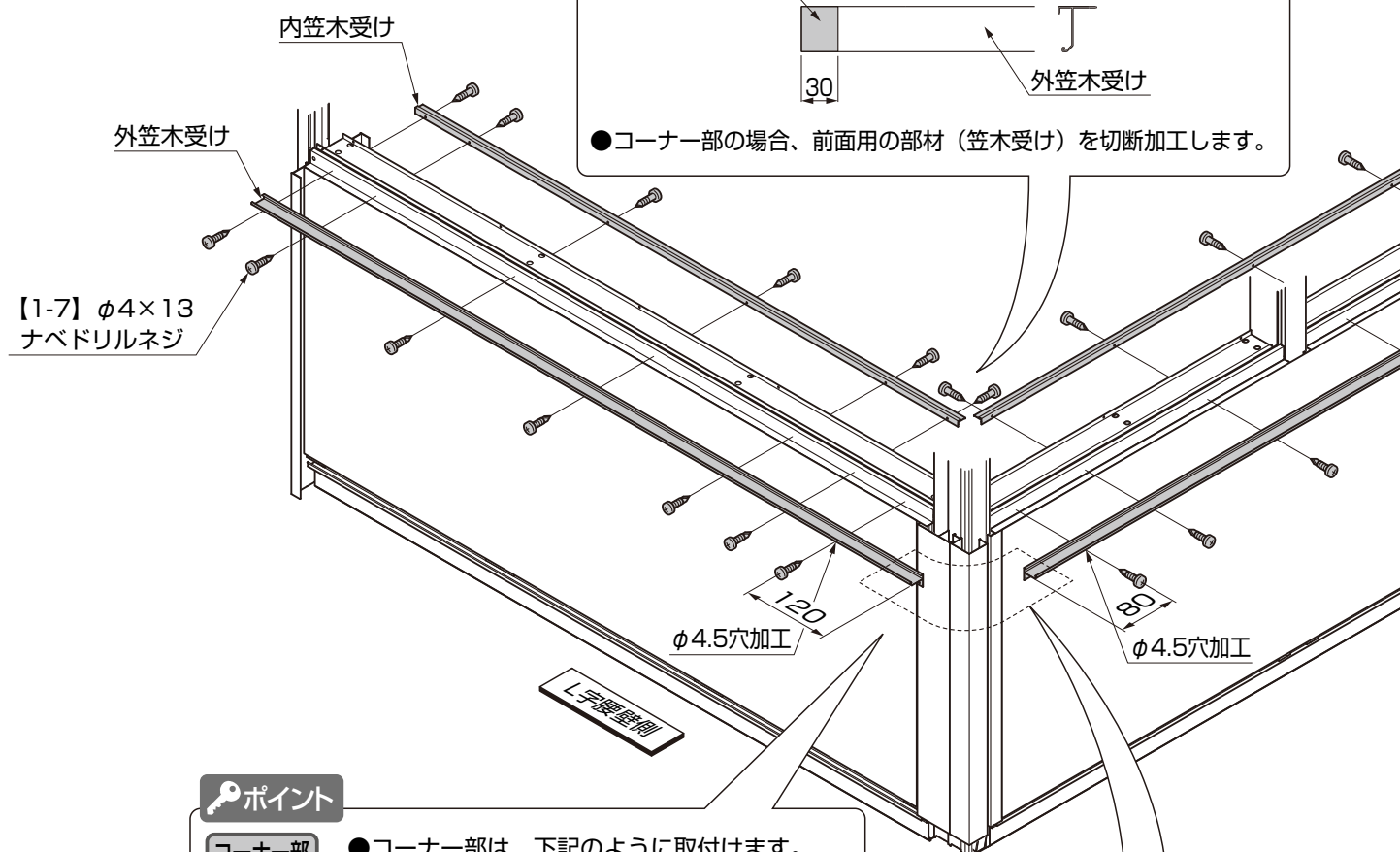
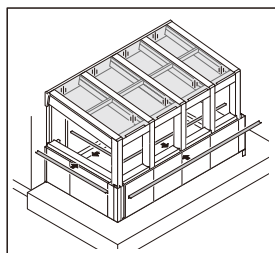


図5-6 腰壁下延長の場合

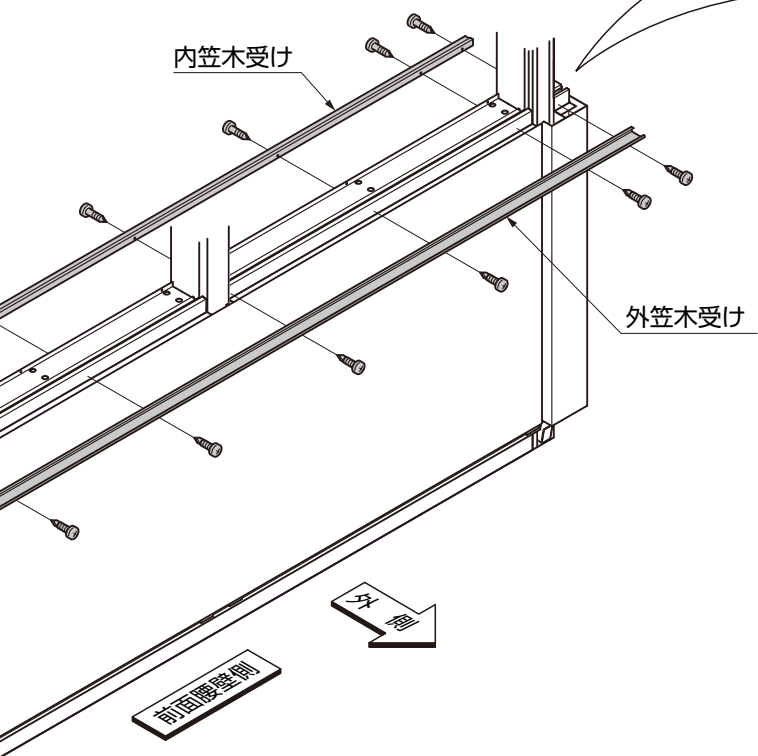
5-2 前面部の腰壁調整縦枠の取付け

- ①調整縦枠連結部品を調整縦枠Aに取付けてください。
- ②調整縦枠受けAを端部柱に【24-2】【26-1】で取付けてください。
- ③調整縦枠受けBを端部柱に【24-3】【26-2】で取付けてください。
- ④調整縦枠を調整縦枠受けAに【24-2】【26-1】で、調整縦枠受けBに【24-3】【26-2】で取付けてください。

6. 笠木受け材の取付け

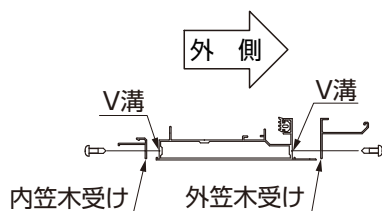


①笠木受けを腰壁ベース材に【1-7】で取付けてください。

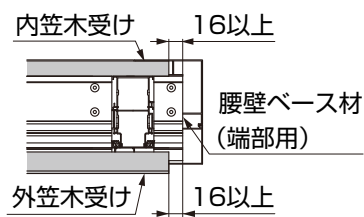


ポイント

- 笠木受けは内外で部材が異なります。腰壁ベース材のV溝に合わせて取付けてください。



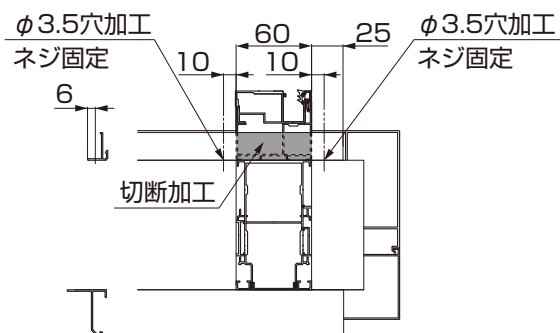
- 笠木受け取付け位置を確認してください。



笠木受け取付け位置

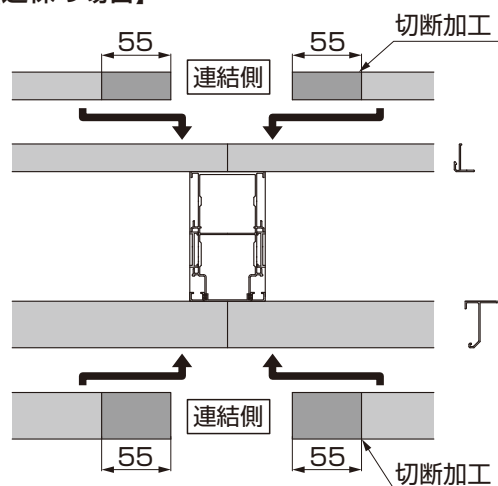
ポイント

【ガーデンルームタイプの場合】



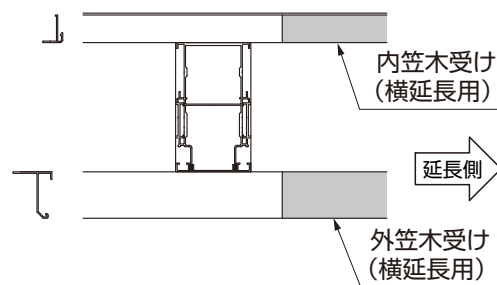
- 内笠木受けは60mmの隙間をあけ切断し、穴加工してネジ固定します。

【連棟の場合】



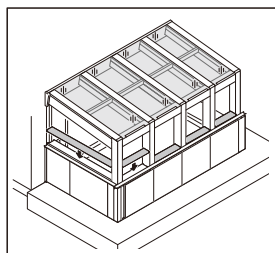
- 内笠木受け、外笠木受けを55mmずつ切断して取付けます。

【横延長の場合】



- 単体の部材に継ぎ足して取付けます。

7. 腰壁笠木カバーの取付け



補足

L字部

- タイプにより、部材が異なります。
右図を確認してください。

【ガーデンルームタイプの場合】

- 「ココマⅡ 開口部編 取付説明書 <E370>」にて取付けを行ないます。

サイドスルータイプ
オープンテラスタイプ



ガーデンルームタイプ



L字部

サイドスルータイプ
オープンテラスタイプ



笠木カバー



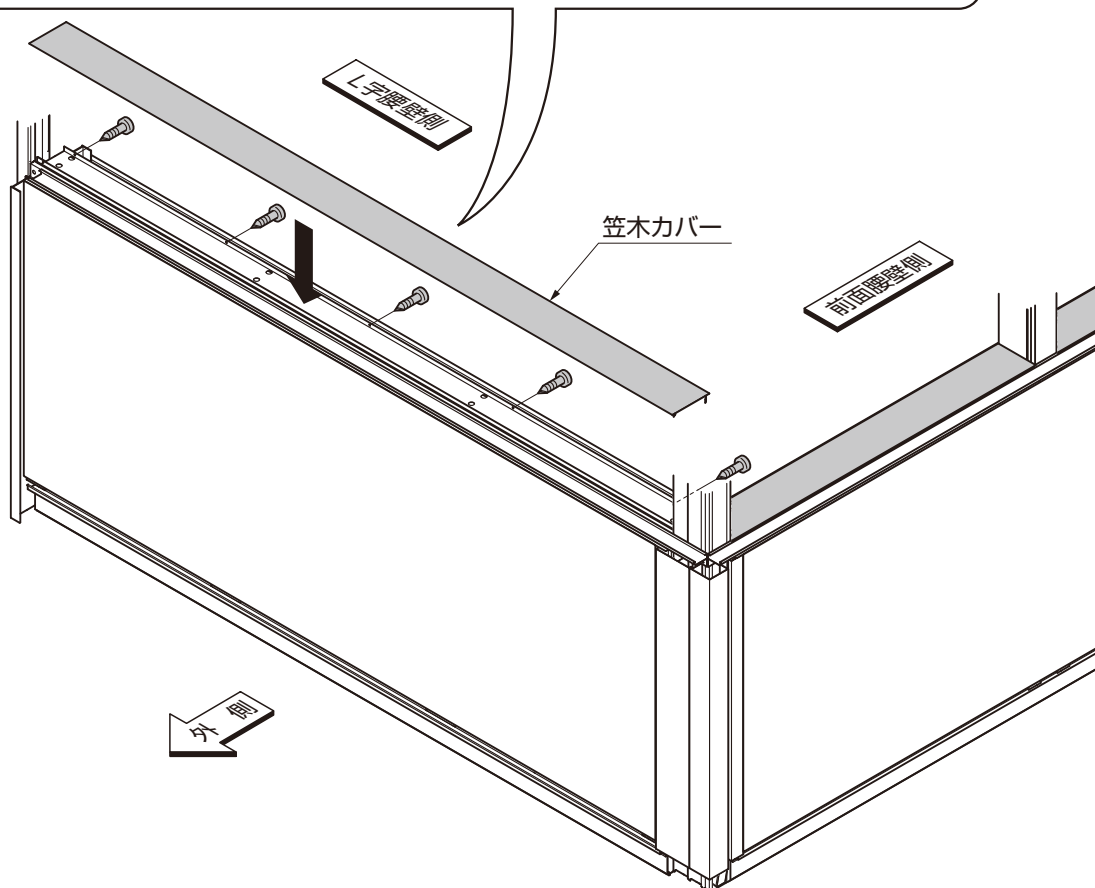
腰壁ベース材

【1-7】φ4×13
ナベドリルネジ

ガーデンルームタイプ



- 「ココマⅡ 開口部編 取付説明書 (E370)」で
取付けを行ないます。
本手順では取付けを行なわないでください。



①笠木カバーを腰壁ベース材に【1-7】で取付けてください。

補足

前面部

- タイプにより、部材が異なります。右図を確認してください。

【ガーデンルームタイプの場合】

【サイドスルータイプの場合】

- 「ココマII 開口部編 取付説明書<E370>」にて取付けを行います。

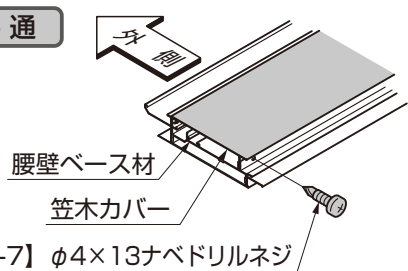
オープンテラスタイプ



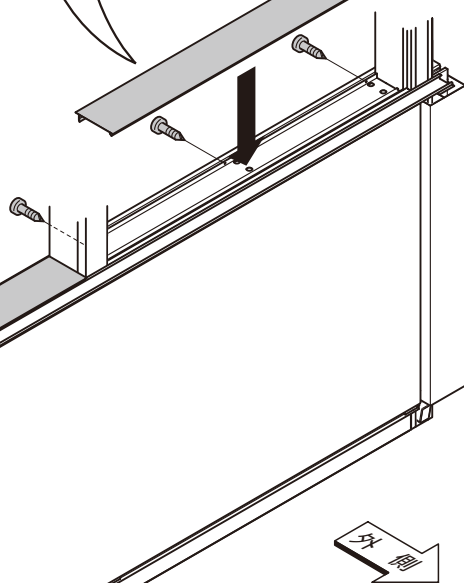
ガーデンルームタイプ
サイドスルータイプ



共通



笠木カバー



ポイント

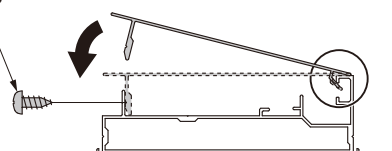
共通

- ベース材に引っ掛けて、回転させるように取付けてください。

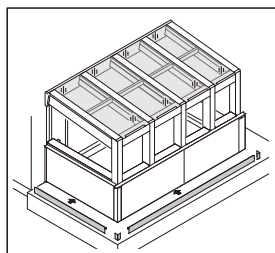
オープンテラスタイプ



【1-7】φ4×13
ナベドリルネジ



8. 水切りの取付け

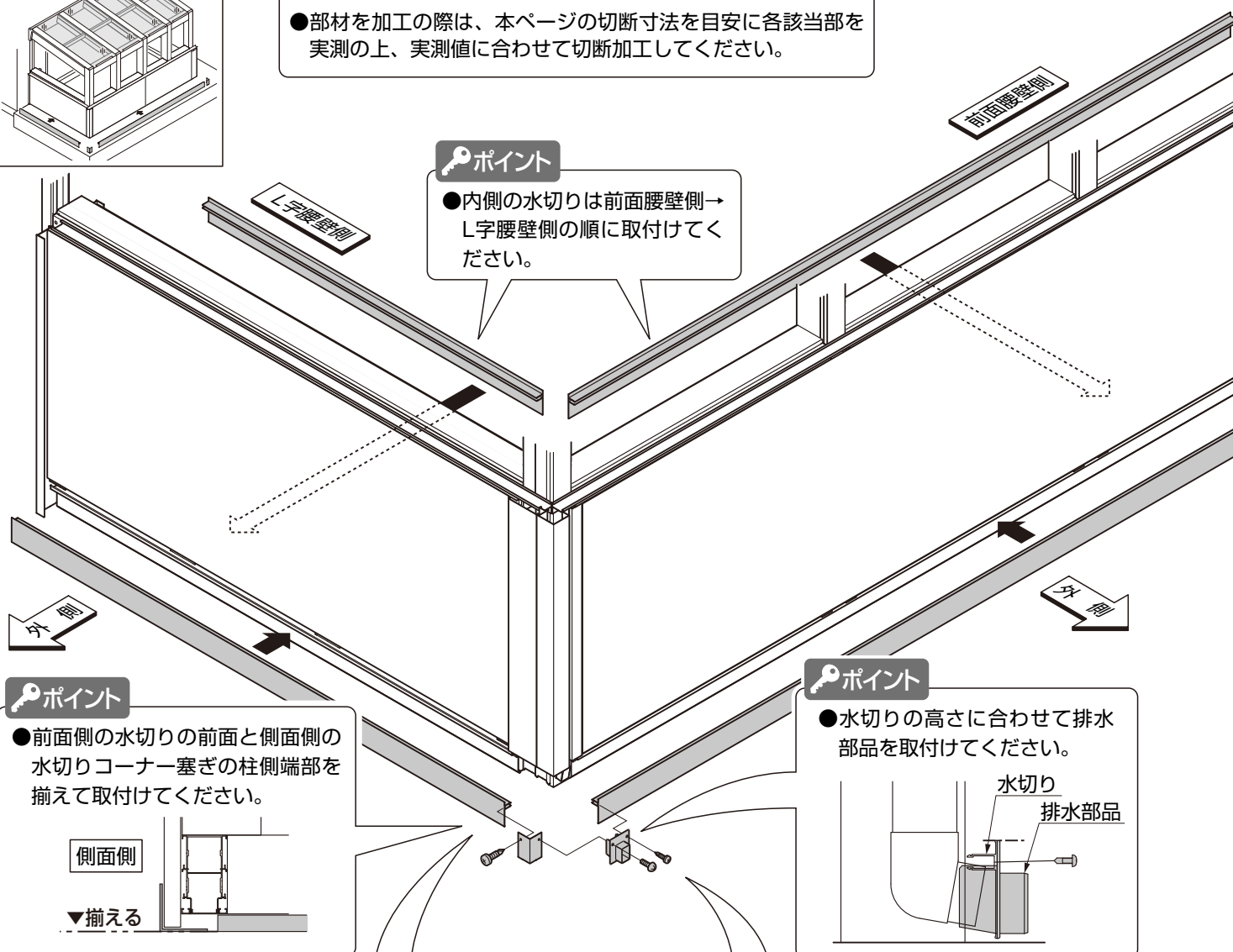


ポイント

- 部材を加工の際は、本ページの切断寸法を目安に各該当部を実測の上、実測値に合わせて切断加工してください。

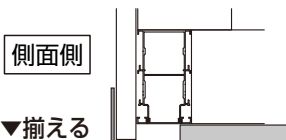
ポイント

- 内側の水切りは前面腰壁側→L字腰壁側の順に取付けてください。



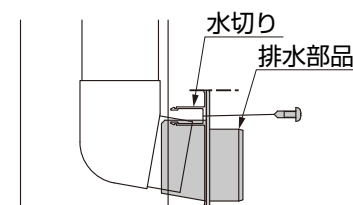
ポイント

- 前面側の水切りの前面と側面側の水切りコーナー塞ぎの柱側端部を揃えて取付けてください。

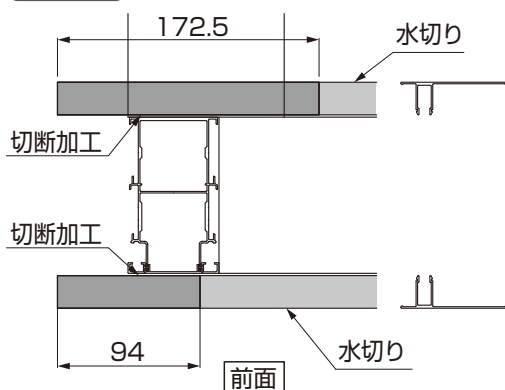


ポイント

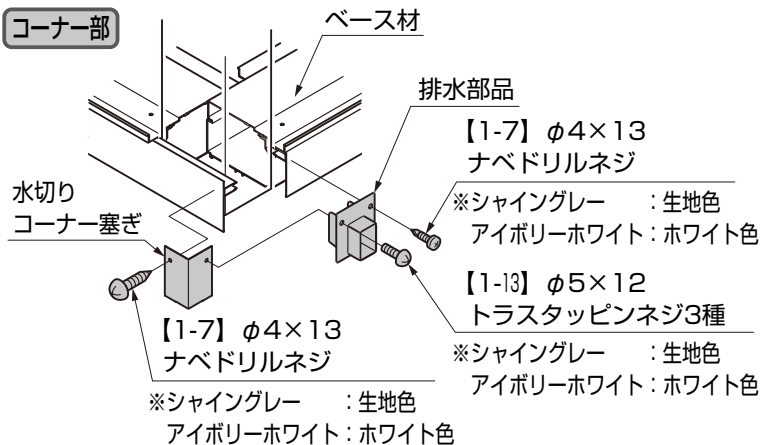
- 水切りの高さに合わせて排水部品を取付けてください。



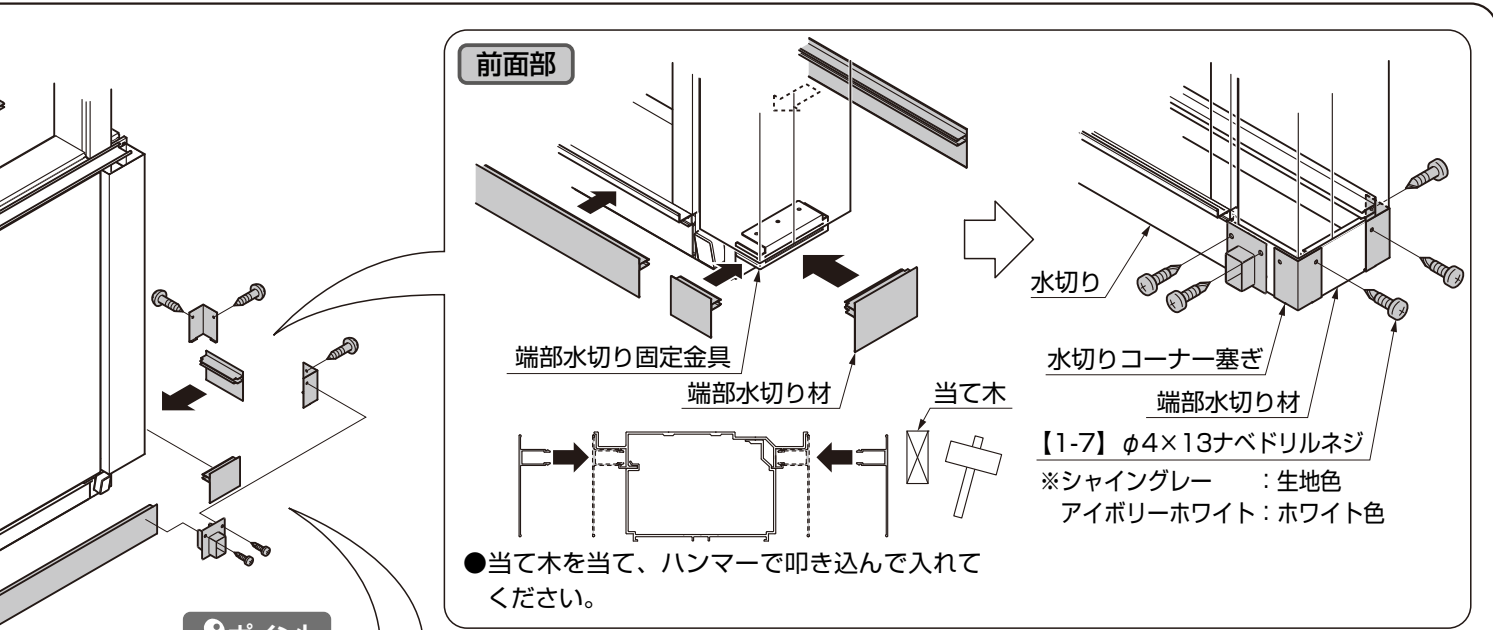
コーナー部



コーナー部

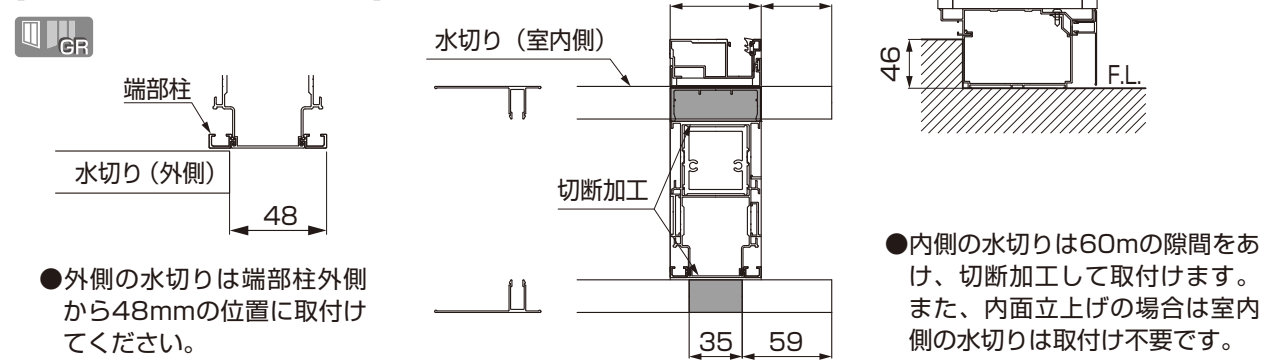


- ①水切りをベース材に、端部水切り材を端部水切り固定金具に取付けてください。
- ②水切りコーナー塞ぎを水切りに【1-7】で取付けてください。
- ③排水部品を水切りと水切りコーナー塞ぎに【1-7】【1-13】で取付けてください。

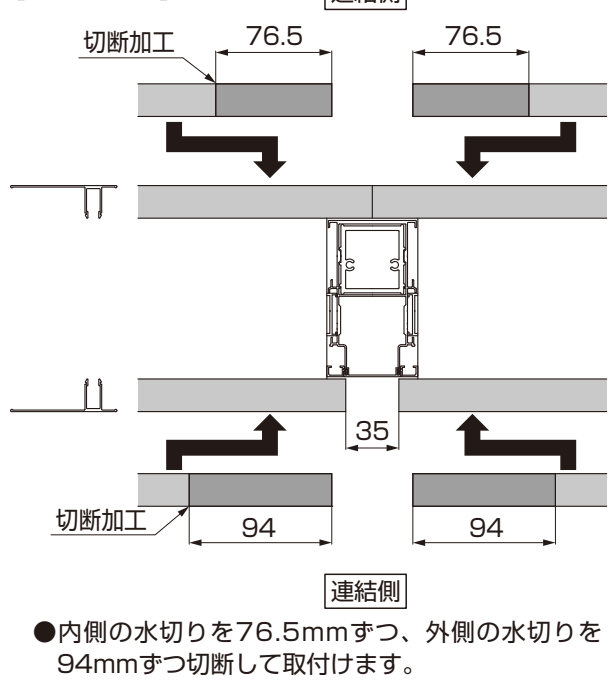


ポイント

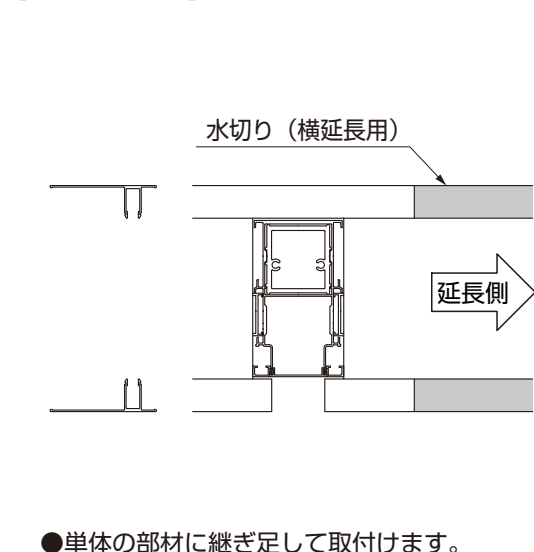
【ガーデンルームタイプの場合】



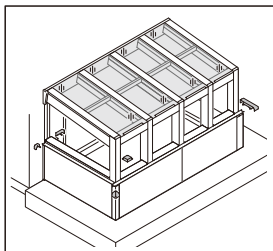
【連棟の場合】



【横延長の場合】



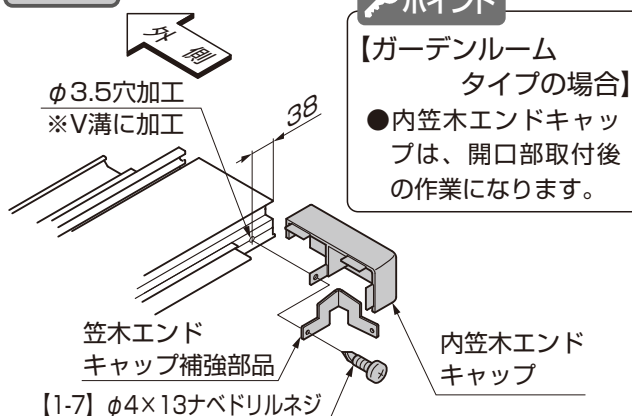
9. キャップ類の取付け



ポイント

- ネジの締めすぎに注意してください。

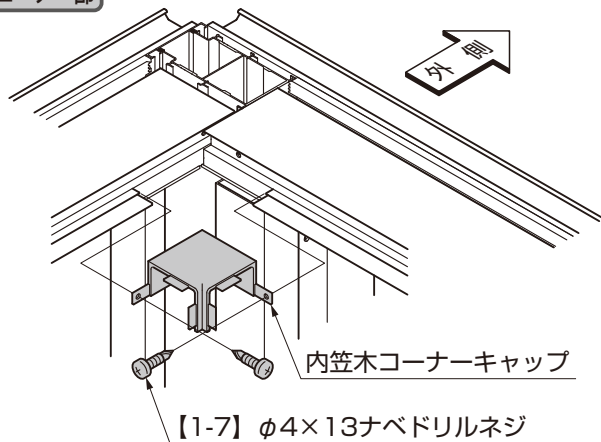
L字部



ポイント

- 【ガーデンルームタイプの場合】
- 内笠木エンドキャップは、開口部取付後の作業になります。

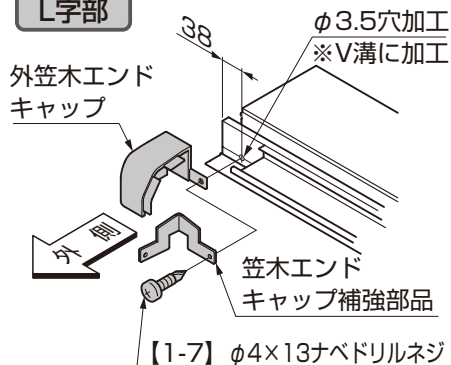
コーナー部



ポイント

- 【ガーデンルームタイプの場合】
- 【サイドスルータイプの場合】
- 内笠木コーナーキャップは、開口部取付後の作業になります。

L字部



【笠木エンドキャップの取付け】

- ①腰壁ベース材にφ3.5の穴加工をし、笠木エンドキャップと笠木エンドキャップ補強材を【1-7】で取付けてください。

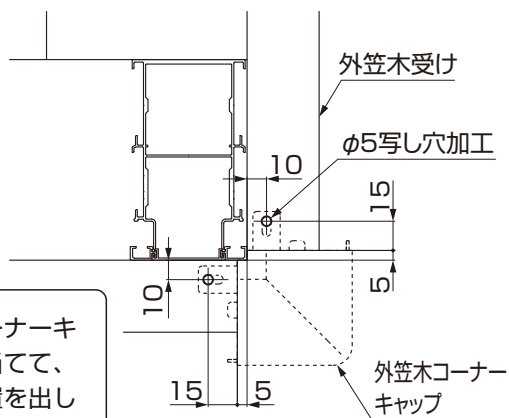
【笠木コーナーキャップの取付け】

- ①内笠木コーナーキャップを腰壁ベース材に【1-7】で取付けてください。
- ②外笠木コーナーキャップを外笠木受けに当てがい、φ5の写し穴加工をしてください。
- ③外笠木コーナーキャップと笠木コーナーキャップ補強部品を外笠木受けに【1-6】で取付けてください。

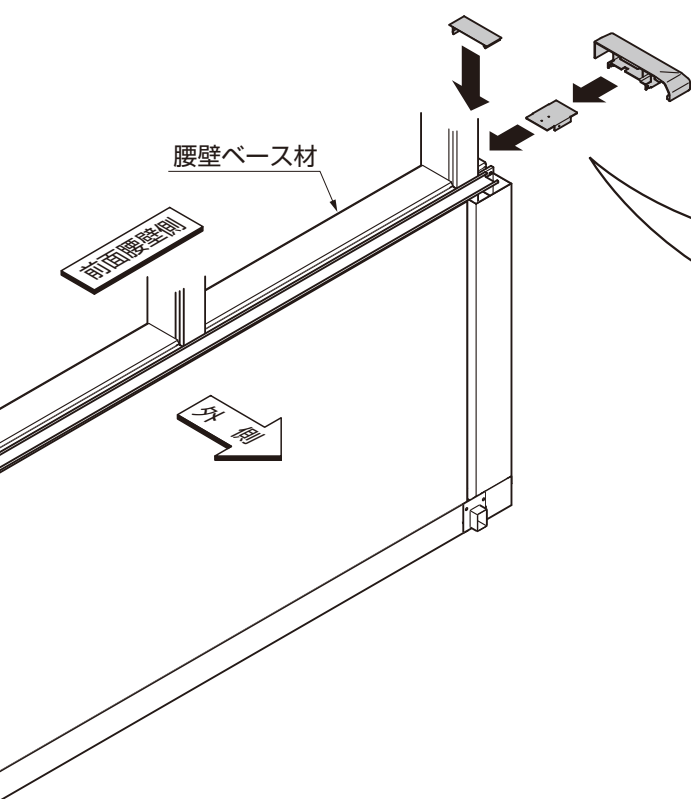
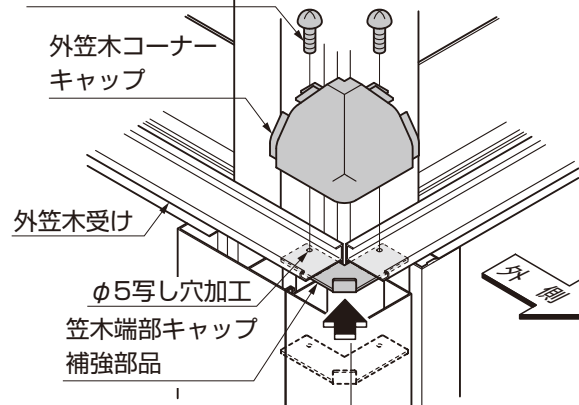
コーナー部

ポイント

- 外笠木コーナーキャップを当てて、穴加工位置を出してください。



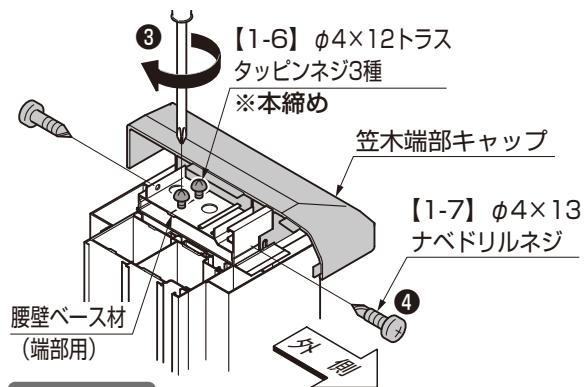
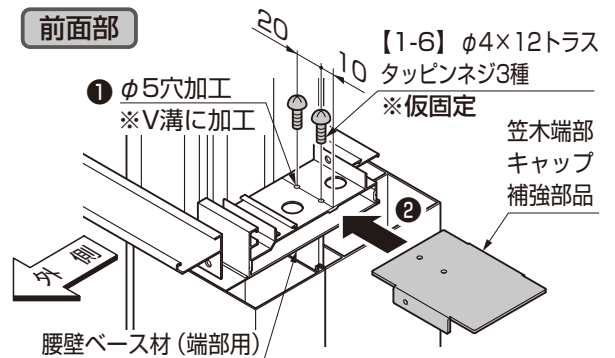
【1-6】φ4×12トラス
タッピンネジ3種



【笠木端部キャップの取付け】

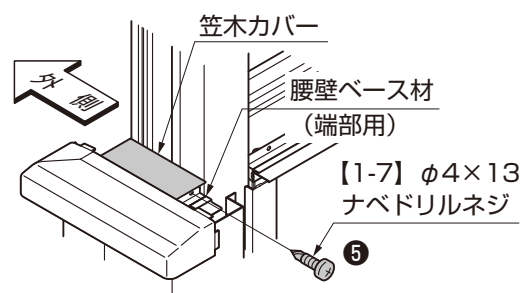
- ①腰壁ベース材（端部用）にφ5の穴加工をしてください。
- ②笠木端部キャップ補強部品を腰壁ベース材（端部用）に挿入し、【1-6】で仮固定してください。
- ③笠木端部キャップを腰壁ベース材（端部用）に差込み、【1-6】を本締めしてください。
- ④笠木端部キャップを腰壁ベース材（端部用）に【1-7】で固定してください。
- ⑤笠木カバーを腰壁ベース材（端部用）に【1-7】で取付けてください。

前面部

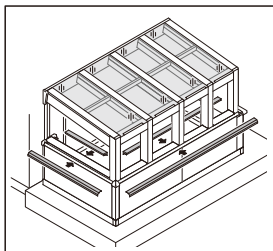


ポイント

- 笠木端部キャップは腰壁ベース材（端部用）につき当てて取付けてください。



10. 笠木の取付け



ポイント

- 部材を加工の際は、本ページの切断寸法を目安に各該当部を実測の上、実測値に合わせて切断加工してください。

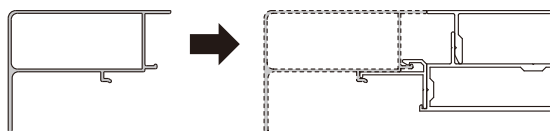
ポイント

L字部

サイドスルータイプ オープンテラスタイプ



- 内笠木受けに差し込むようにして取付けてください。



ガーデンルームタイプ



- 「ココマⅡ 開口部編 取付説明書 (E370)」で取付けを行ないます。本手順では取付けを行わないでください。

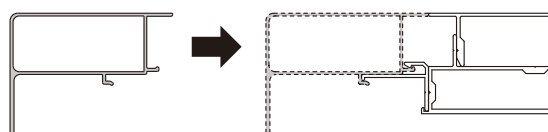
ポイント

前面部

オープンテラスタイプ



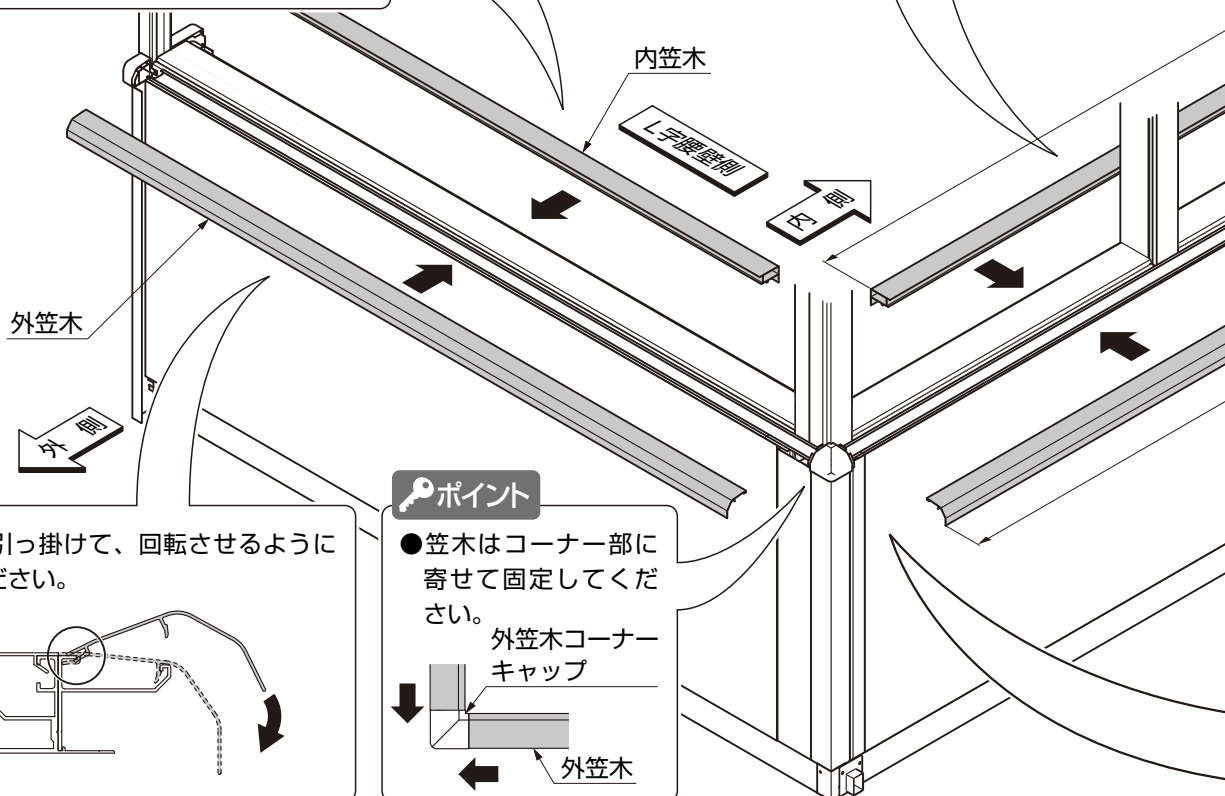
- 内笠木受けに差し込むようにして取付けてください。



ガーデンルームタイプ サイドスルータイプ

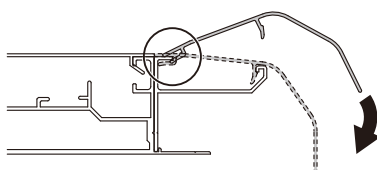


- 「ココマⅡ 開口部編 取付説明書 (E370)」で取付けを行ないます。本手順では取付けを行わないでください。



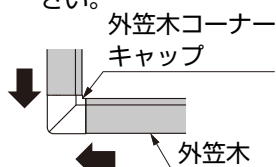
ポイント

- ベース材に引っ掛けて、回転させるように取付けてください。

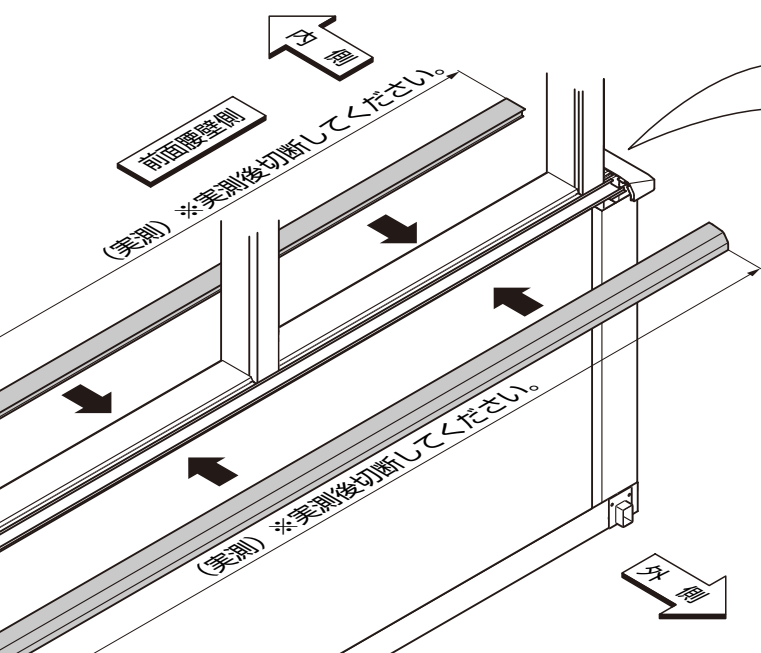


ポイント

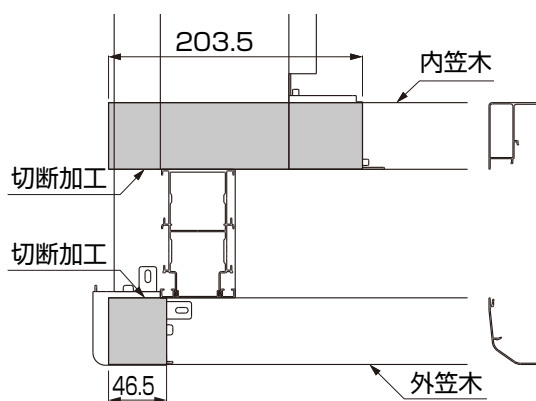
- 笠木はコーナー部に寄せて固定してください。



①外側、内側笠木を腰壁ベース材に取付けてください。

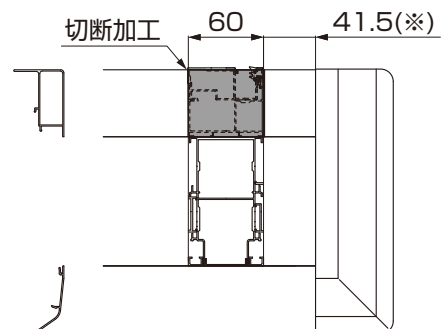


コーナー部



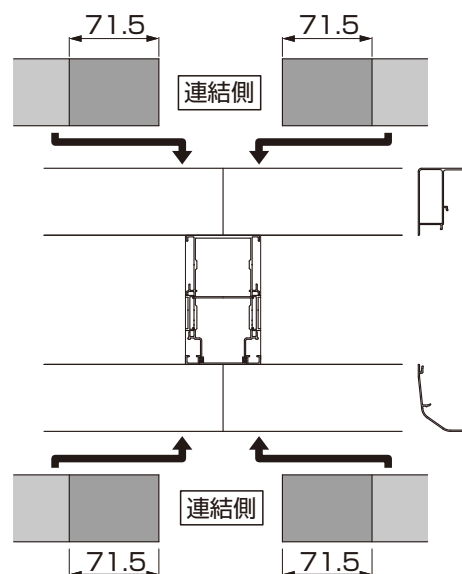
ポイント

【ガーデンルームの場合】



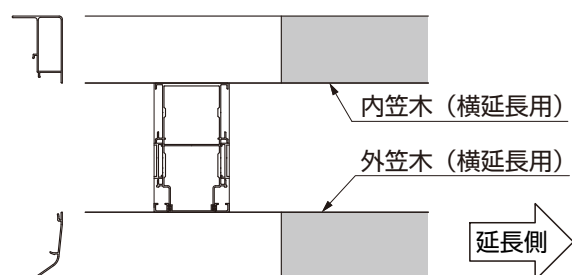
- 内笠木受けは60mmのすき間をあけ切断、取付けます。
- ※寸法を実測の上、実測値に合わせて切断加工してください。
- また、端部の内笠木は内笠木受けにシーリング後、取付けてください。

【連棟の場合】



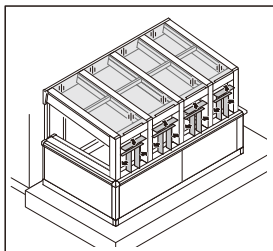
- 内笠木、外笠木を71.5mmずつ切断して取付けます。

【横延長の場合】

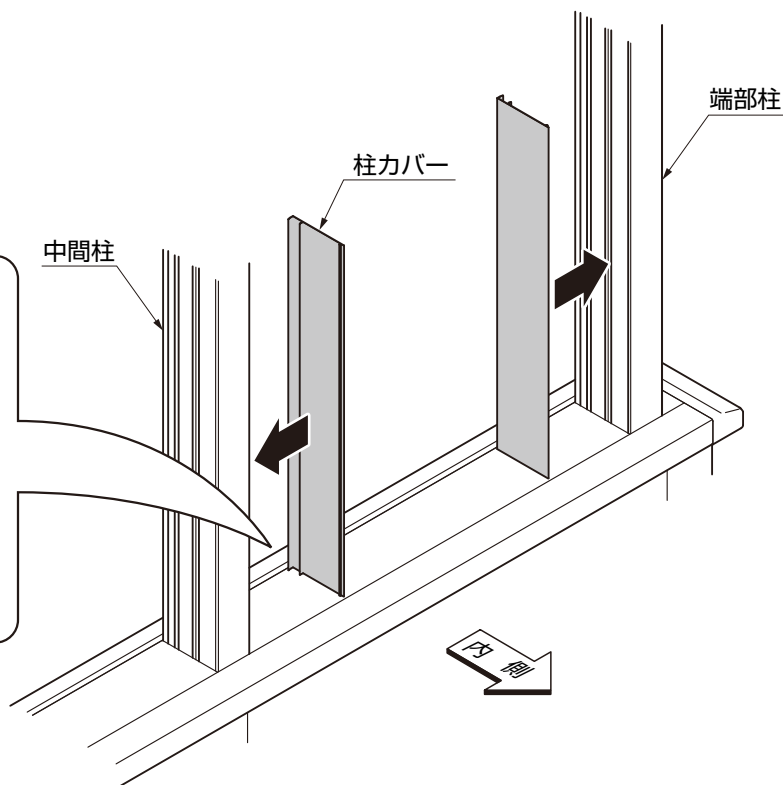
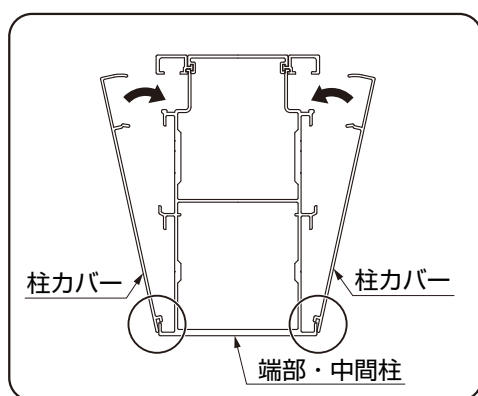


- 単体の部材に継ぎ足して取付けます。

11. 柱カバー、上枠の取付け ※オープンテラスタイプの場合の作業です。

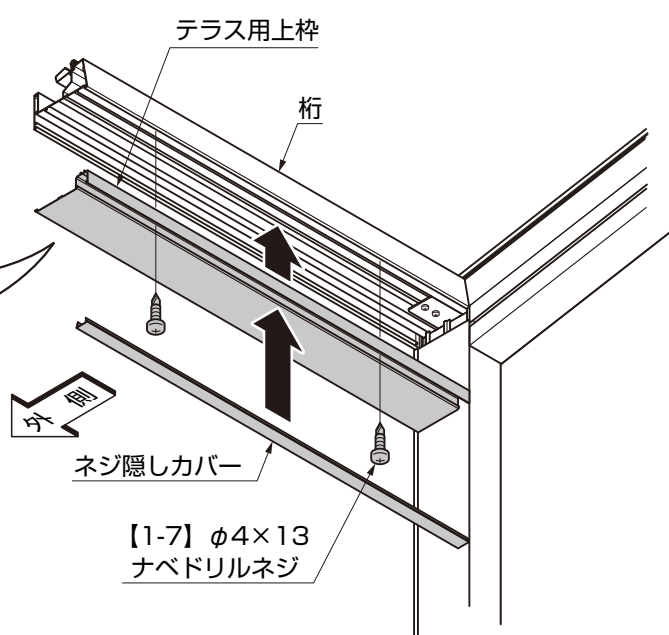
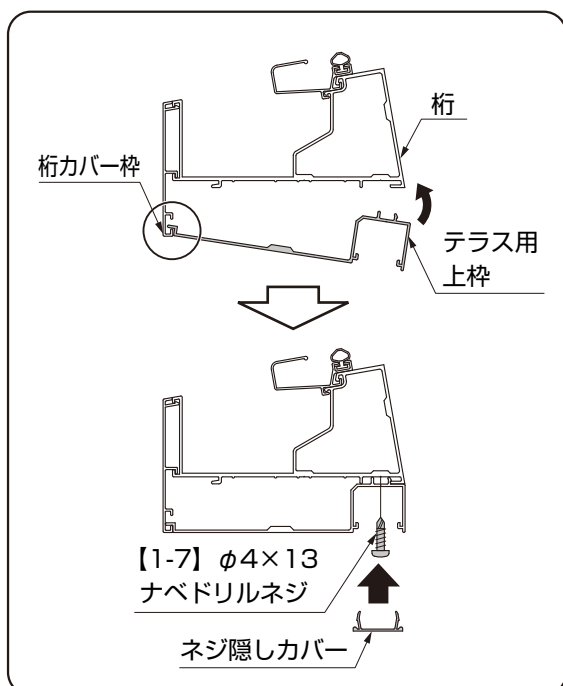


11-1 柱カバーの取付け



①柱カバーを柱にはめ込んでください。

11-2 テラス用上枠、ネジ隠しカバーの取付け



- ①テラス用上枠を桁に【1-7】で取付けてください。
- ②ネジ隠しカバーをテラス用上枠にはめ込んでください。

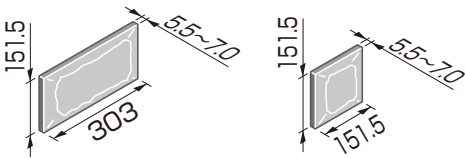
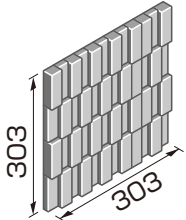
7 タイルの張付け

1. 梱包明細表

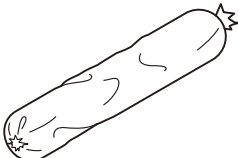
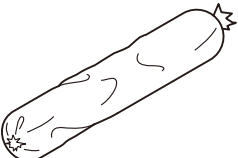
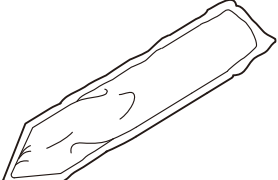
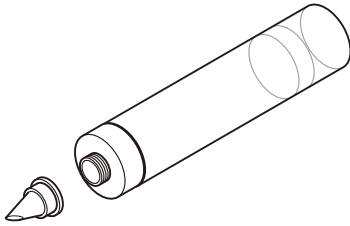
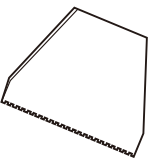
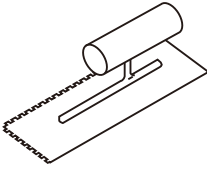
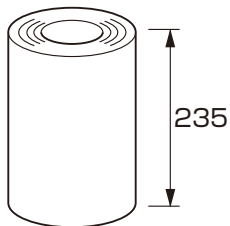
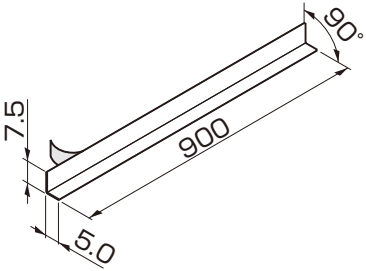
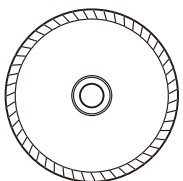
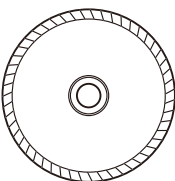
※寸法は目地共寸法です。(調整用平のみ実寸法)

商品名	標準平ユニット	出幅用平ユニット	小口面ユニット	調整用平
ルミノス 目地幅 縦：2mm 横：3mm				
商品コード	8KBG08W□,8KBG11W□	8KBG13W□,8KBG15W□	8KBG26W□	8KBG27W□
寂雅楽(さびうた)Ⅱ 目地幅 縦：2mm 横：2.5mm				
商品コード	8KBC08W□,8KBC09W□	8KBC10W□,8KBC11W□	8KBC27W□	8KBC28W□
細割りボーダー (標準剖面) 目地幅 縦：2mm 横：2.1mm				
商品コード	8KBD10W□,8KBD13W□	8KBD14W□,8KBD16W□	8KBD25W□	8KBD26W□
サイモン 目地幅 縦：2mm 横：2.5mm				
商品コード	8KBE09W□,8KBE12W□	8KBE13W□,8KBE17W□	8KBE24W□	8KBE25W□
メルヴィオコリーナ 目地幅 縦：4mm 横：3mm				
商品コード	8KBH08W□,8KBH11W□	8KBH15W□,8KBH18W□	8KBH23W□	8KBH24W□
セラヴィオR 目地幅 縦：3mm 横：3mm				
商品コード	8KBJ09W□,8KBJ12W□	8KBJ13W□,8KBJ14W□	8KBJ22W□	8KBJ24W□

エコカラット ※寸法は目地共寸法です。

商品名		商品名	
ロックⅡ 異形状セット		ラフゾーン 25×75角 ネット張り	
商品コード	8KBL01V□	商品コード	8KBM01V□

施工部材形状一覧

商品名	外装用弾性接着剤	内装用弾性接着剤	エコカラット用接着剤
商品コード	8KBQ01ZZ	8KBQ02ZZ	8KBR01ZZ
材質	変成シリコン系 1kgアルミパック	変成シリコン系 1kgアルミパック	アクリルエマルション系 1kgアルミパック
形状			
商品名	接着剤用アダプターノズルセット	3mmクシ目ヘラ	3mmクシ目コテ
商品コード	8KBQ05ZZ	8KBQ06ZZ	8KBQ07ZZ
材質	PE	PE	ステンレス
形状			
商品名	ジョイントテープ (幅235)	ガイド定規	
商品コード	8KBQ08ZZ	8KBQ14ZZ	
材質	ブチルゴム系	ガルバニウム鋼板 (ブチルゴム系両面テープ付)	
形状			
商品名	タイル用切断刃 (105F)	エコカラット用切断刃	
商品コード	8KBQ10ZZ	8KBR02ZZ	
材質	直径：φ105	直径：φ80	
形状			

2. 施工フロー

ポイント

- 仕上げ材は「はるかべタイル仕上げ」と「エコカラット仕上げ」があります。



はるかべ



エコカラット

「エコカラット仕上げ」はガーデンルームタイプの屋内面のみに施工できます。

はるかべタイル仕上げ

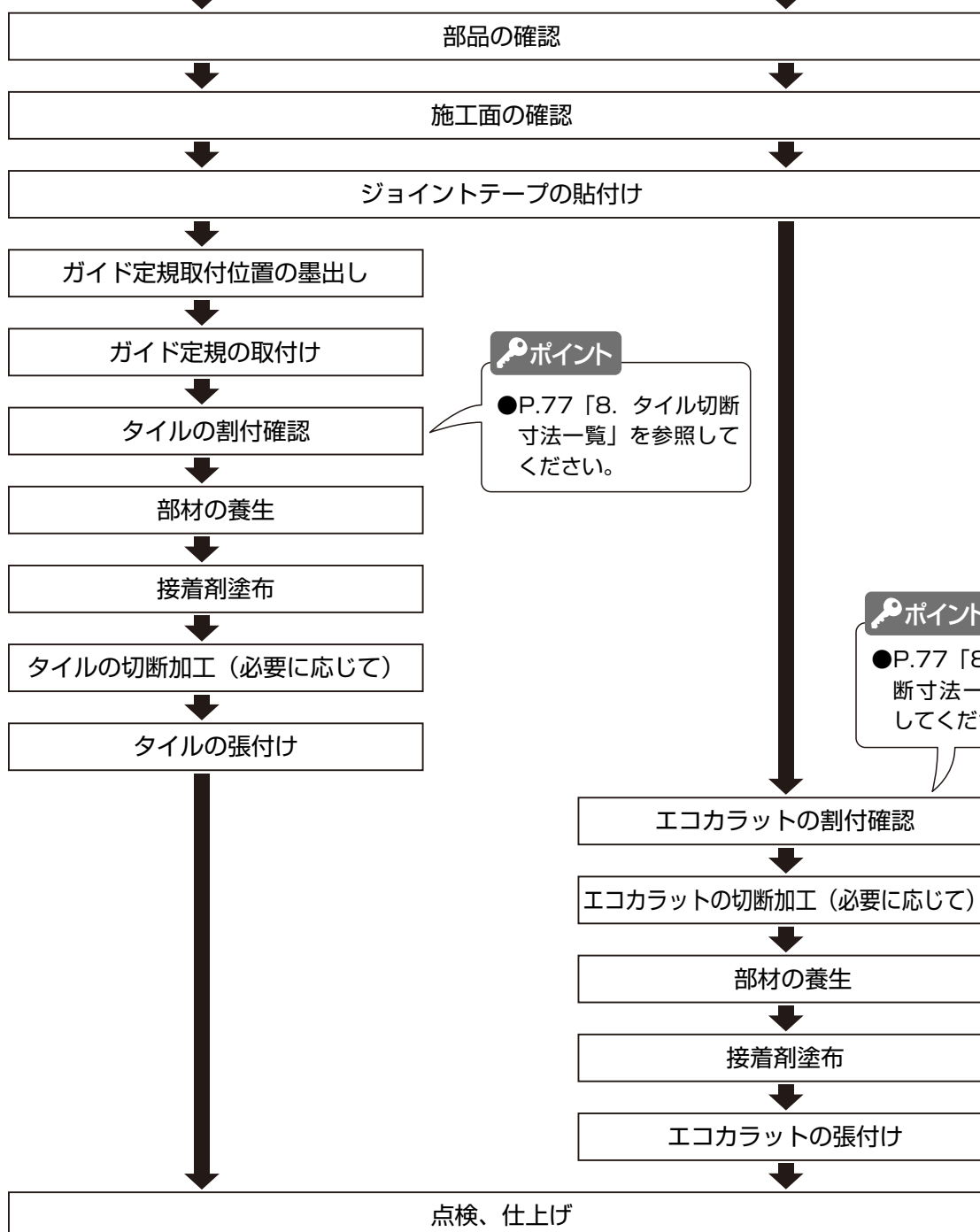


はるかべ

エコカラット仕上げ



エコカラット



ポイント

- P.77「8. タイル切断寸法一覧」を参照してください。

ポイント

- P.77「8. タイル切断寸法一覧」を参照してください。

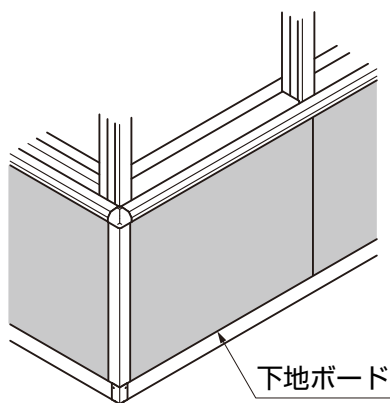
3. 施工面の確認



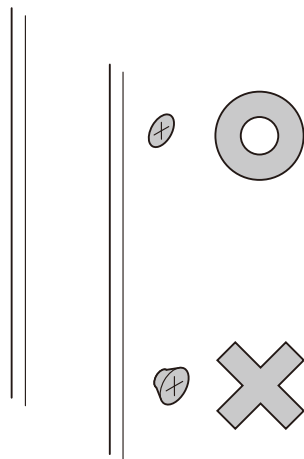
ポイント

●下地ボードが下記の条件になっているか確認してください。
確認できたら ☒ を入れてください。

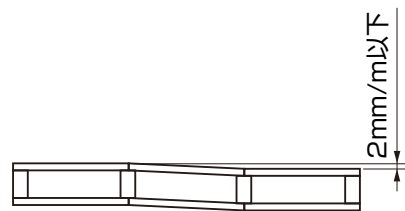
☐ 所定の下地ボードが取付いているか？



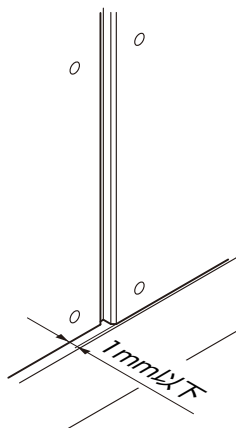
☐ 取付ネジ頭が突出していないか？



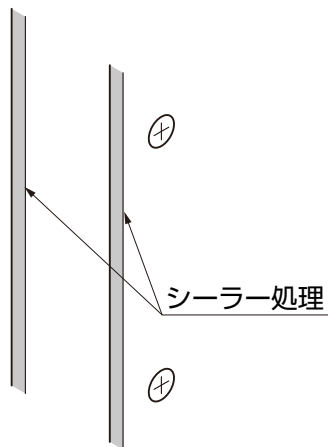
☐ 表面の不陸は2mm/m以下か？



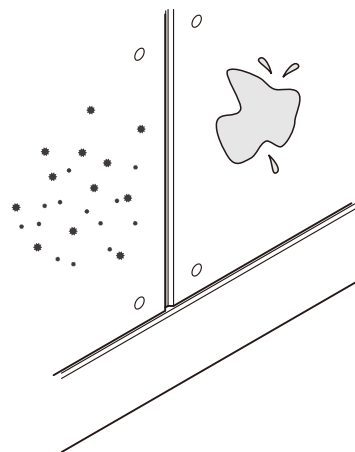
☐ 下地ボード間の段差は1mm以下か？



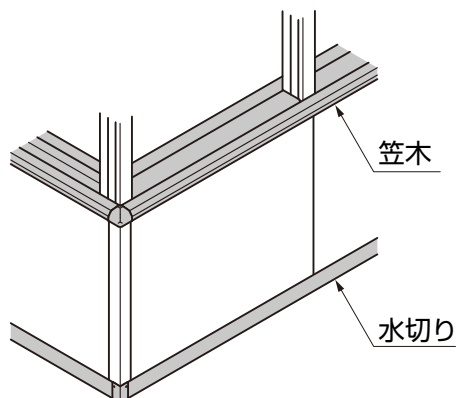
☐ 切断小口面はシーラー処理されているか？
※下地ボードを現場切断した場合のみ



☐ 表面にゴミやホコリ、水濡れはないか？



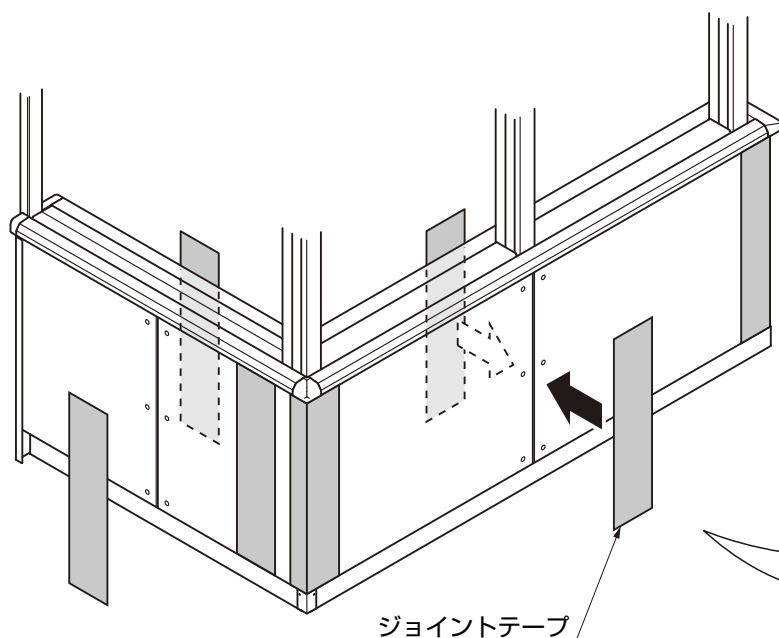
☐ 取付け部品の施工が完了しているか？
(笠木、土台水切りなど)



4. ジョイントテープの貼付け

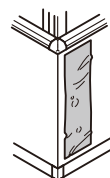
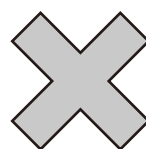


4-1 ジョイントテープ貼付け前の確認

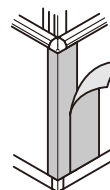
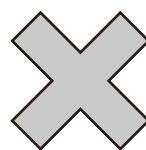


ポイント

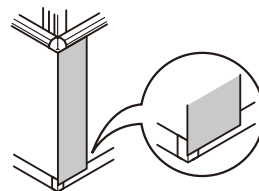
●貼付けの際は、シワや空気が入らないようにしてください。



●テープ同士を重ねて貼付けしないでください。



●下地ボードからはみ出さないように貼付けてください。



補足

●あらかじめ高さに合わせてカットしておくとう作業しやすいです。

表4-1 テープ必要数量一覧

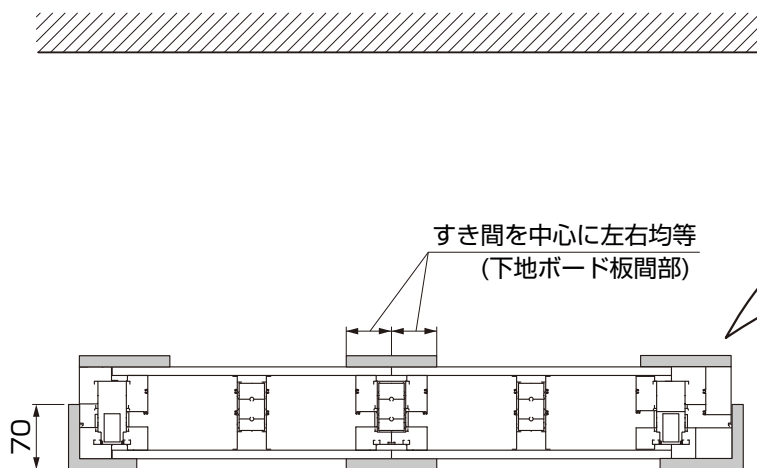
(単位：mm)

	出幅			間口				
				1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
前面腰壁仕様 (基本タイプ)	4尺～ 10尺		必要長さ	4350	5800	7250	8700	10150
			カット枚数	725×6枚	725×8枚	725×10枚	725×12枚	725×14枚
前面腰壁仕様 (入隅タイプ)	4尺～ 10尺		必要長さ	2900	4350	5800	7250	8700
			カット枚数	725×4枚	725×6枚	725×8枚	725×10枚	725×12枚
L字腰壁仕様	4尺		必要長さ	5800	7250	8700	10150	11600
			カット枚数	725×8枚	725×10枚	725×12枚	725×14枚	725×16枚
	6尺		必要長さ	7250	8700	10150	11600	13050
			カット枚数	725×10枚	725×12枚	725×14枚	725×16枚	725×18枚
	8尺		必要長さ	8700	10150	11600	13050	14500
			カット枚数	725×12枚	725×14枚	725×16枚	725×18枚	725×20枚
	10尺		必要長さ	10150	11600	13050	14500	15950
			カット枚数	725×14枚	725×16枚	725×18枚	725×20枚	725×22枚

4. (つづき)

4-2 ジョイントテープ貼付け位置

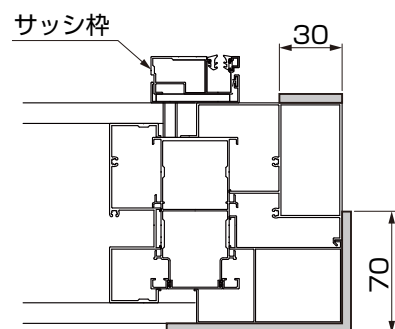
前面腰壁仕様



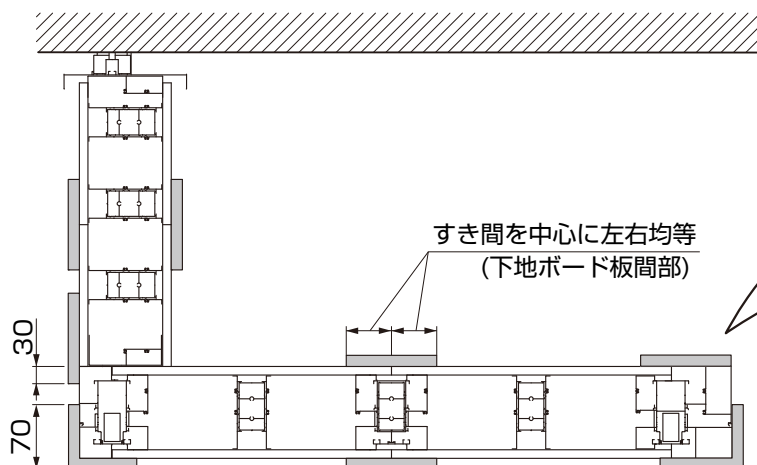
【ガーデンルームタイプの場合】

ポイント

- ジョイントテープを30mmカットしてください。



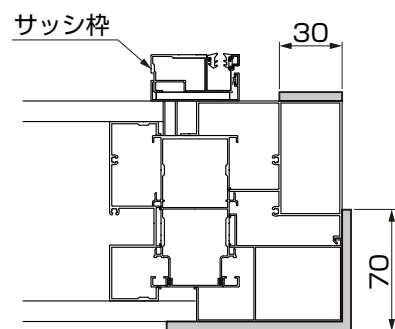
L字腰壁仕様



【ガーデンルームタイプの場合】

ポイント

- ジョイントテープを30mmカットしてください。



①ジョイントテープを貼付けてください。

5. はるかベタイルの施工



5-1 ガイド定規取付位置の墨出し

ポイント



●ガーデンルームタイプの屋内面をエコカラット仕上げる場合、屋内面に墨出しは行なわないでください。

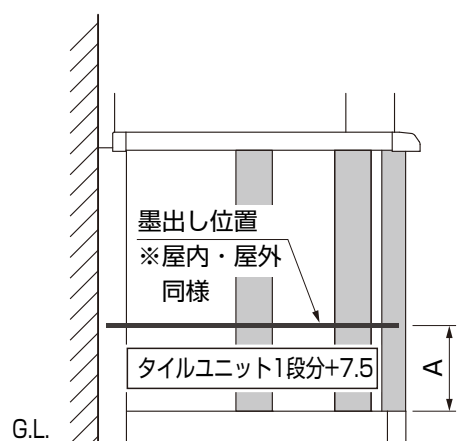


図5-1 L字

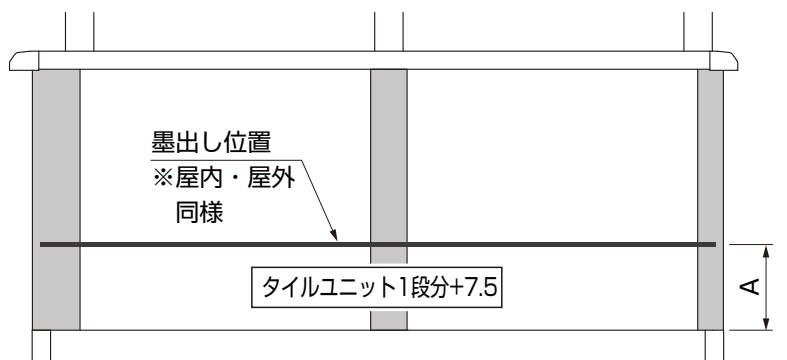


図5-2 前面

表5-1 墨出し位置

	A		A
ルミノス	307.5	サイモン	307.5
寂雅楽Ⅱ	342.5	メルヴィオ コリーナ	312.5
細割ボーダー	315.5	セラヴィオR	307.5

補足

●ガイド定規を使用しない場合は、A寸法を以下の数値で墨出しをしてください。

表5-2 墨出し位置(ガイド定規を使用しない場合)

	A		A
ルミノス	300	サイモン	300
寂雅楽Ⅱ	335	メルヴィオ コリーナ	305
細割ボーダー	308	セラヴィオR	300

①下地ボードに墨出ししてください。

5. (つづき)

5-2 ガイド定規の取付け

ポイント



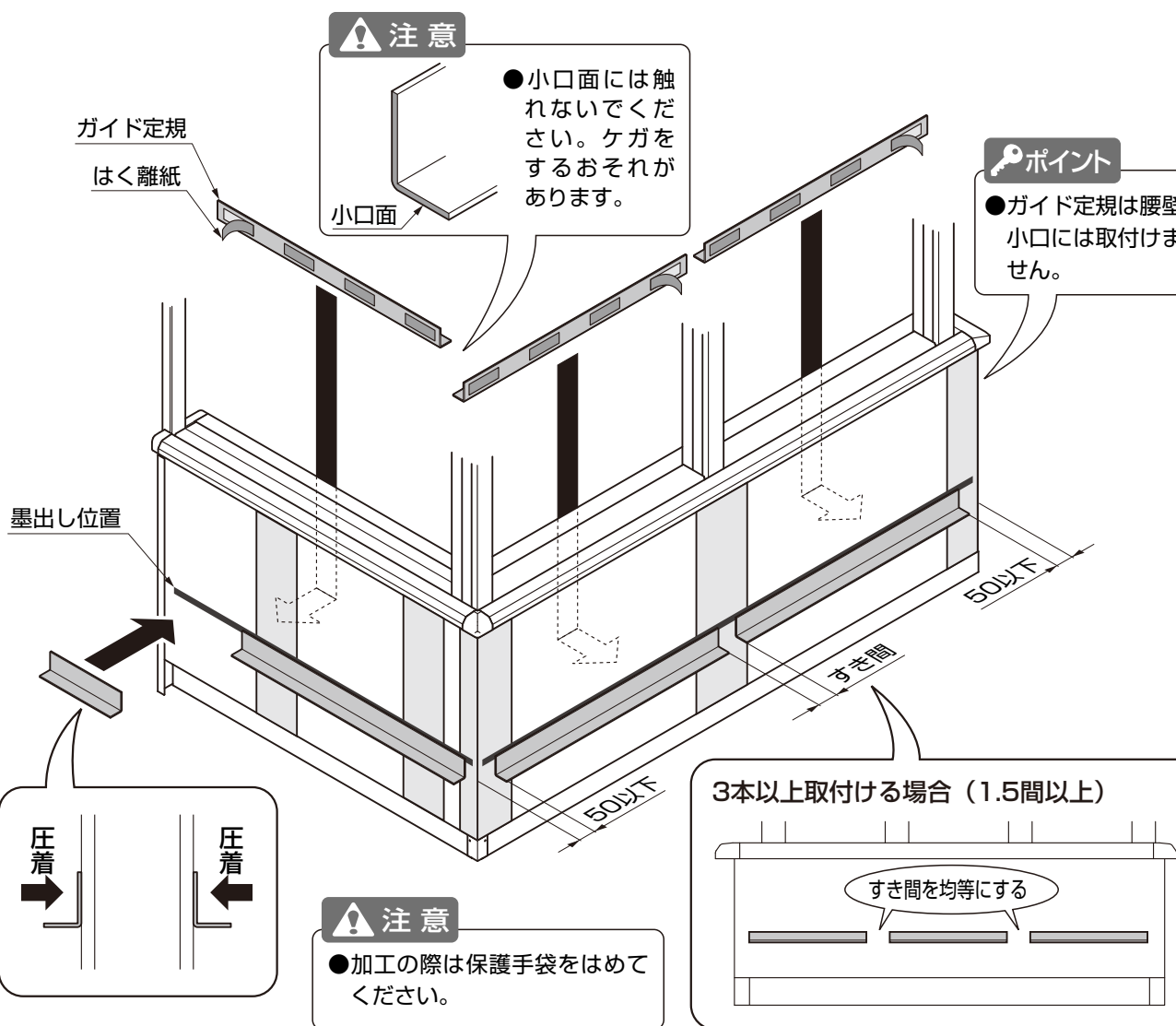
●ガーデンルームタイプの屋内面をエコカラット仕上げにする場合、屋内面にガイド定規は取付け
ないでください。

注意

●小口面には触
れないでくだ
さい。ケガを
するおそれが
あります。

ポイント

●ガイド定規は腰壁
小口には取付けま
せん。



3本以上取付ける場合 (1.5間以上)



注意

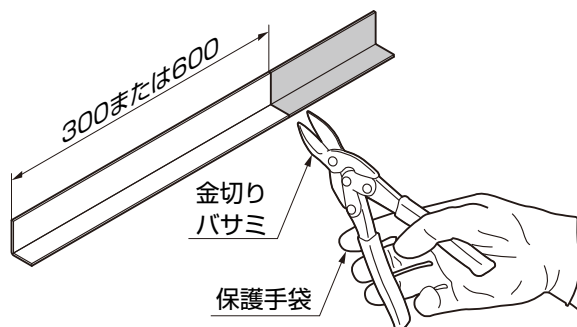
●加工の際は保護手袋をはめて
ください。

補足

●L字腰壁仕様の出幅には以下の本数を取付けてください。

表5-3 ガイド定規取付本数

	屋外側	屋内側
4尺	1本+300mm加工品	1本
6尺	2本	1本+600mm加工品
8尺	2本+600mm加工品	2本+300mm加工品
10尺	3本+300mm加工品	3本



①ガイド定規を下地ボードに張付けてください。

5-3 タイルの割付確認

①「8. タイル切断寸法一覧」を参照し、各タイルの張り位置を確認してください。

5-4 部材の養生

①接着剤が笠木等の部材に付着しないように養生してください。

5-5 タイルの張付け

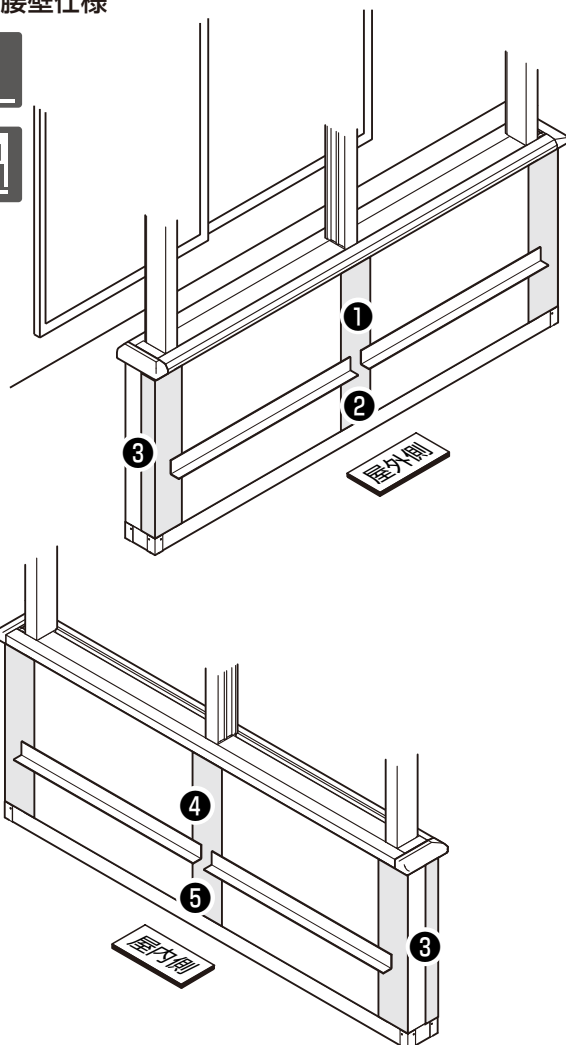
(1) 接着剤塗布～タイル張付け順序の確認

ポイント

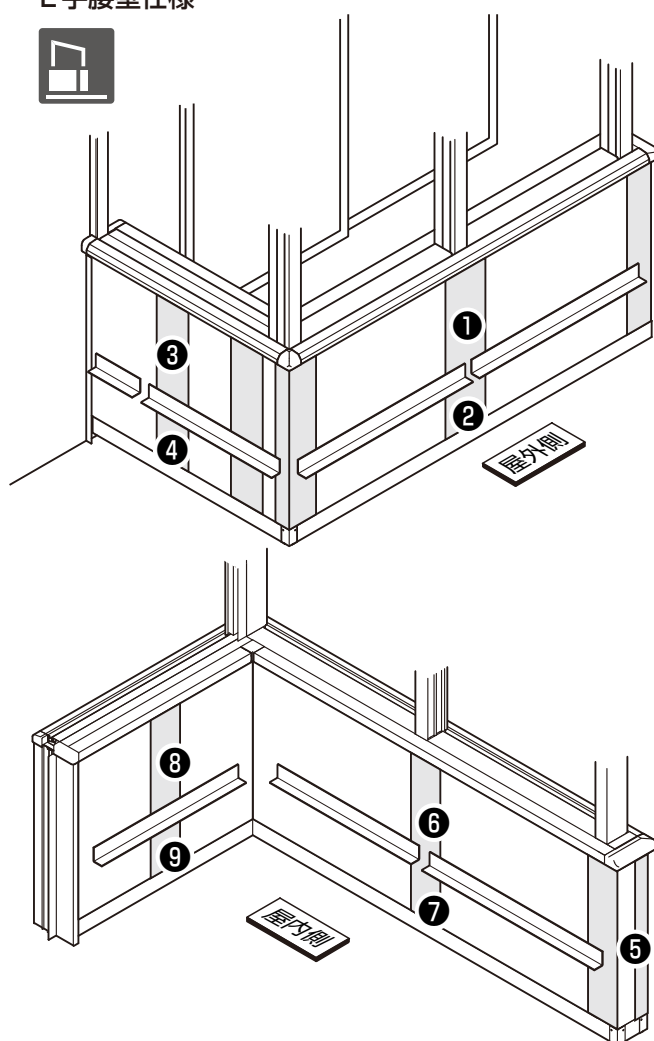
●記載されている順番ごとに「接着剤の塗布」～「タイルの張付け」を行ないます。

順 番	①	②		⑨	参照ページ
工 程	接着剤塗布	接着剤塗布		接着剤塗布	「(3) 接着剤塗布：壁面塗付け」(P.67) 「(4) 接着剤塗布：クシ目立て」(P.68)
	タイルの切断加工	タイルの切断加工		タイルの切断加工	「(5) タイルの切断加工」(P.68)
	タイル張付け	タイル張付け		タイル張付け	「(6) タイルの張付け」(P.69)

前面腰壁仕様



L字腰壁仕様



5. (つづき)

5-5 つづき

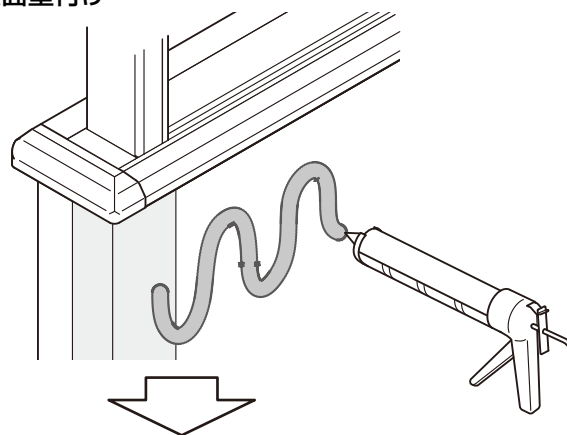
(2) 接着剤塗布～タイル張付け・目地直しまでの作業時間

ポイント

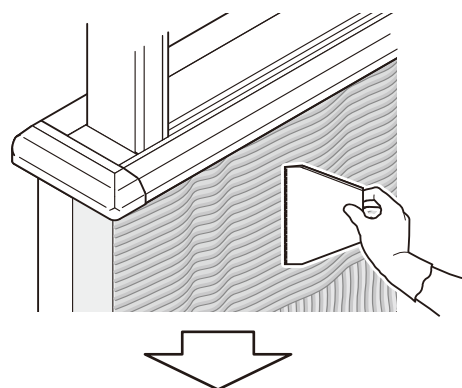
- 接着剤を塗布してからタイルの張付け・目地直しまでの作業は下記の時間内に行なってください。
- 作業時間は、環境条件により変動する場合があります。
- 冬季の作業は5℃以上で行なうようにしてください。5℃を下回る環境では接着剤の硬化が遅くなります。



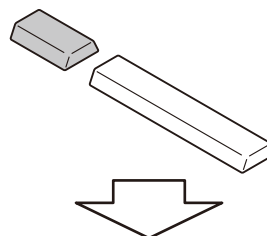
接着剤塗布：壁面塗付け



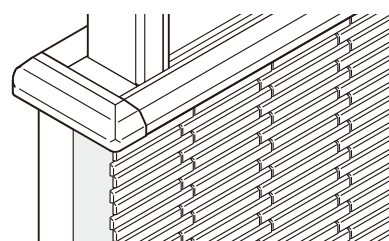
接着剤塗布：クシ目立て



タイルの切断加工（必要に応じて）



タイルの張付け・目地直し



30min



60min

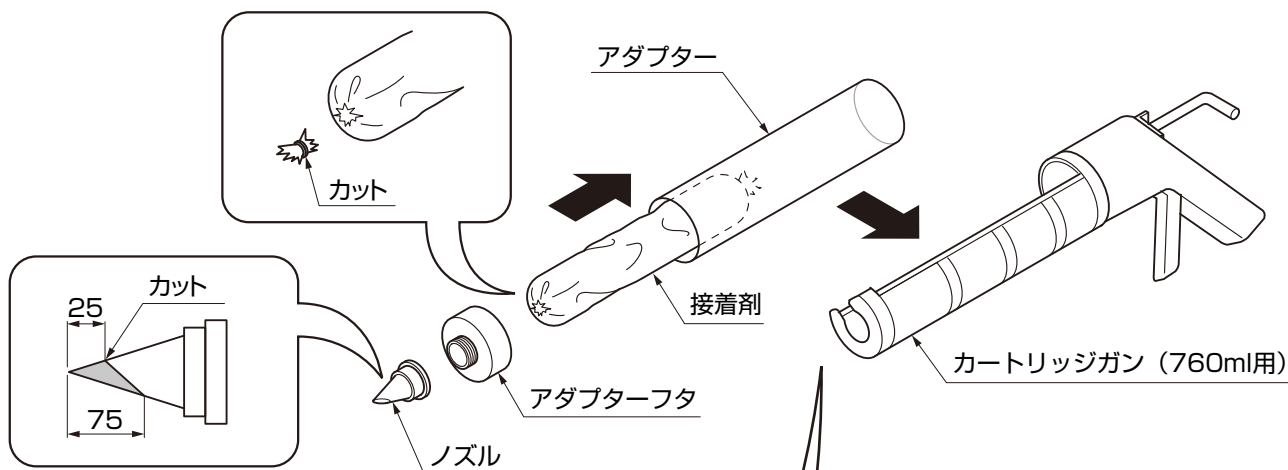
(3) 接着剤塗布：壁面塗付け

⚠ 注意

- 作業時には、手袋・長袖等を着用して皮膚を保護してください。
※本接着剤は体質によっては、まれにかぶれる場合があります。

🔑 ポイント

- 接着剤塗布からタイルを張付け終えるまでの時間が、指定の作業時間内に納まるよう接着剤塗布の範囲を区切りながら作業を行なってください。

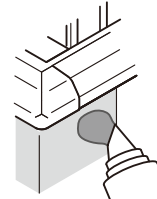


✎ 補足

- 作業を中断する場合、ノズル先端の接着剤をふき取り、ビニールテープなどで覆ってください。

🔑 ポイント

- ガーデンルームタイプの屋内面に貼る場合は、必ず内装用弾性接着剤を使用してください。
- ビード状に塗布してください。
・使用量目安：
0.75㎡/本(1.5kg/㎡)
- ノズルの開口面を壁面に密着させながら接着剤を塗布してください。



- ①ノズルの先端をカットしてください。
- ②接着剤の先端をカットして、アダプターに挿入し、アダプターフタとノズルをはめてください。
- ③アダプターをカートリッジガンに取付けてください。
- ④接着剤を下地ボードに塗布してください。(以降②～④を繰り返してください。)

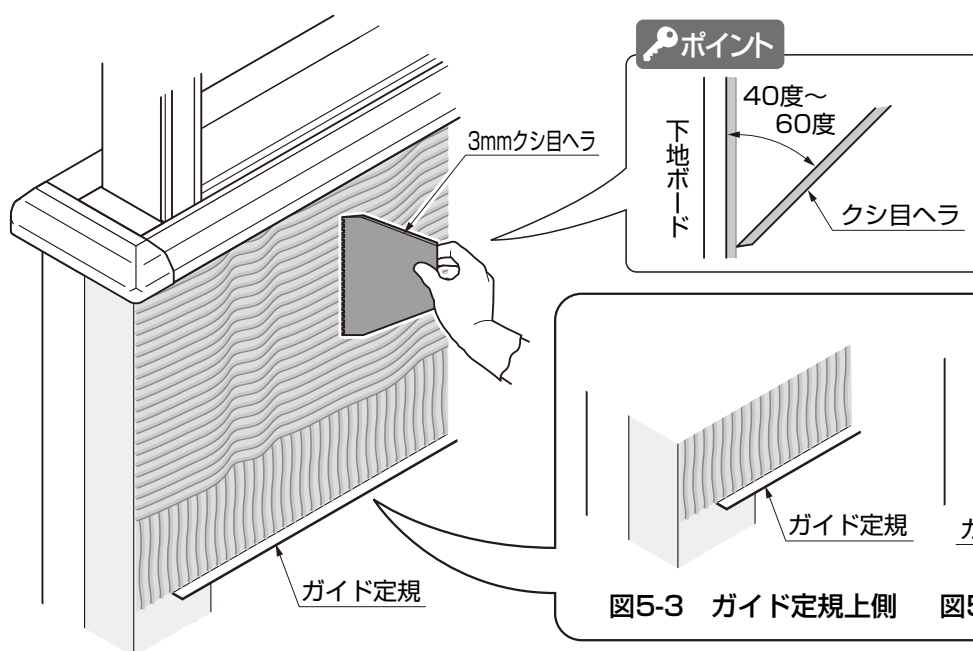
5. (つづき)

5-5 つづき

(4) 接着剤塗布：クシ目立て

ポイント

- 他部材に接着剤が付着した場合、すぐにふき取ってください。



- ①3mmクシ目ヘラ（または3mmクシ目コテ）を使用し、接着剤面にクシ目を立ててください。

ポイント

- かき取りはヘラを40度～60度程度に傾けて、下地が透けない程度にかき取ってください。

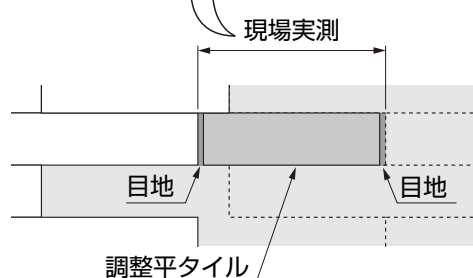
(5) タイルの切断加工 ※加工が必要な場合の作業です。

ポイント

- 「8. タイル切断寸法一覧」も併せて参照してください。

ポイント

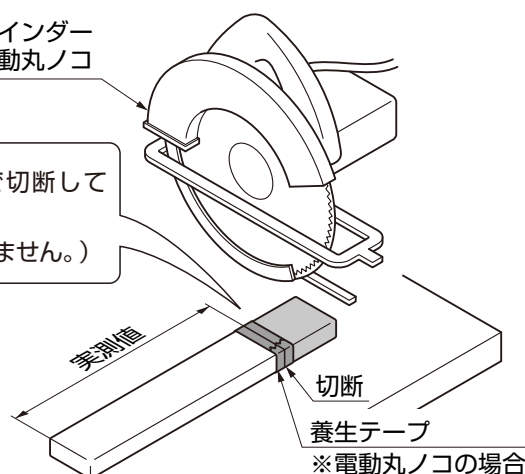
- タイル同士の目地幅、他部材とのすき間（1～2mm）を含め実測してください。



電動グラインダー
または電動丸ノコ

ポイント

- 乾式切断で切断してください。（水湿しはしません。）



注意

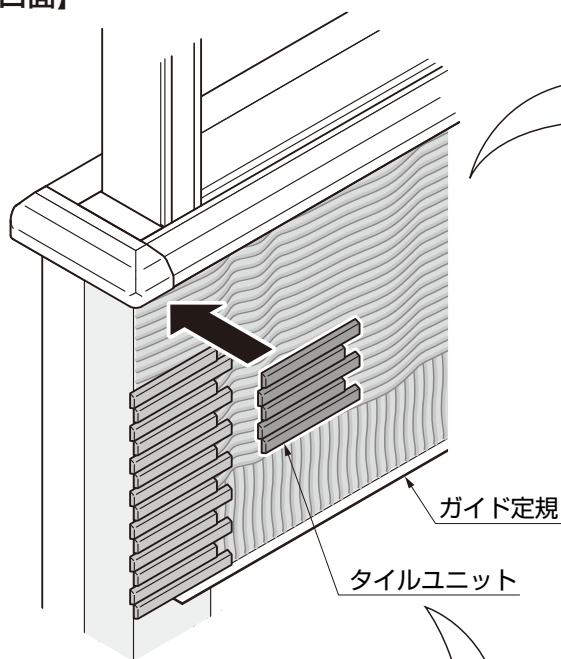
- タイルの切断面は鋭利になっているので触れないでください。ケガをするおそれがあります。

- ①加工が必要な場合はタイルを切断してください。

(6) タイルの張付け

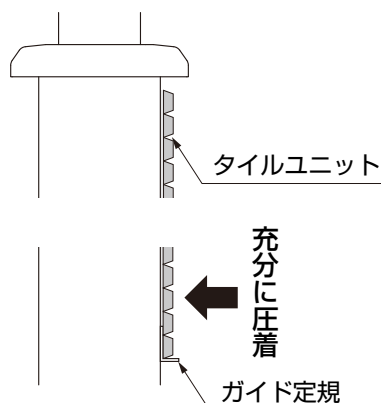
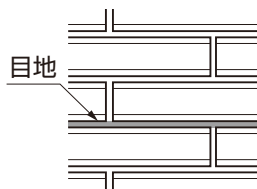
※各仕様における各タイルの割付けについては「8. タイル切断寸法一覧」を参照してください。

【腰壁間口面】



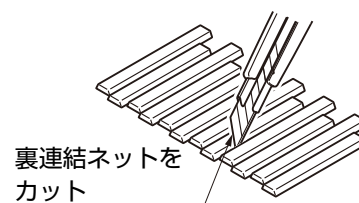
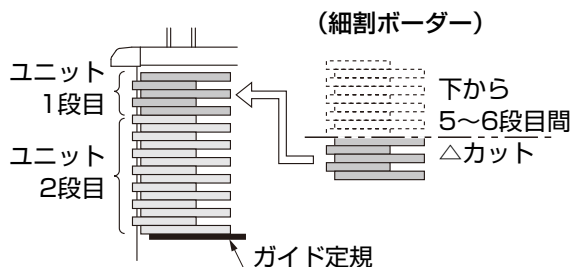
ポイント

- タイルユニットごとに目地幅を確保して張付けてください。

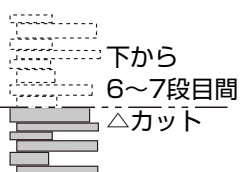


補足

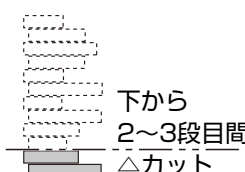
- 笠木の下に取付けるタイルユニット（1段目）はカットしてから張付けます。



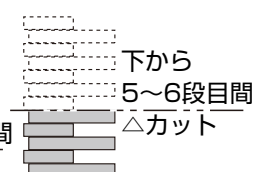
(ルミノス)



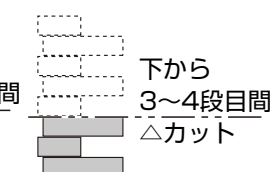
(寂雅楽Ⅱ)



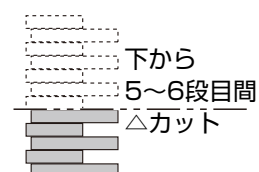
(サイモン)



(メルヴィオコリーナ)



(セラヴィオR)



①タイルユニットを張付けてください。

ポイント

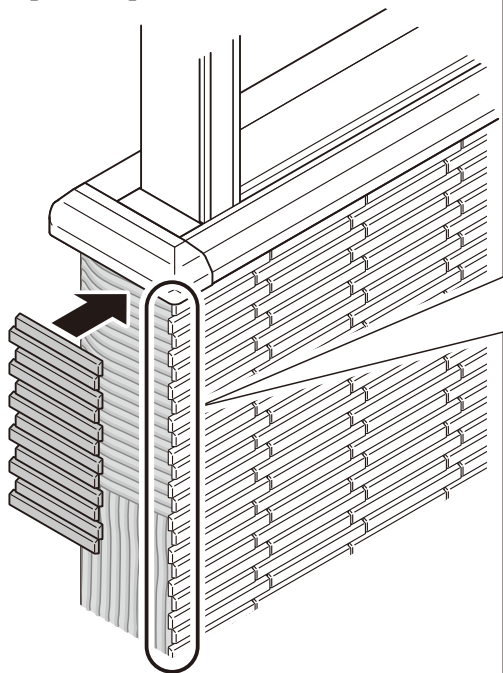
- タイルは1枚ずつ十分に圧着してください。（十分に圧着しないとタイルがずれる場合があります。）
- タイル目地部から接着剤がはみ出す場合は接着剤の塗りすぎであるため、再度クシ目ヘラ（コテ）でかき取ってください。
- やむを得ずタイル張りを中断する場合は、接着剤を塗布した範囲を張り終えてから中断してください。
- ガイド定規を使用してP.57記載の推奨品以外のタイルを施工する場合、厚さの小さいタイルではガイド定規付近で不陸が目立つ場合がありますので、施工の際には接着剤の塗り厚や圧着方法に十分注意してください。

5. (つづき)

5-5 つづき

(6) つづき

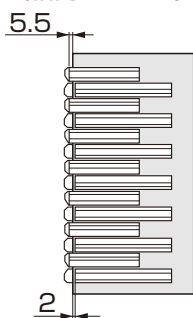
【出隅部】



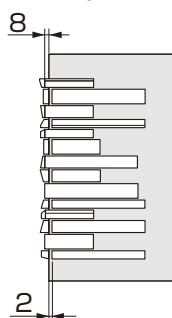
補足

●タイルが突き付けとならないように目地幅を確保して張付けてください。

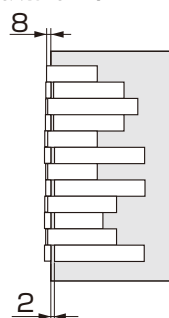
(細割ボーダー)



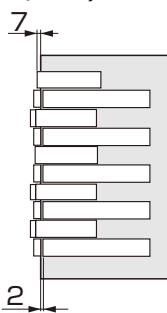
(ルミノス)



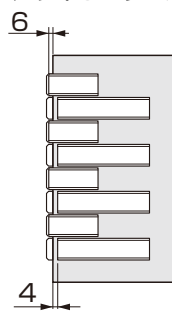
(寂雅楽Ⅱ)



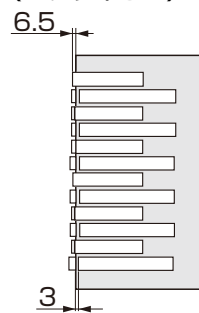
(サイモン)



(メルヴィオコリーナ)



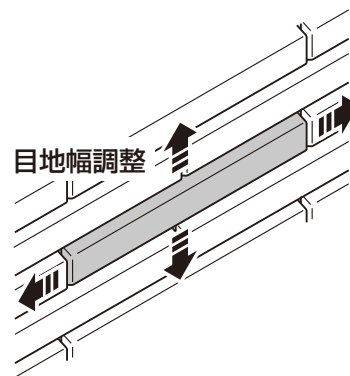
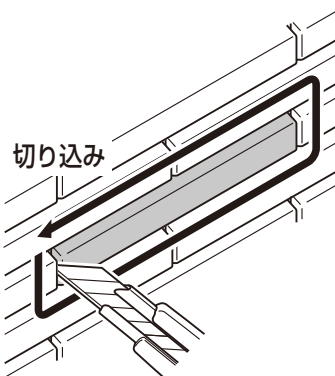
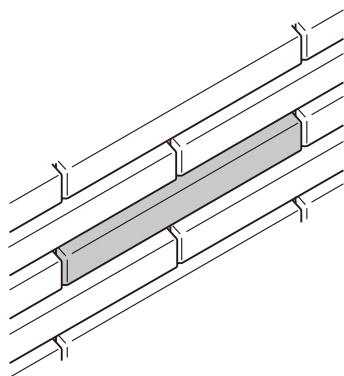
(セラヴィオR)



(7) 目地直し

ポイント

●指定の作業時間内で作業を完了させてください。



- ①タイル周囲の目地に切り込みを入れてください。
- ②タイルの目地幅を調整してください。

6. エコカラットの施工



※ガーデンルームタイプの屋内面を
エコカラット仕上げにする場合の作業です。

6-1 エコカラットの割付確認

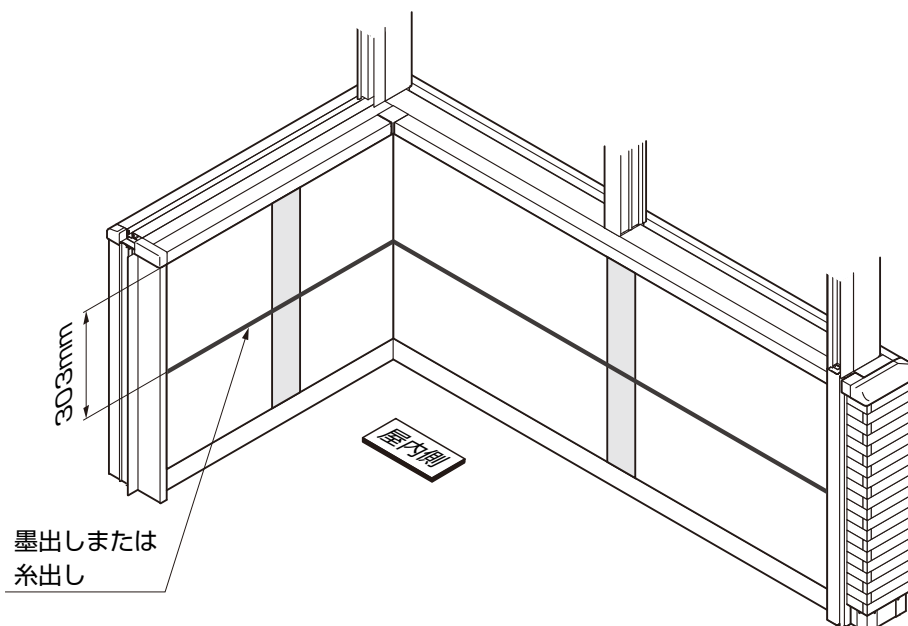
- ①「8. タイル切断寸法一覧」も併せて参照し、エコカラット張り位置を確認してください。

6-2 部材の養生

- ①接着剤が笠木等の部材に付着しないように養生してください。

6-3 エコカラットの張付け

- (1) 墨出し・糸出し ※墨出し・糸出しが必要な場合の作業です。



- ①必要に応じて「8. タイル切断寸法一覧」を参照し、墨出し・糸出しを行なってください。

- (2) エコカラットの切断加工 ※加工が必要な場合の作業です。

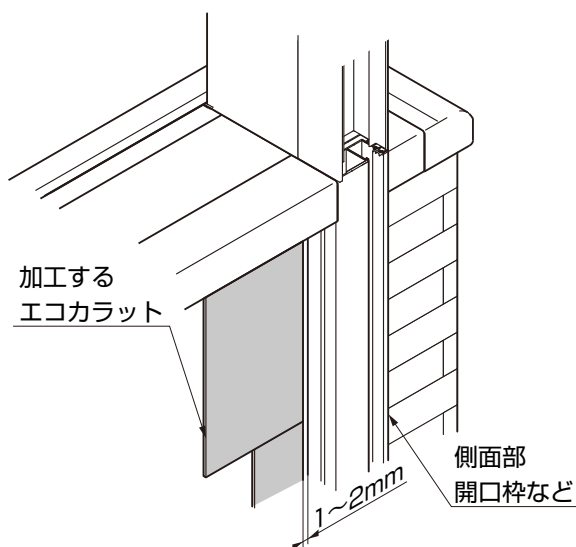
ポイント

- 「8. タイル切断寸法一覧」も併せて参照してください。
- 接着剤塗布後に切断作業をする場合、塗布→切断→張付け・目地直しを20分以内で終わってください。



20min

- 他部材との取り合い部は、1～2mmのすき間をあけて採寸してください。



6. (つづき)

6-3 つづき

(2) つづき

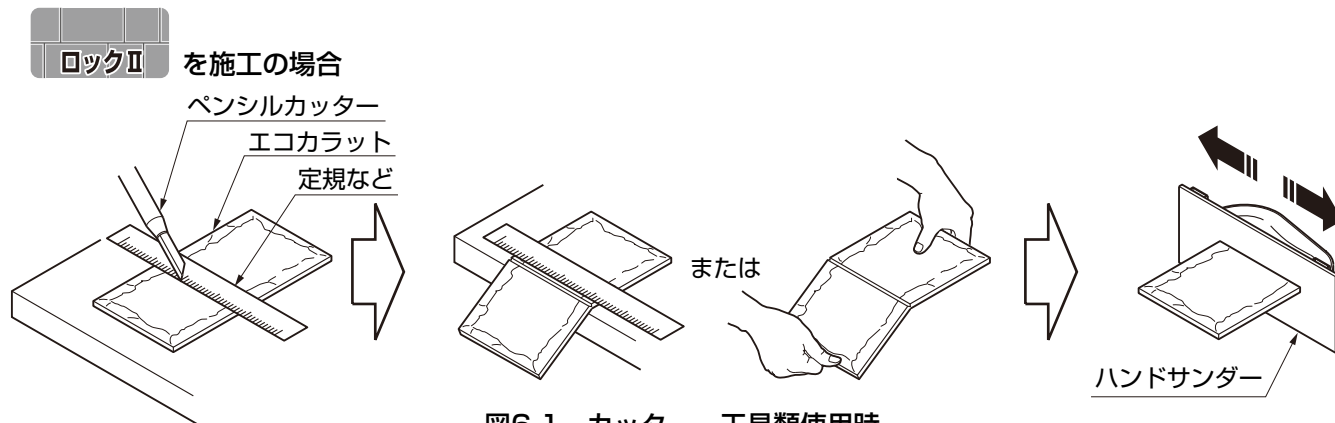


図6-1 カッター、工具類使用時

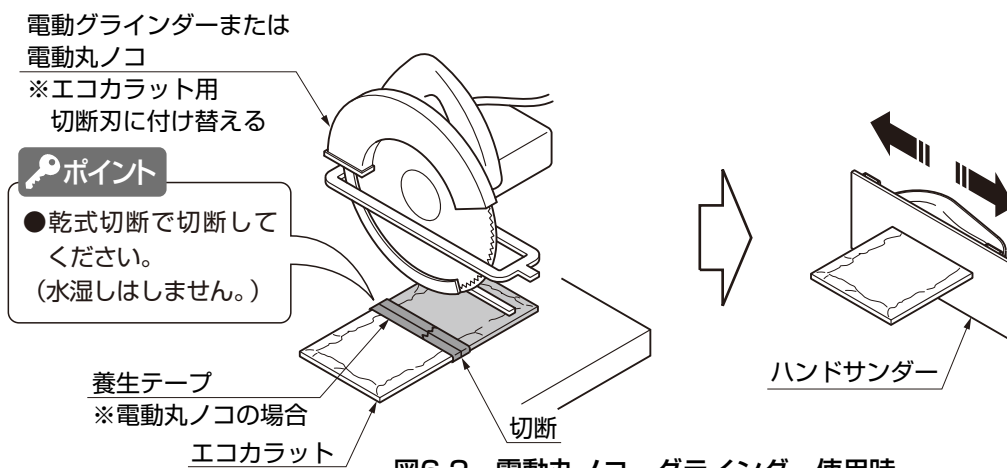


図6-2 電動丸ノコ、グラインダー使用時

①切断が必要な場合はエコカラットを切断してください。

ラフゾーン を施工の場合

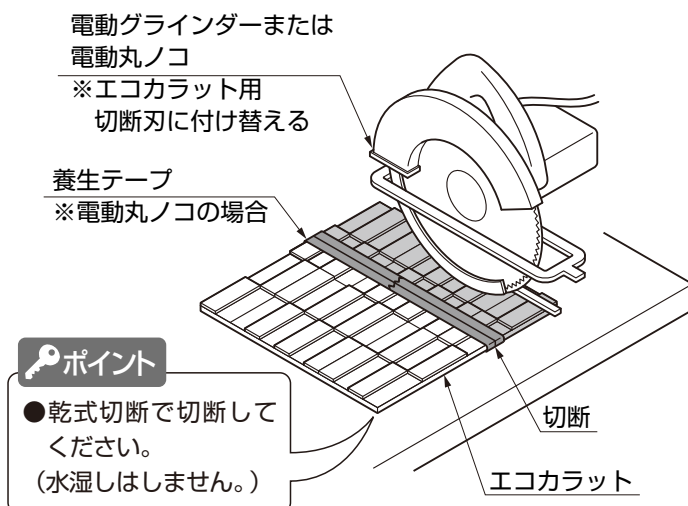


図6-3 電動丸ノコ、グラインダー使用時

①切断が必要な場合はエコカラットを切断してください。

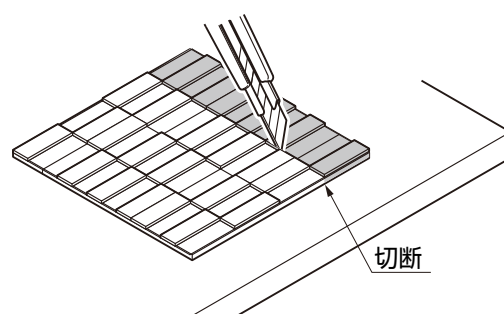


図6-4 カッター、工具類使用時

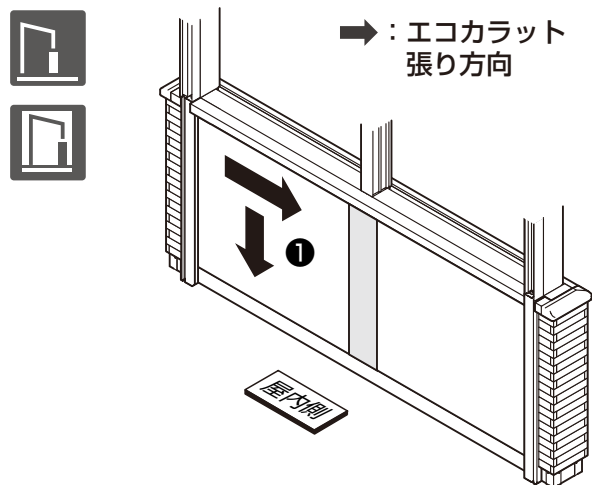
(3) 接着剤塗布～エコカラット張付け順序の確認

ポイント

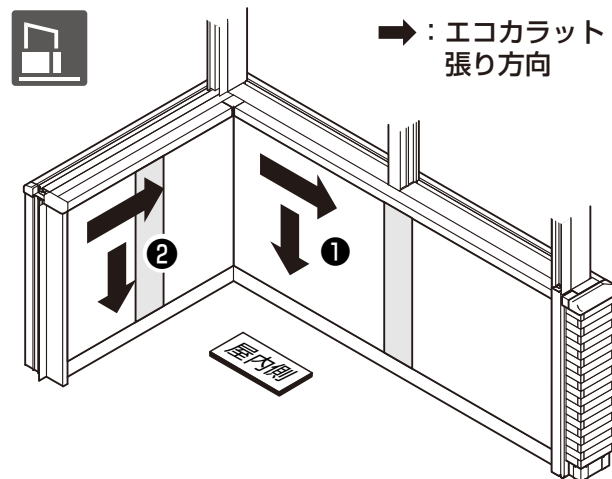
●記載されている順番ごとに「接着剤の塗布」～「エコカラットの張付け」を行ないます。

順 番	①	②	参照ページ
工 程	接着剤塗布 エコカラット張付け	接着剤塗布 エコカラット張付け	「(5) 接着剤塗布：壁面塗付け」 (P.74) 「(6) 接着剤塗布：クシ目立て」 (P.74) 「(7) エコカラットの張付け」 (P.75)

前面腰壁仕様



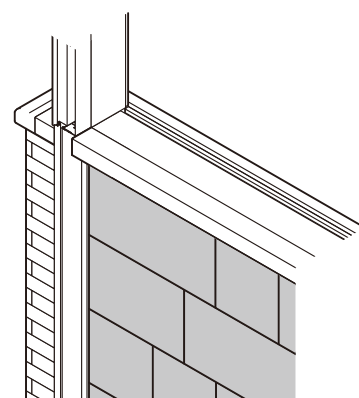
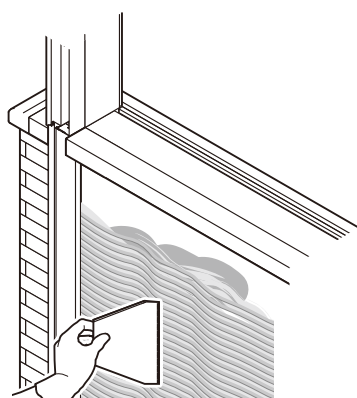
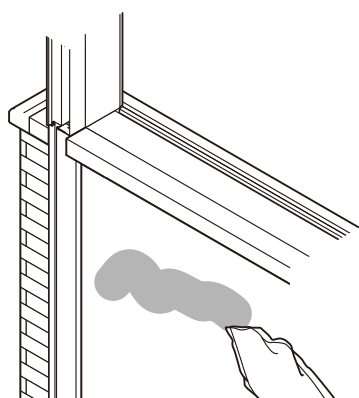
L字腰壁仕様



(4) 接着剤塗布～エコカラット張付け・目地直しまでの作業時間

ポイント

- 接着剤を塗布してからエコカラット張付け・目地直しまでの作業は下記の時間内に行なってください。
- 作業時間は、環境条件により変動する場合があります。



6. (つづき)

6-3 つづき

(5) 接着剤塗布：壁面塗付け

⚠ 注意

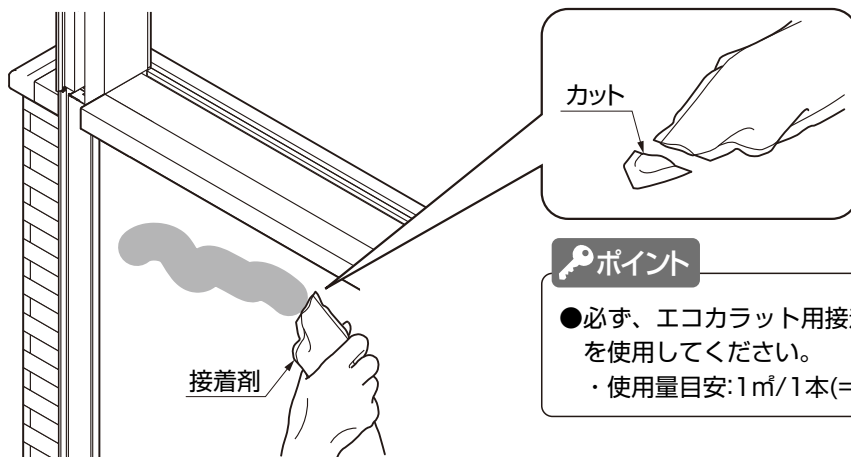
- 作業時には、手袋・長袖等を着用して皮膚を保護してください。
※本接着剤は体質によっては、まれにかぶれる場合があります。

🔑ポイント

- 接着剤塗布からエコカラットを張付け終えるまでの時間が、指定の作業時間内に納まるよう接着剤塗布の範囲を区切りながら作業を行ってください。



20min



🔑ポイント

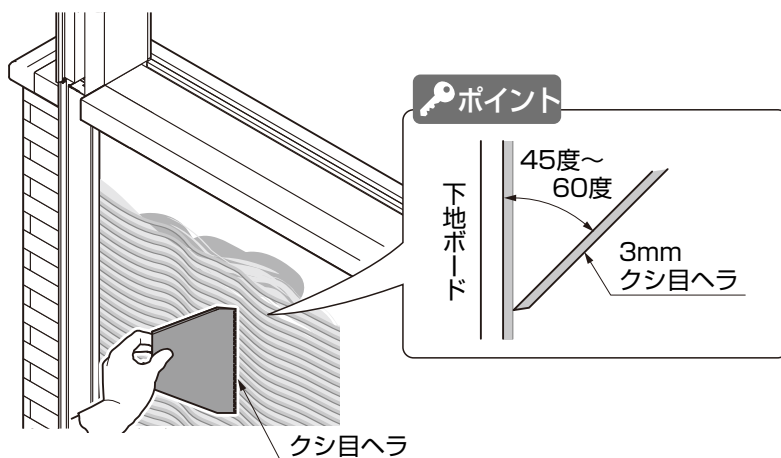
- 必ず、エコカラット用接着剤（8KBR01ZZ）を使用してください。
・使用量目安:1㎡/1本(=1kg)

- ①接着剤の先端をカットしてください。
- ②手で絞り出しながら、壁面に直接塗り付けてください。

(6) 接着剤塗布：クシ目立て

🔑ポイント

- 他部材に接着剤が付着した場合、すぐにふき取ってください。



🔑ポイント

- かき取りはヘラを40度～60度程度に傾けて、下地が透けない程度にかき取ってください。

- ①3mmクシ目ヘラ（または3mmクシ目コテ）を使用し、接着剤面にクシ目を立ててください。

(7) エコカラットの張付け

ポイント

【タイルの張付け】

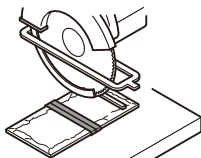
- タイルは1枚ずつ十分に圧着してください。



十分に圧着しないとタイルがずれる場合があります。

【切断加工品を張付ける場合】

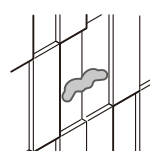
- 切断面が目立たないように、向きに注意して張付けてください。



- ・サッシ接合部：サッシ枠側に向ける
- ・腰壁下端部：下側に向ける
- ・入隅部：入隅側に向ける

【タイル表面に接着剤が付着した場合】

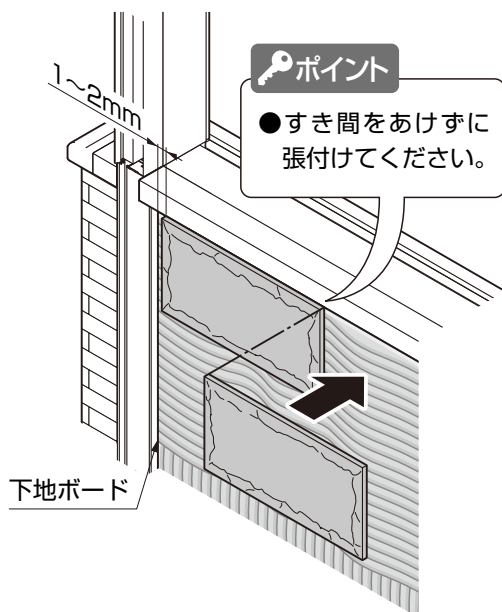
- 接着剤が硬化する前にただちに除去してください。



清掃方法
P.76
参照

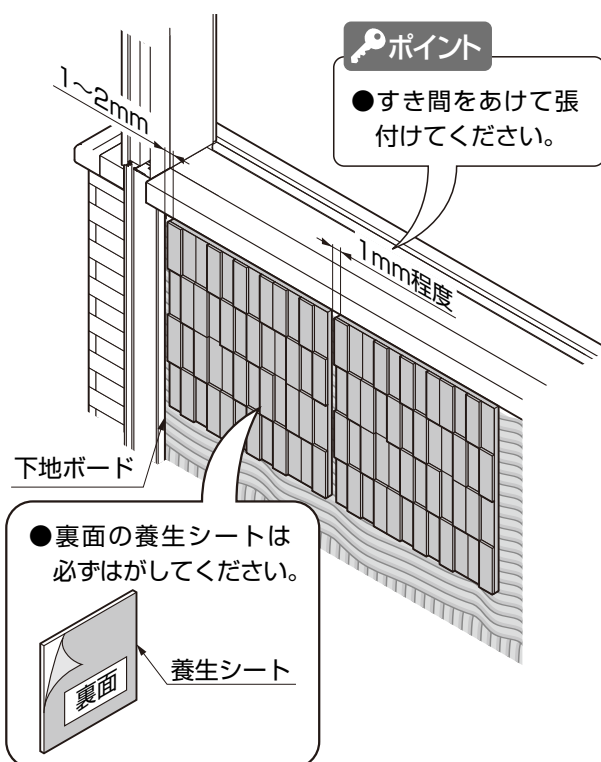
ロックⅡ

を施工の場合



ラフゾーン

を施工の場合



①エコカラットを張付けてください。

ポイント

- 最上段のエコカラットは下地ボードの上端に合わせます。
- タイル目地部から接着剤がはみ出す場合は接着剤の塗りすぎであるため、再度クシ目ヘラ（コテ）でかき取ってください。
- やむを得ずタイル張りを中断する場合は、接着剤を塗布した範囲を張り終えてから中断してください。

7. 点検・仕上げ



はるかべ

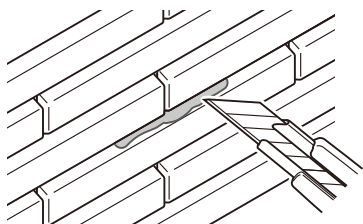


エコカラット

ポイント

- 接着剤が硬化後、仕上りの点検を行なってください。
- 図はタイルで示していますが、エコカラットも同様です。

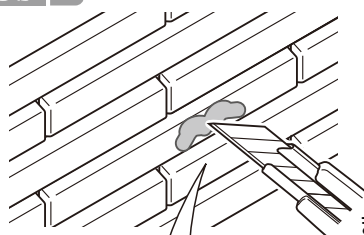
- タイル目地部からの接着剤のはみ出しを除去する



- 表面に付着した接着剤を除去する



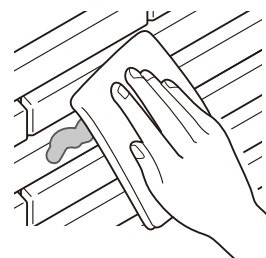
はるかべ



砂消しゴム

または

取れない場合は…



溶剤
(アセトン、シンナー)

ポイント

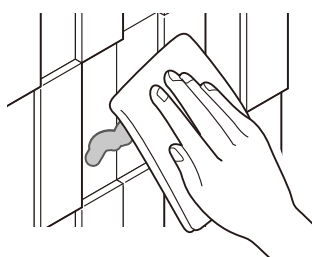
- 表面をキズ付けないようにしてください。

ポイント

- 他部材に使用する際は、事前に変色・変質確認をしてください。



エコカラット



水



ポイント

- 接着剤が硬化する前に固く絞った布で拭取ってください。

8. タイル切断寸法一覧

※図は「細割ボーダー」を代表例として記載しています。

8-1 前面腰壁 オープンテラスタイプ、サイドスルータイプ

ポイント

- 本ページでは、タイルを割付ける際のタイル切断寸法を示します。
- 記載寸法は目安になります。寸法を実測して切断してください。
- 記号〔A〕の数字は、下表に対応しています。

標準平
ユニット



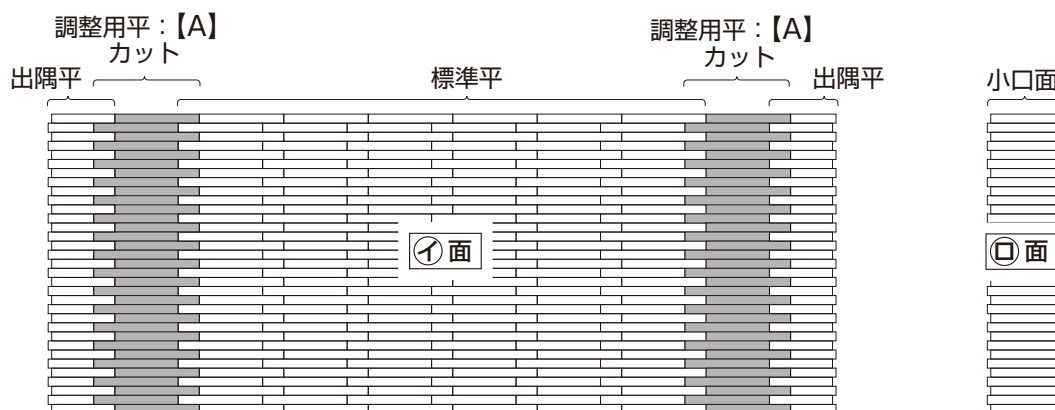
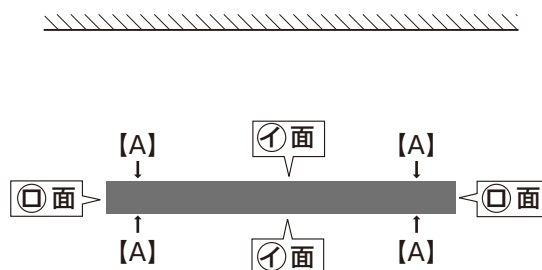
出隅用平
ユニット



調整用平



小口面
ユニット

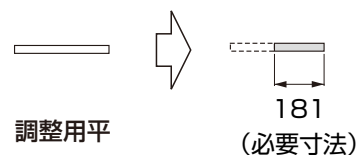


間口面	1.0間 〔A〕	1.5間 〔A〕	2.0間 〔A〕	2.5間 〔A〕	3.0間 〔A〕
ルミノス	182	163	144	125	225
寂雅歌Ⅱ	184	165	146	127	226
細割ボーダー	181	162	143	124	223
サイモン	181	162	143	124	223
コリーナ	202	197	192	187	182
セラヴィオR	130	135	140	145	75

ポイント

- 記載の表では必要寸法を示します。

例：1.0間 細割ボーダー
「〔A〕箇所」の場合

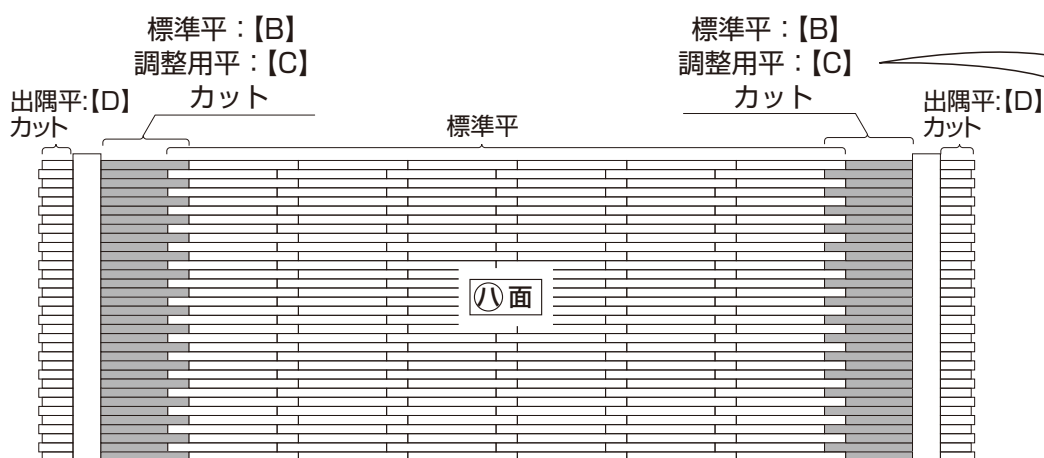
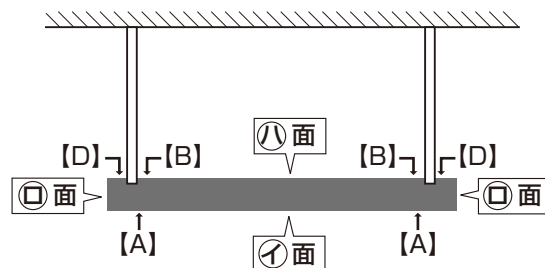
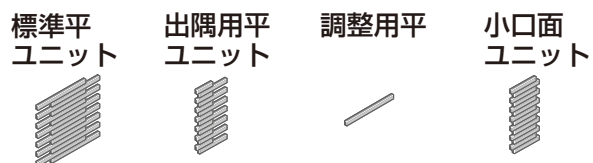


8. (つづき)

8-2 前面腰壁 ガーデンルームタイプ

ポイント

- 本ページでは、タイルを割付ける際のタイル切断寸法を示します。
- 記載寸法は目安になります。寸法を実測して切断してください。
- 記号〔A〕の数字は、下表に対応しています。



ポイント

- セラヴィオRの場合は〔標準平 [B]〕と〔調整用平 [C]〕の切断が必要です。

間口面	1.0間				1.5間				2.0間			
	[A]	[B]	[C]	[D]	[A]	[B]	[C]	[D]	[A]	[B]	[C]	[D]
ルミノス	182	207	-	76	163	188	-	76	144	169	-	76
寂雅歌Ⅱ	184	206	-	76	165	187	-	76	146	168	-	76
細割ボーダー	181	188	-	73	162	169	-	73	143	150	-	73
サイモン	181	201	-	75	162	182	-	75	143	163	-	75
コリーナ	202	225	-	74	197	220	-	74	192	215	-	74
セラヴィオR	130	226	26/76	74	135	231	31/81	74	140	236	36/86	74

間口面	2.5間				3.0間			
	[A]	[B]	[C]	[D]	[A]	[B]	[C]	[D]
ルミノス	125	148	-	76	225	131	-	76
寂雅歌Ⅱ	127	149	-	76	226	130	-	76
細割ボーダー	124	131	-	73	223	231	-	73
サイモン	124	144	-	75	223	125	-	75
コリーナ	187	210	-	74	182	205	-	74
セラヴィオR	145	241	41/91	74	75	246	46/96	74

ポイント

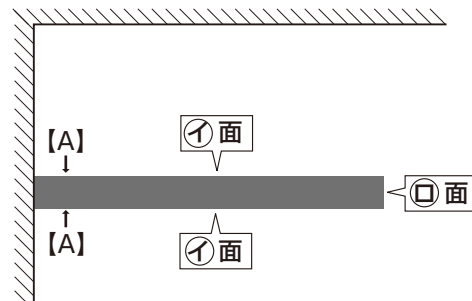
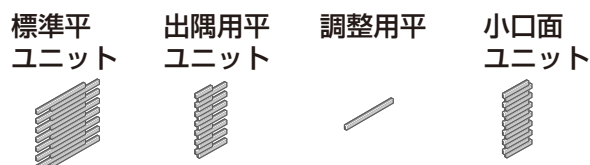
- 記載の表では必要寸法を示します。
- 例：①面 1.0間 細割ボーダー「[A] 箇所」の場合



8-3 入隅腰壁 オープンテラスタイプ、サイドスルータイプ

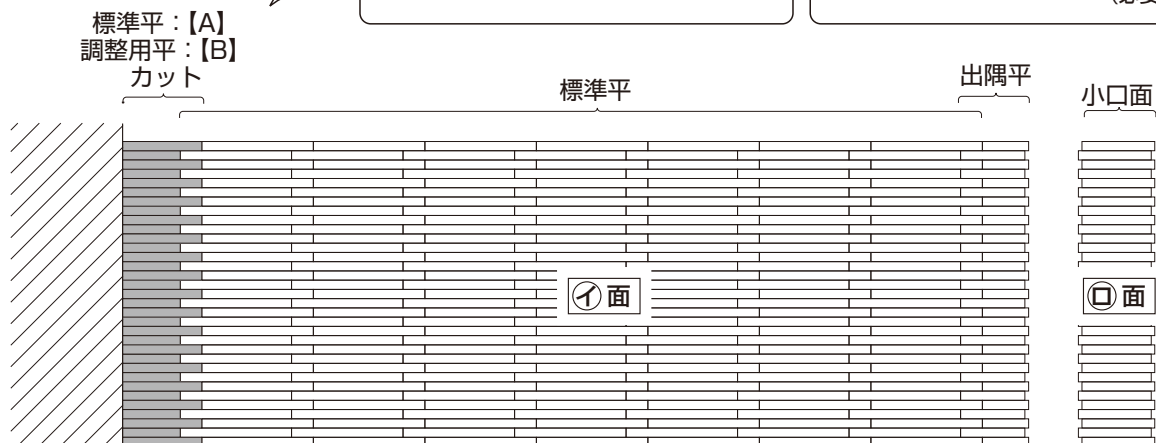
ポイント

- 本ページでは、タイルを割付ける際のタイル切断寸法を示します。
- 記載寸法は目安になります。寸法を実測して切断してください。
- 記号〔A〕の数字は、下表に対応しています。



ポイント

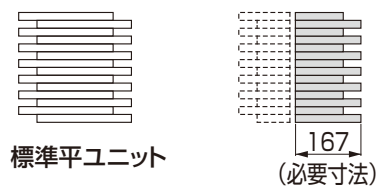
- コリーナ以外の場合は[標準平 [A]]と[調整用平 [B]]の切断が必要なサイズがあります。



ポイント

- 記載の表では必要寸法を示します。

例：①面 1.0間 細割ボーダー
「〔A〕箇所」の場合



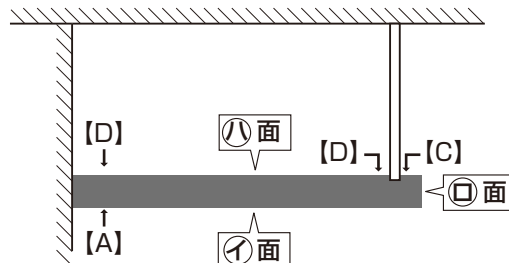
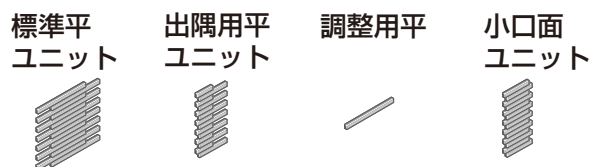
間口面	1.0間		1.5間		2.0間		2.5間		3.0間	
	〔A〕	〔B〕	〔A〕	〔B〕	〔A〕	〔B〕	〔A〕	〔B〕	〔A〕	〔B〕
ルミノス	185	—	147	—	—	26/36/99/109	308	61/71	270	23/33
寂雅歌Ⅱ	185	—	147	—	—	29/39/64/74/99/109	308	26/36/61/71	270	23/33
細割ボーダー	167	—	129	—	—	43/89	—	5/51	250	13
サイモン	177	—	139	—	—	31/101	300	63	262	25
コリーナ	226	—	221	—	211	—	201	—	191	—
セラヴィオR	315	15	325	25	335	35	345	45	—	55

8. (つづき)

8-4 入隅腰壁 ガーデンルームタイプ

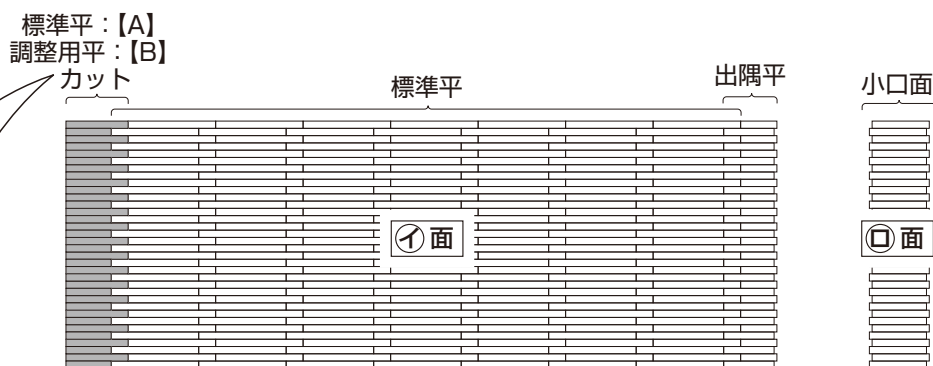
ポイント

- 本ページでは、タイルを割付ける際のタイル切断寸法を示します。
- 記載寸法は目安になります。寸法を実測して切断してください。
- 記号〔A〕の数字は、下表に対応しています。



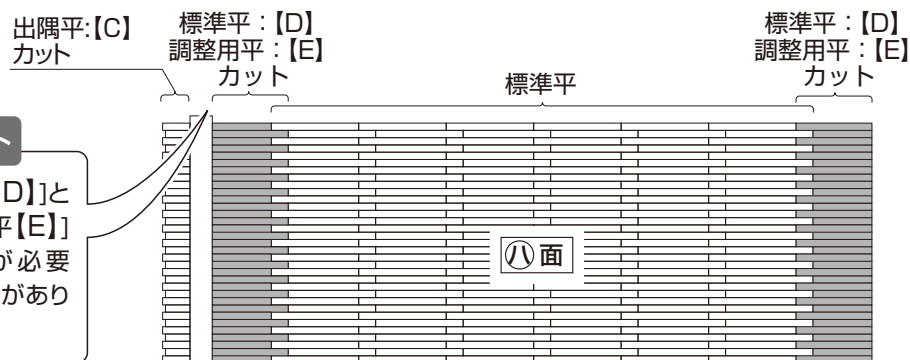
ポイント

- 〔標準平〔A〕〕と〔調整用平〔B〕〕の切断が必要なタイルがあります。



ポイント

- 〔標準平〔D〕〕と〔調整用平〔E〕〕の切断が必要なタイルがあります。



間口面	1.0間					1.5間					2.0間				
	[A]	[B]	[C]	[D]	[E]	[A]	[B]	[C]	[D]	[E]	[A]	[B]	[C]	[D]	[E]
ルミノス	185	-	76	222	-	147	-	76	203	-	-	26/36/99/109	76	184	-
寂雅歌Ⅱ	185	-	76	221	-	147	-	76	202	-	-	29/39/64/74/99/109	76	183	-
細割ボーダー	167	-	73	203	-	129	-	73	184	-	-	43/89	73	165	-
サイモン	177	-	75	216	-	139	-	75	197	-	-	31/101	75	178	-
コリーナ	226	-	74	-	47/125	221	-	74	-	42/120	211	-	74	-	37/115
セラヴィオR	315	15	74	166	-	325	25	74	246	46/96	335	35	74	176	-

間口面	2.5間					3.0間				
	[A]	[B]	[C]	[D]	[E]	[A]	[B]	[C]	[D]	[E]
ルミノス	308	61/71	76	165	-	270	23/33	76	146	-
寂雅歌Ⅱ	308	26/36/61/71	76	164	-	270	23/33	76	145	-
細割ボーダー	-	5/51	73	146	-	250	13	73	127	-
サイモン	300	63	75	159	-	262	25	75	140	-
コリーナ	201	-	74	225	-	191	-	74	220	-
セラヴィオR	345	45	74	256	56/106	-	55	74	186	-

8-5 L字腰壁 オープンテラスタイプ、サイドスルータイプ

ポイント

- 本ページでは、タイルを割付ける際のタイル切断寸法を示します。
- 記載寸法は目安になります。寸法を実測して切断してください。
- 記号〔A〕の数字は、下表に対応しています。

標準平
ユニット



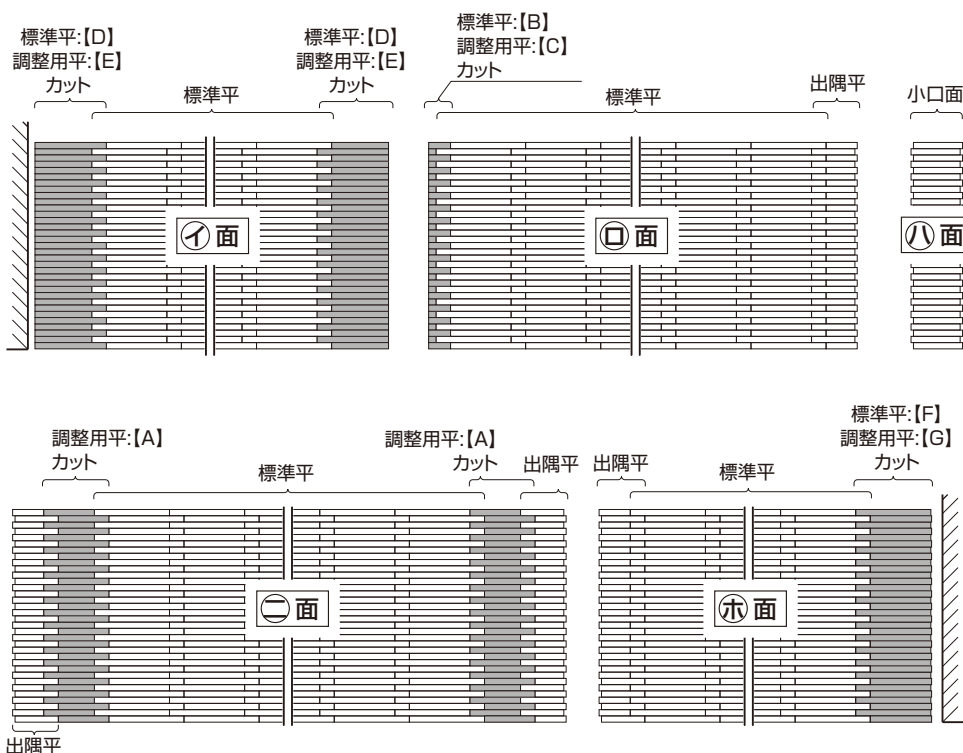
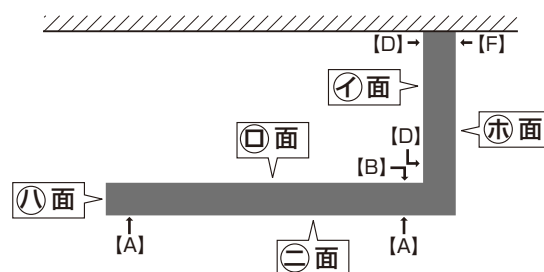
出隅用平
ユニット



調整用平



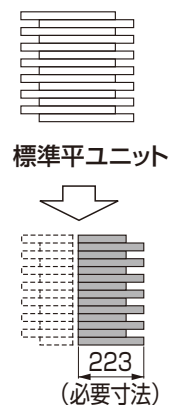
小口面
ユニット



ポイント

- 記載の表では必要寸法を示します。

例：①面 1.0間 細割
ボーダー「[D] 箇所」
の場合



間口面	1.0間			1.5間			2.0間			2.5間			3.0間		
	屋外側		屋内側	屋外側		屋内側	屋外側		屋内側	屋外側		屋内側	屋外側		屋内側
	[A]	[B]	[C]	[A]	[B]	[C]	[A]	[B]	[C]	[A]	[B]	[C]	[A]	[B]	[C]
ルミノス	159	－	5/15/88	140	287	40/50	121	249	12	102	211	－	201	173	－
寂雅歌Ⅱ	160	－	8/18/43/53/78/88	141	287	5/15/40/50	122	249	12	222	211	－	203	173	－
細割ボーダー	158	－	23/68	139	267	30	120	229	－	219	191	－	200	153	－
サイモン	157	－	10/80	138	279	42	119	241	－	219	203	－	200	165	－
コリーナ	178	134	－	173	－	46/124	168	－	36/114	163	－	26/104	158	－	16/94
セラヴィオR	107	218	－	112	228	－	117	238	－	122	248	－	127	258	－

出幅面	4尺				6尺				8尺				10尺			
	屋内側		屋外側		屋内側		屋外側		屋内側		屋外側		屋内側		屋外側	
	[D]	[E]	[F]	[G]	[D]	[F]	[G]	[D]	[E]	[F]	[G]	[D]	[E]	[F]	[G]	
ルミノス	143	18/28/101	257	10/18	159/211	146	－	143	33/43/116	272	25/35	159/226	－	161	－	
寂雅歌Ⅱ	140	27/37/62/72/97/107	257	10/20	186	146	－	131	－	270	25/35	194	－	161	－	
細割ボーダー	223	－	237	－	167	126	－	230	－	252	15	175	－	141	－	
サイモン	235	－	249	12	180	138	－	125	－	264	27	188	－	153	－	
コリーナ	134	－	282	52	204	192	－	159	－	－	24/102	－	36/114	242	12	
セラヴィオR	131	－	276	－	131	276	－	131	－	276	－	131	－	276	－	

8. (つづき)

8-6 L字腰壁 ガーデンルームタイプ

ポイント

- 本ページでは、タイルを割付ける際のタイル切断寸法を示します。
- 記載寸法は目安になります。寸法を実測して切断してください。
- 記号〔A〕の数字は、下表に対応しています。

標準平
ユニット



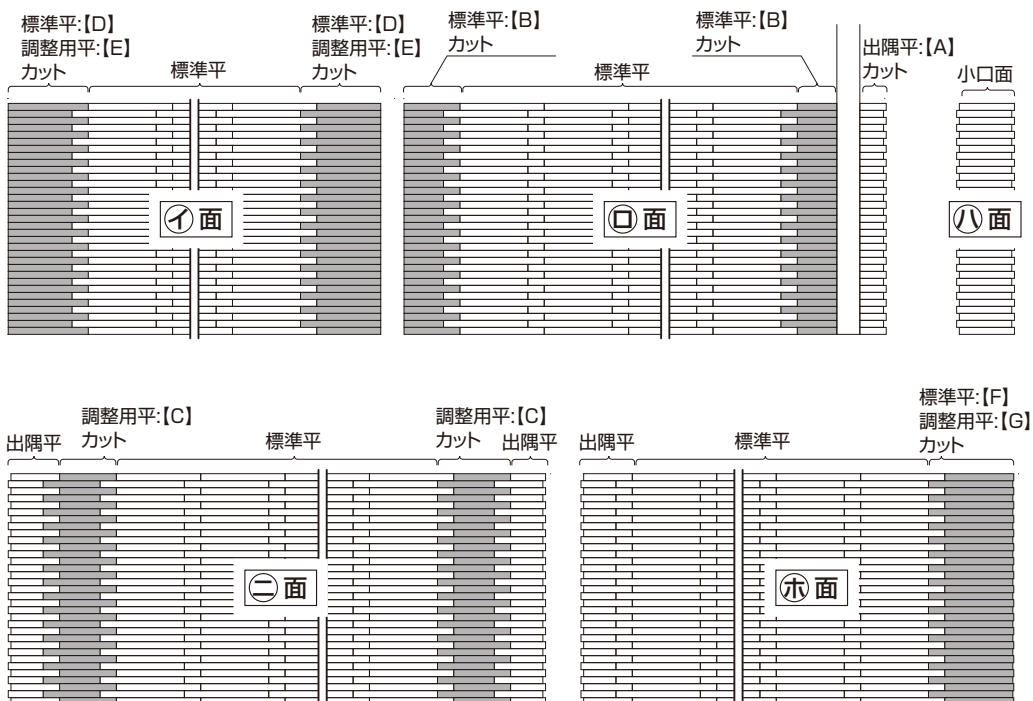
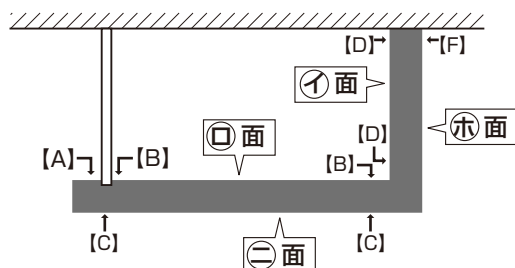
出隅用平
ユニット



調整用平



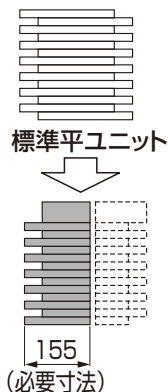
小口面
ユニット



ポイント

- 記載の表では必要寸法を示します。

例：細割ボーダー
「〔B〕箇所」
の場合



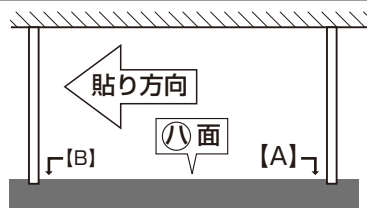
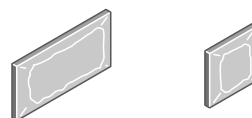
間口面	共通	1.0間		1.5間		2.0間		2.5間		3.0間	
		屋内側	屋外側	屋内側	屋外側	屋内側	屋外側	屋内側	屋外側	屋内側	屋外側
		[A]	[B]	[C]	[B]	[C]	[B]	[C]	[B]	[C]	[B]
ルミノス	76	174	159	155	140	136	121	235	102	216	201
寂雅歌Ⅱ	76	172	160	153	141	134	122	234	222	215	203
細割ボーダー	73	155	158	136	139	117	120	217	219	198	200
サイモン	75	167	157	148	138	129	119	229	219	210	200
コリーナ	74	191	178	186	173	181	168	176	163	171	158
セラヴィオR	74	118	107	273	112	128	117	283	122	138	127

出幅面	4R				6R			8R				10R			
	屋内側		屋外側		屋内側	屋外側		屋内側		屋外側		屋内側		屋外側	
	[D]	[E]	[F]	[G]	[D]	[F]	[G]	[D]	[E]	[F]	[G]	[D]	[E]	[F]	[G]
ルミノス	143	18/28/101	257	10/18	159/211	146	—	143	33/43/116	272	25/35	159/226	—	161	—
寂雅歌Ⅱ	140	27/37/62/72/97/107	257	10/20	186	146	—	131	—	270	25/35	194	—	161	—
細割ボーダー	223	—	237	—	167	126	—	230	—	252	15	175	—	141	—
サイモン	235	—	249	12	180	138	—	125	—	264	27	188	—	153	—
コリーナ	134	—	282	52	204	192	—	159	—	—	24/102	—	36/114	242	12
セラヴィオR	131	—	276	—	131	276	—	131	—	276	—	131	—	276	—

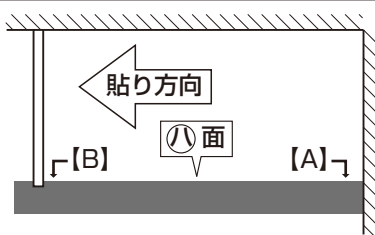
8-7 前面腰壁・入隅腰壁/エコカラット（ロックⅡ）

ポイント

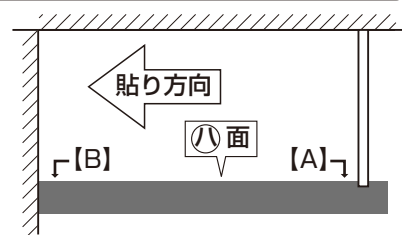
- 本ページでは、タイルを割付ける際のタイル切断寸法を示します。
- 記載寸法は目安になります。寸法を実測して切断してください。
- 記号〔A〕の数字は、下表に対応しています。



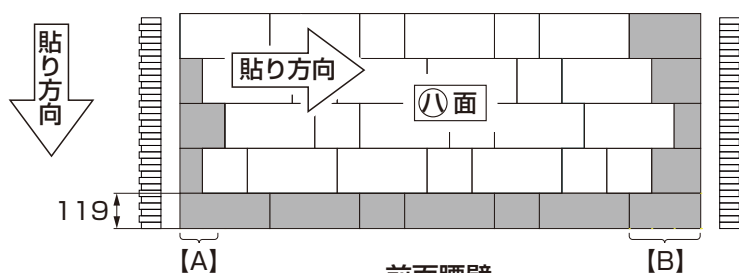
前面腰壁



右入隅

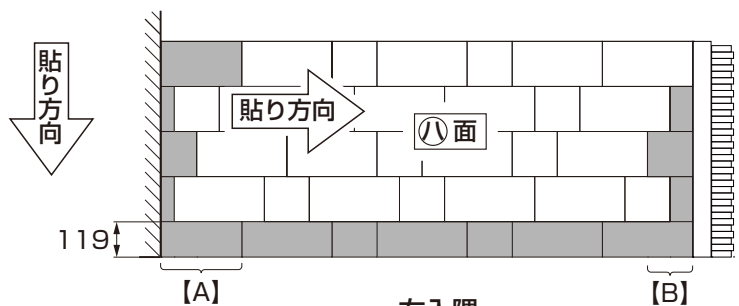


左入隅



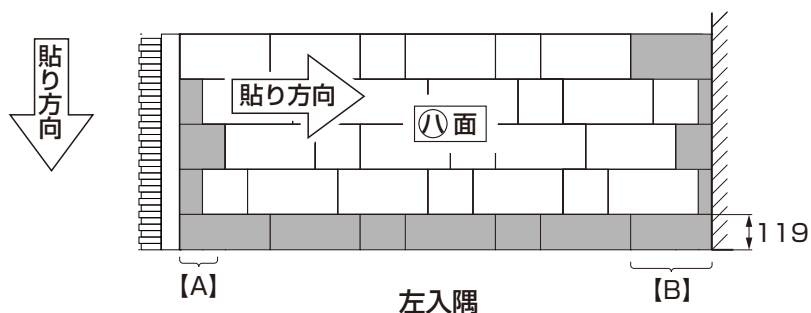
前面腰壁

前面腰壁	〔A〕	〔B〕
1.0間	75/151	89/165/241
1.5間	75/151	90/166/242
2.0間	75/151	91/167
2.5間	75/151	92/168/244
3.0間	75/151	93/169/245



右入隅

右入隅	〔A〕	〔B〕
1.0間	75/151	43/119/271
1.5間	75/151	44/120/272
2.0間	75/151	45/121/197
2.5間	75/151	46/122/274
3.0間	75/151	47/123/275

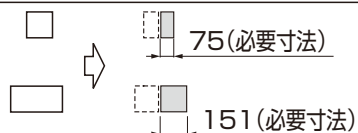


左入隅

左入隅	〔A〕	〔B〕
1.0間	75/151	43/119/271
1.5間	75/151	44/120/272
2.0間	75/151	45/121/197
2.5間	75/151	46/122/274
3.0間	75/151	47/123/275

ポイント

- 記載の表では必要寸法を示します。
- 例：「〔A〕箇所」の場合

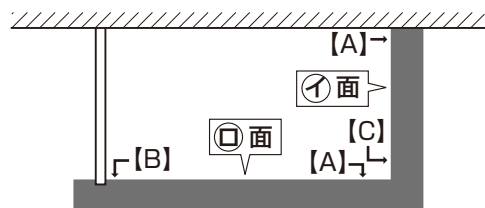


8. (つづき)

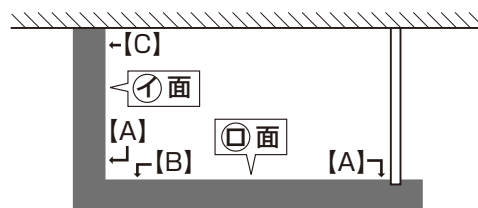
8-8 L字腰壁/エコカラット (ロックⅡ)

ポイント

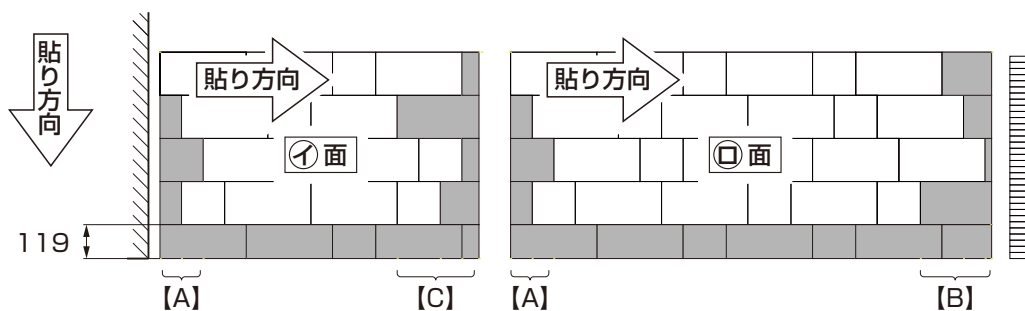
- 本ページでは、タイルを割付ける際のタイル切断寸法を示します。
- 記載寸法は目安になります。寸法を実測して切断してください。
- 記号〔A〕の数字は、下表に対応しています。



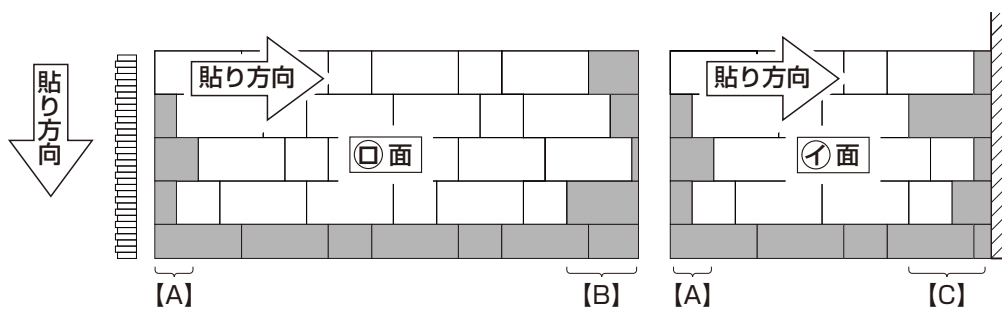
右L字タイプ



左L字タイプ



右L字タイプ



左L字タイプ

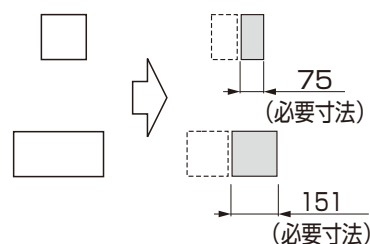
	〔A〕	〔B〕
1.0間	75/151	23/98/250
1.5間	75/151	24/99/175
2.0間	75/151	25/100/252
2.5間	75/151	26/177/253
3.0間	75/151	27/102/254

	〔C〕
4尺	60/135/287
6尺	54/129/205
8尺	48/123/275
10尺	42/117/269

ポイント

- 記載の表では必要寸法を示します。

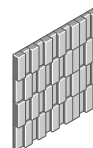
例：「〔A〕箇所」の場合



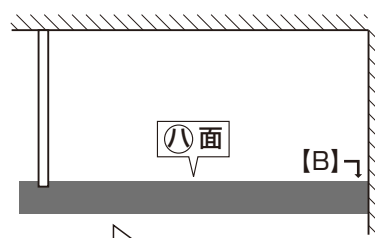
8-9 前面腰壁・入隅腰壁/エコカラット（ラフゾーン）

ポイント

- 本ページでは、タイルを割付ける際のタイル切断寸法を示します。
- 記載寸法は目安になります。寸法を実測して切断してください。
- 記号（【A】）の数字は、下表に対応しています。



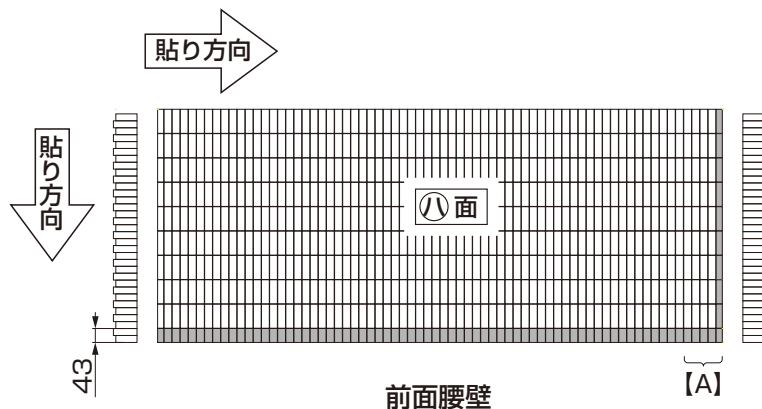
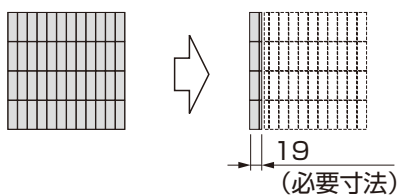
前面腰壁



入隅腰壁

ポイント

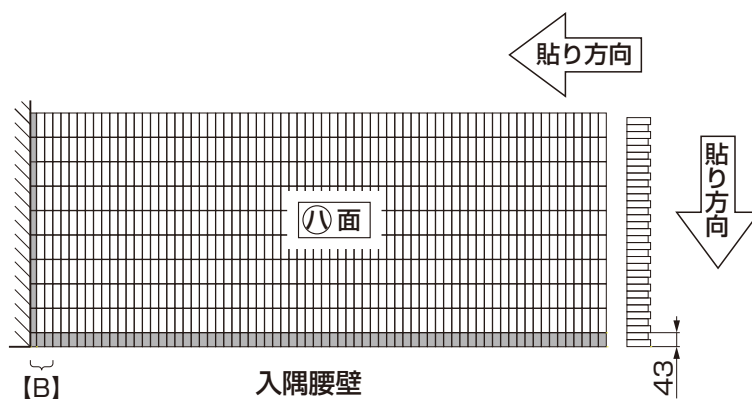
- 記載の表では必要寸法を示します。
- 例：1.0間「【A】 箇所」の場合



前面腰壁

【A】

前面腰壁	【A】
1.0間	19
1.5間	19
2.0間	20
2.5間	20
3.0間	21



入隅腰壁

【B】

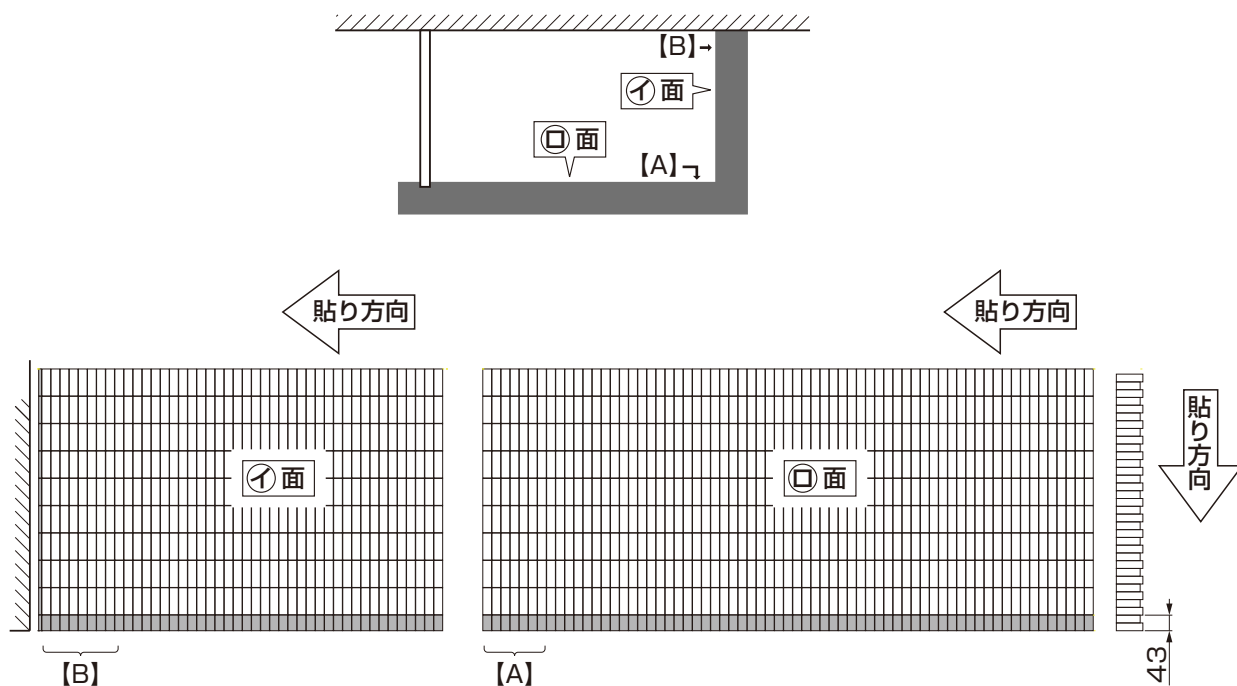
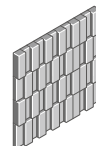
入隅腰壁	【B】
1.0間	18
1.5間	19
2.0間	20
2.5間	21
3.0間	22

8. (つづき)

8-10 L字腰壁/エコカラット (ラフゾーン)

ポイント

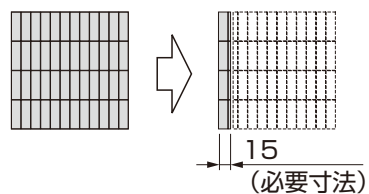
- 本ページでは、タイルを割付ける際のタイル切断寸法を示します。
- 記載寸法は目安になります。寸法を実測して切断してください。
- 記号(【A】)の数字は、下表に対応しています。



ポイント

- 記載の表では必要寸法を示します。

例：1.0間「【B】箇所」の場合

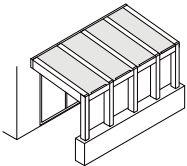
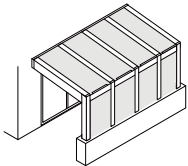
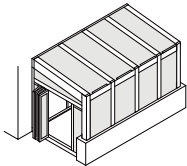


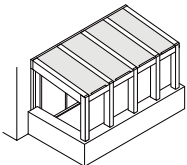
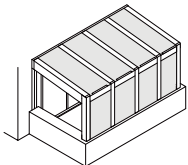
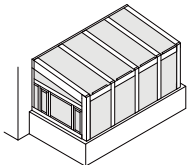
L字腰壁	【A】	【B】
1.0間	—	8
1.5間	—	—
2.0間	—	—
2.5間	—	15
3.0間	—	—

9. 施工が完了したら

ポイント

●本取付説明書での施工が完了したら、次の工程を確認して、参照する取付説明書の施工を行ってください。

タイプ	前面腰壁タイプ 		
	オープンテラスタイプ 	サイドスルータイプ 	ガーデンルームタイプ 
略図			
参照 取付説明書	↓ 【施工終了】 ●本ページにて施工は終了になります。	↓ ココマⅡ -開口部編- 取付説明書 (E370) ↓ 【施工終了】 ●引き続き「開口部」の施工を行ってください。	

タイプ	L字腰壁タイプ 		
	テラスタイプ 	サイドスルータイプ 	ガーデンルームタイプ 
略図			
参照 取付説明書	↓ 【施工終了】 ●本ページにて施工は終了になります。	↓ ココマⅡ -開口部編- 取付説明書 (E370) ↓ 【施工終了】 ●引き続き「開口部」の施工を行ってください。	

